滿洲日報
七月十七日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 村本武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

わが海軍の重大危局對策

全海軍、海相を支持し既定方針に一路邁進
岡田首相に決意を促す

【東京特電十七日發】海軍最高首腦部會議は一致結束して大角海相をして既定の方針に一路邁進せしむることゝなつたので、大角海相は近く岡田首相に全海軍の信念を披瀝して決意を促すこととなつた、從つて首相の態度如何が最も注目されるが首相は既に大角海相留任の際、軍縮會議の根本方針に關し完全なる諒解を遂げてゐるので、海軍最高會議が一致して海相を支持してゐる事實に鑑み右の會議の結果を聽取した後、可及的速かに政府としての軍縮會議に臨む態度を決定する段取となるものとみられてゐる、なほ末次聯合、高橋第二の各艦隊司令長官、永野横須賀、藤田呉、米内佐世保の各鎭守府司令長官は一兩日中にそれ〴〵歸任し、管下の首腦部を招集して最高首腦部會議の經過と結果とを詳細報告、今後益々一致協力して來るべき一九三五、六年の重大難局に對處すべく訓示をなし部下將兵の士氣振作にあたることゝなつた

齋藤大使歸朝
注目さるゝ對米工作

【東京十七日發國通】齋藤大使は十七日午後二時秩父丸で横濱着歸朝するが、同大使の賜暇歸朝は明年の海軍會議を控へ我外交史上重大視せられ、米國としては極東進出の傳統政策を捨てず明年の海軍會議でも日本の比率廢棄の要求に反對してゐるが、日米戰ふ可からず、その意見は米國にも認められ廣田外相、齋藤大使との共同工作が如何なる對米工作を結果するか注目される

內務畑官吏多數を滿洲國で採用
總選擧準備の大異動

【東京特電十七日發】現內閣は政友會が野黨化したゝめ來議會を解散する場合の準備を要するので、選擧の總元締たる內務省では後藤內相以下關係首腦部が改正選擧法附屬法規の施行準備、地方官の新陣容等に今から苦心してゐる、卽ち改正選擧法は次の總選擧より實施することになつてゐるが、附屬法規(勅令、省令)は未だ公布の運びに至つてゐない、この中勅令案は樞密院に諮詢の手續をとられねばならぬ、而して總選擧に臨む地方官界の陣容立直しは最近滿洲國の遠藤總務廳長と後藤內相との會見において勅任、奏任級の內務畑官吏を滿洲國に大量採用する事となつたので、この機會に大規模の一地方官吏更迭異動を行ふ手筈である

醇親王三年ぶりで皇帝に御對面
けさ天津から御來滿

滿洲國皇帝陛下御父君醇親王は三年振に陛下と御對面のため非公式で御孫溥任、四格々、五格々御同伴、井上宮內府保安科長、存侍衞官其他隨員の案內により十七日入港天津丸で來連、石丸侍從武官、佟宮內府警衞所事務官、舒侍從武官始め多數官憲の出迎へを受け上陸、憲兵隊差廻しの自動車にて直に星ヶ浦ヤマトホテルに向つたが、午後四時二十分發列車で新京へ向ふ筈、醇親王の御樣子につき井上科長は船中語る

親王は本年五十四歲で、三十數年振りで御乘りになつた船中でも大變御元氣な御樣子でした、滿洲へは始めて來られたのです、この儘新京に御居住遊ばすかどうか知りませんが、いづれはさうなるのでないかと思ひます(寫眞×印醇親王)

兩武官新京へ

【山海關十六日發國通】北平公使館附武官柴山中佐は十六日午後五時四十分着列車で山海關に到着したが、同中佐は十七日午後六時四十分當地發列車で山海關特務機關長儀我大佐と共に新京へ赴く筈

南京、廣東合作難
廣東當局語る

【廣東十六日發國通】胡漢民氏が反中央態度を捨て中央より資金の融通を得て外遊すべしとの說は當地にて強く否定せられてゐるが、更に廣東當局は南京、廣東の合作は現狀を以てしては全然不可能であると語つてゐる

拓務行政の重要性を專任拓相人選で示現
一部で大井大將を推す

【東京特電十七日發】拓務省廢止論は陸軍側が對滿洲政策に於ける事務上の煩瑣を一掃し總てを圓滑にするために之れを提唱してゐるのであるが、政府部內は拓務省を中心に極力反對し同省の存在は單り滿洲政策のためのみでなく且つ對滿關係から見てもむしろその擴大强化が必要であると主張してゐるので、岡田首相も近來は存續意見に傾き今後の拓務行政の重要性を專任拓相の人選において如實に示さうと肚を決めてゐるが、その人選は頗る用意周到を要し、各方面の意向を充分に尊重する方針であるから、これが決定には相當の時日を要すべく急速には不可能であつて一部には近衞公が來月一日アメリカから歸朝するから適任であるとされてゐるが、貴族院方面では大井成元大將を推さんとする向もある、首相としては朝鮮總督又は滿洲國駐箚大使にも比すべき副總理級の人物を銓衡せんとする方針である

大藏省側も一名選任を希望
滿鐵理事の補充人選

【東京特電十七日發】滿鐵理事二名の補充は坪上拓務次官を中心に關係當局間に協議銓衡中であるが滿鐵側の意向たる社員側一名、社外一名に對しては政府側でやゝ難色あるものゝ如く、外務省側は桑島東亞局長を候補者としてゐるが大藏省側から一名選任の希望もあり未だ一致を見ない、しかし正副總裁は歸任を急いでゐるので不日決定する筈である

八田副總裁首相訪問
各般の事情報告

【東京十七日發國通】十八日東京發歸任の途につく事となつた八田滿鐵副總裁は十七日午前九時二十分首相官邸に岡田首相を訪ひ、滿鐵會社最近の業績並に拓務省改廢問題に關聯して過般の滿鐵改組案から滿鐵附屬地返還問題等滿洲における各般の事情に關し詳細報告した後、なほ兩三日中に任命する筈の滿鐵理事二名の銓衡につき種々意見の交換を行ひ同九時五十分辭去した、尙林總裁は來る二十日頃出發歸任の筈である

郡山滿鐵理事
八月二日着任

新任滿鐵理事郡山智氏は三十日神戶發八月二日入港のあめりか丸で着任の筈

いざよひ會例會

在大連言論機關代表と關東廳機關當局の聯合懇親會たる「いざよひ會」は三月振りに十六日午後六時から星ヶ浦ヤマトホテルに開會し寒河江(國通)幹事より事務報告あり、次期の幹事に柳澤(デイリニユース)柳町(泰東)兩氏(瓜生常任幹事はそのまゝ)を推薦決定機關上に關する意見を種々交換して和氣藹々裡に同九時半散會した

海軍交涉一先づ打切
英外務省のコムミユニケ

【ロンドン十六日發國通】日英米三國政府は海軍豫備交涉を一旦打切ることに決し、英國外務省は十六日午後十時次の如きコムミユニケを發表した

過般來ロンドンに於て日本大使と英國政府閣僚並に日本大使と米國政府代表との間に海軍々縮會議の手續き問題につき討議が遂げられつゝあつたが、來る十月頃日本政府が該目的のため技術專門委員を派遣するまで、日本代表との間にその他の海軍問題につき何等會談が行はれぬものと豫想さる

我外務省の聲明書

【東京十七日發國通】外務省は十七日午前十一時半ロンドン海軍豫備交涉一時中止に關し左の聲明書を發表した、右は同時刻ロンドン、ワシントンでも發表された

昭和十年海軍々縮會議に關する手續問題については既にロンドンに於て在英日本大使及び米國政府代表者間に討議せられつゝあつたが、右の諸問題に關する日本代表者との討議は日本政府が右目的のため專門家を派遣せんとする時期、卽ち大體十月頃までは行はれない筈である

陸軍異動豫想 (中)
參謀次長の後任
柳川次官轉補說有力
次官の後任は何人?

◇…次に植田參謀次長の後任には師團長を終へた古參の中將といふことになれば、航空本部長杉山元か、第十二師團長梅崎延太郎かであらうが、それを考慮せずに廣く適任者を求めれば、參謀本部第一部長中將古莊幹郎か、同總務部長中將橋本虎之助か、或は陸軍次官中將柳川平助かであらう、どうも柳川の轉補說が多い。

◇…柳川は佐賀の出身だから、技術本部長大將緒方勝一、教育總監大將眞崎甚三郎を先輩に有するわけだ、陸大の軍刀組ではあるが、大學校へは極めて遲く入つてなり、中將への席次も現役同期生(第十二期生)中第十一位といふのであるから所謂秀才型ではなかつた、又從來の經歷としても、大佐で參謀本部の課長をしたのが中央部官職の最後で、その後は騎兵第一旅團長、騎兵學校長、騎兵監といふ徑路を辿つて來た人である、從來の次官で軍事課長と軍務局長とを勤めない者は異例とされてゐたが、彼は此異例に屬し陸相荒木に拔擢されて小磯國昭の次ぎに、騎兵監から轉じて來た、此事は全く部內でも意外としたところであつて、陸軍省內に新空氣を流入したかの觀があつた。

◇…次官としての彼は相當評判がいゝ、頭腦明晰にして騎兵らしい判斷迅速で、又行動も果敢である、彼の價値を益々高めることであらう。

◇…然らば陸軍次官の後任は誰かと見れば、參謀次長と入れ換へに參謀本部から古莊幹郎か、橋本虎之助かゞ此椅子を占めるか、それとも軍務局長中將永田鐵山の昇格となるか、或は陸軍大學校長中將廣瀨猛が轉ずるかであらう、古莊の次官は適任であらう。

◇…古莊は第十四期生のトップ、爾來山縣元帥の副官、參謀本部員、大佐になつて近步二の聯隊長、本省に入つて軍事課長、斯うしてゐる間に次官たりし故大將畑英太郎と結び、畑が次官から第一師團長に出た時、共に出てその部下たる步兵第二旅團長になり、向ひ合つた廳舍で每日のやうに往來してゐた、そして畑が關東軍司令官に榮轉するや、前後して本省に戻つて人事局長、それから參謀本部總務部長、次いで現職といふのであるから、その足跡軍令軍政兩方面に跨るが、軍將としての經驗を積むことは比較的少い。

◇…彼は畑と好個のバッテリーをなしたので、若し畑が生存してゐれば?畑は恐らく荒木貞夫の前に、或は南次郎の前に陸相の印綬を帶びたかも知れぬが、その場合古莊は軍務局長、或は次官たりしに相違なく、着々大臣學を學んでゐたかも知れぬ、しかし畑は旅順で急逝し、やがて非常時となり、荒木が大臣として乘り込んで、何もかも一變して了つた、それ以後彼はやゝ不遇の氣持であつたといふ方が適當であるかも知れぬが、外形においては素より決して不遇の地位ではなかつた、それが今次官になるのであるから、當然辿り着くべかりし所に辿り着いたといふことになるかも知れぬ、が、彼は少し健康戰線に異狀あり、果して次官の劇務に堪へ得るや否や、それが一つの心懸りである。

◇…若し古莊にして出でず、橋本にして此任に就かんか、省內の空氣は少し荒くなるかも知れぬ、古莊は軍政家型の溫厚な人間であるが、橋本は戰將型の武人である、彼は騎兵科の出身、部內有數のロシア通、學校時代は大した好成績といふでもなく、停年の席順も同期生中餘り上ではない、然るに彼が參謀本部課長より出て、本庄軍司令官の下で關東軍參謀長となり偶々滿洲事變に遭遇するや、一躍彼の名はその瞳(失言多謝!)と共に光り出し、軍部の中心人物の一人に數へられ出した、關東軍が大組織となつた際、彼は關東軍憲兵司令官に就任したが、礎石成つたか、昨年現職に轉じたのである、故に彼は次官といふよりも闘將若しくは謀將といふ向きだ、現位置からそのまゝ師團長に出る方が彼らしい道であらう。

柳川平助中將

古莊幹郎中將

橋本虎之助中將

蛇角

◇日米蘇支比印蘭印を含む不侵略條約は壯觀だが第二の國際聯盟ぢや何んにもならない。

◇況んや糸をあやつるのは英國、ヒヨコ〳〵踊るのは支那、と來ては油斷がならない。

◇新東洋不侵略條約、卽ち新興日滿抑壓條約、と解しても敢て偏見ではあるまい。

◇首拓兩相かけもちの二位一體を近衞公引入れて二位二體に還元するとの說がある。

◇廢省解體は決して御無理御無體でもないのに。

◇米國太平洋岸のニラ火事?いよ〳〵燃え擴がる、これこそ文字通りの對岸の火事だ。

◇まさか日本に飛火もしまいがそれに伴ふ世界的不況の飛火だけはたしかに恐ろしい。

◇雲の峰崩れて動く山羊の群。

石丸侍從武官

滿洲國侍從武官石丸志都磨氏は天津丸で來滿の滿洲國皇帝陛下御父君醇親王を御迎へした後、十七日出帆うすりい丸で上京したが故東鄕元帥の一期忌に參列の上歸任する

水谷文書課長

關東廳水谷文書課長は內閣更迭に伴ふ關東廳關係官制の說明並に事務打合せのため十七日うすりい丸で上京

山西滿鐵理事

上京中の滿鐵山西理事は十七日東京發途中鄕里に立寄り二十六日大連入港うすりい丸で歸連の筈

人事

▲安達中佐(關東軍線區司令官)十七日午前七時四十分着列車にて來連
▲入江正太良氏(滿電專務)同上歸連
▲宇佐美寬爾氏(鐵路總局長)同上來連
▲古川達四郎氏(北鮮管理局次長)同上
▲足立收氏(靜岡縣內務部長)十七日午前九時發はとにて新京へ
▲根津鹿之輔氏(滿洲國司法部事務官)同上
▲丹羽少佐(關東軍司令部附)同上
▲大里甚三郎氏(鐵路總局人事課長)同上
▲栖原豐太郎氏(東京帝國大學教授)十七日入港しあさる丸にて來連
▲津上善七氏(日滿通信社長)同上歸連
▲近藤儀一氏(遞信局經理課長)十六日午後熱河方面より歸任十七日關東廳訪問、同日歸連
▲醇親王一行 十七日入港天津丸で來滿
▲原田樑二郎氏(中華滙業銀行專務)同上
▲石丸志都磨氏(滿洲國侍從武官)十七日出帆うすりい丸で內地へ
▲竹內德亥氏(滿洲國民政部總務司長)同上
▲茂木定二氏(大汽東京出張所長)同上
▲水谷秀雄氏(關東廳文書課長)同上
▲濱尾保氏(日本海員組合大連支部長)同上
▲里見甫氏(滿洲國通信主幹)同上

七寶の柱 (60)

小島政二郎
岩田專太郎 畫

民謡藝者 (五)

女同士十人が、賑かに朝飯を終はつて、食後の一休み、無駄話をしてゐるところへ、卓上電話のベルが鳴つた。

「モシ〳〵」

近くにゐた一人が受けて、

「お梅ちやん、あなたへだわ」

「どこから?」

「いゝ人かららしいよ」

入れ替はつて、受話器を耳にすると、

「わたくし、ビクター蓄音器會社の文藝部のものでございますが、ちよいとお目に掛かつてお願ひ致したいことがございますのですが——」

「はあ」

「狩野先生の御紹介狀を持つてをりますが、これから伺つて宜しうございませうか」

「どう云ふ御用でございませう?」

「お目に掛かつて詳しく申し上げたいと思ひますが——」

「では、どうぞ——」

電話を切つて間もなく、宿の女中が、

「あの、お客さまがお見えになりました」

と、朝倉といふ名刺と、狩野の紹介狀とをお梅に手渡した。

お梅は、一間隔てた小間へ通して逢つた。

「早速でございますが、鹿兒島小原をレコードに吹き込んで戴きたいのですが——」

「あら、駄目ですわ、私なんか」

「いえ、飛んでもない。わたくしも、初日に拜聽致しましたが、いゝものですな」

「まあ、お羞かしい」

「會社のものも大勢參りましたが、みんな恍惚としてしまつたと申してをりました。狩野先生などは、大變な感心のなされ方で——」

「あんな田舍の唄……」

「いや、只今は、俚謡とか民謡とか云ふものが、盛んに復活してをりまして、大抵の國の民謡なり俚謡なりが、レコードを通して全國的に愛謡されてをりますが、——

どうして今まで鹿兒島小原などゝ云ふあんないゝものが、紹介されなかつたのだらうつて、昨日も會社で話題に上つてをりました」

「……」

お梅は返事のしやうがなかつた。

「どの位御滯在の御豫定で入らつしやいませう?」

「十日間位だらうと思ひますけど——」

「もう少し御滯在願はれますまいか。無論その間の費用は會社の方で支出致しますが——」

「四日や五日位なら、どうにかなると思ひますけど」

「實は、三味線の伴奏だけでは寂しいので、——はあ、どうもお客さまがお喜びになりません——和洋の管絃樂を使ひたいと思ひまして。さう致しますと、その方に譜を作つて渡して、練習をさせて、あなたと呼吸がヒッタリ合ふまでにするのには、どうしても五日や一週間は掛かるものと見なければなりませんし……あなたにもスタヂオへ來て戴いて、幾度か練習して機械とよく馴れ合つて戴く必要もございますし……」

「困りますわ私」

「いえ、決してお困りになるやうなことはおさせ致しはしません」

「さうですか」

「最後に、演奏料の問題ですが、どの位で御承諾願はれますでせうか」

「そんなこと——」

「いえ、一番肝腎のことですし、どうぞ御遠慮なく、御腹藏のないところを仰しやつて戴きたいのですが——」

「どうぞ宜しいやうに——」

「それでは困ります」

「だつて、なんにも知らないんですもの」

「では、如何でございませう?兩面吹き込んで戴いて二百圓。御滯在の費用は別と致しましてですな」

「さう云ふことは、狩野先生と御相談下さいません?私何とも御返事の致しやうがありませんわ」

大黒河をくだる

特派員　神藏重勝

"惡錢身につかず"

黄金に禍された黒河地方

晝間淋しく夜賑ふ町

清朝時代にも黒河道の植民については非常な努力を拂つたが何時も失敗に終り住民は居つかなかつたこれは支那人の常食とする高粱が出來ないこと、農作物市場たるハルビンとの連絡がないこと等にも原因してゐるが最も主要な原因は黄金に

禍されて　ゐることであらう、璦琿縣は黒龍江流域を爲す廣漠たる平坦な土地で小麥の栽培には最も適し住民は小麥を常食としてゐるが、それ程農業に適した土地柄にも拘らず上空から見た處では耕地と云つては黒河の附近ごく僅かな地域で他は悉く人跡稀な草原である、縣下の部落數は僅々百村足らず黒河、璦琿を除く縣下の人口は一萬六千人に過ぎない、之れを見ても如何に荒廢してゐるかが判る、耕さうと思へば豐饒な土地が無限にあるに拘らず農家は自家消費以上に耕してゐるものがない、從つて黒河や璦琿などの

都會人の　食糧はハルビン其他から移入されてゐる奇異な現象を呈してゐる、農民は地味な農耕よりも一家總出で砂金掘をした方が利益があるから成るべく耕地を少くしようとしてゐる、そして採つた砂金は所謂惡錢身につかずで黒河に出て來てはばくちを打つやら身分不相應な遊興をするやら貯蓄するものが殆どない、だから黒河は人口僅か一萬の町だが到る處に賭博場さ賭窟がある、そして各賭博場には農民や勞働者が溢れる許りたかつて夜を徹して開帳してゐる、滿洲國官憲も特殊な事情に鑑みて從來ある賭博場はそのまゝ認可してゐる、黒河の市民は是亦大部分他から流れ込んだもの許りで謂はゞ

浮き腰て　ある、他の地方に較べて生活程度は一般に低いやうだが勞働を嫌ふものと見えて市中には洋車を見ない、馬車屋も至つて少ない、○○工事に使ふ勞働者も現地のものは怠惰で引合はないと言ふので請負人は苦力はすべて南滿やハルビン方面で募集して來てゐるから黒河地方には○○工事のために一文の金も落ちない、晝は觸く程活氣のない淋しい町だが夜は全く別天地を現出して雜沓を極めてゐる、黒河ならでは見られない特殊の現象だらう、邦人人口は國境警察隊員其他を合せて約三百、これ亦御多分に洩れず地道に働いてゐるものは少い、領事館警察分署の屆出が約五百名となつてゐるが

の數は屆出數よりも多いのが常であるのに鉄許りは反對だ、砂金の夢にうかされて金鑛地に入り込んだがあまりに殺氣立つた雰圍氣に恐れをなしてそのまゝ姿を消したり黒河に足を踏み入れた丈けで見限りをつけて逃げ出したりするものが多い結果だらう、邦人々口三百に對し藝酌婦七十名、これにカフエーの女給を加へたら所謂水商賣の女は百名以上に上らう、しかも毎夜十時過ぎには各料理店さも

滿員だと　云ふのだからさても物すごい、在留民は官吏、建設事務處員、國際社員等を除いては仕事らしい仕事をしてゐるものは殆どない、要するに黒河はごく變態的な發達を遂げた不自然な町だと云へる、○○の完成した曉には始めて常道にかへるだらう、そして廣漠たるアムール流域も隅々まで開拓されやう（寫眞は砂金調査隊、かうして水流しをなして底に殘つた砂金を採り含金のパーセンテージを定める）

事變以來　滿洲到る處邦人

ソ聯飛行機今度は國境を越えて撮影

ポクラ附近の防備狀態を偵察

外交部重大視す

【ハルビン特電十七日發至急報】ソ聯軍用飛行機の滿洲國領内侵入、船舶不法射撃事件等でソ滿國境に一抹の暗影を投じてゐる折柄、また〳〵十六日午後二時三十分ソ聯軍用複座單葉機一臺はポクラニチナヤ附近國境を越え約三百メートルの高度でポクラ市街及び附近の偵察飛行をなし國境附近の防備を寫眞にとり悠々と飛び去つた旨現地から報告があつたので施履本外交部代表は十七日午前十一時スラウッキー總領事を訪問し前例のない極めて峻烈な口調をもつて抗議した、右に對しス總領事は當方には何等情報がないが一應取調べようと例によつて曖昧な態度を示したので施代表は更めて文書をもつて抗議するからと歸り辭去した、外交部では國境方面におけるソ聯の不法行爲が續出するので今回の事件を極めて重大視し下村事務官を急遽召還したので下村事務官は一件書類を携へ十七日午前十時五十分發列車で新京に赴いた

揚子江流域の大旱魃と酷暑

農産物全滅に瀕す

【上海特電十七日發】江蘇、浙江、安徽、江西、湖北、湖南の各省は六十年來の大旱魃のため農作物の被害甚大で毎日三十六度以上四十二度の酷熱が續き、死者續出して居る

【上海十六日發國通】揚子江流域一帶江蘇、浙江、安徽、湖北、河南の六省は數十年來の一大旱魃に襲はれ氣溫は連日九十六七度から百八九度の酷熱狀態を呈し隨所に死者續出の有樣で六月以來殆ど降雨なく運河河川の水も全く涸れて灌漑の便なく浙江省に於ける水田の十割江蘇省に於ける六七割は植付不能に陷り湖北省に於ても農産物の八割は旱魃に見舞はれて慘狀を極めてゐる

行倒れ十數名

漢口の酷暑

【漢口十六日發國通】昨日の氣溫は測候所の發表に依れば四十一度六分に達し今年度最高記錄を示してゐる、猛暑の爲め日射病絶えず日本租界だけでも十五日行倒れ十數名に達した

軍事郵便に携はる現業員に福音

恩給加算の諒解成る

關東遞信局員中、軍事郵便に携はる現業員は第一線に立つて涙ぐましい決死的活動を續けてをり

主任級　の判任官のみでも百二十名を算するが、西比利亞出兵や上海事變當時におけるが如く野戰局が編成されてゐないために恩給從軍加算の恩典に浴することを得ず氣の毒な狀態にある、そこで目下上京中の藤井局長は中央當局と、先般新京に

赴いた　大久保總務課長は軍部當局と夫々折衝を重ねた結果個人的に調査して恩給を加算すべく内定し軍の方においてもその證明をなし極力援助することに諒解成つた

因に恩給從軍加算は勤續一ケ月に三ケ月を加算されるものであり軍事郵便從業者の念願茲に達して士氣頓に振ふであらう

近藤經理課長歸任　近藤遞信局經理課長は十日出發、

終始警察機を以て錦州、朝陽、赤峰、承德、古北口、平泉、山海關等の軍事郵便從業員を慰問し、渤海を横斷し、十七日午後歸任したが語る

連日の降雨のため交通も通信も杜絶し勝であつたところに慰問に行つたので非常に喜んでくれた、軍事無線の如き輻湊してゐる折柄、檢閲時期であるため一段と公用文書が殺到し大多忙の際であつたが一同降雨による通達の不便と闘ひ機敏に活動してゐるので軍部の方でも大いに感謝し應援を與へてゐる、熱河方面の物資は交通杜絶のため著しく缺乏し承德では古北口からの

桑港の大罷業

參加勞働者十萬餘

市内隨所に暴動起る

【桑港十六日發國通】太平洋岸波止場人夫の罷業に同情した桑港の同盟罷業は當局調停の甲斐なく十六日午前八時より（日本時間十七日午前一時）一齊に開始された、右時刻を期して罷業に入つたものは桑港百四十四組合六萬五千名で既に罷業を開始してゐる波止場人夫、自動車運轉手、肉屋、洗濯屋從業員、電車從業員合計四萬一千八百名を加ふれば十萬六千八百名に上り米國勞働史始つて以來の大罷業である、總罷業開始の指令一度下るや殺氣立つた罷業勞働者と警備軍との間に果然暴動騷ぎが勃發した、卽ち一千の暴徒は市内の食料品店を襲つて盛んに掠奪を行つたが一方五十名から成る一隊はこのごとくさ紛れに市内の共産黨本部に侵入内部の家具を燒拂ふなど市内各所に暴徒蜂起して市中は俄然混亂狀態に陷つた（寫眞は桑港市街）

タンク出動

市街は宛ら戰場

十六日午前八時總罷業を開始した同時に桑港の警備軍は四千名に増加され内二千名は直に市内に向け行進を開始した警備軍は機關銃を携行してゐるが外に一ポンド砲を裝備したタンクも出動し宛然戰場の如き觀を呈してゐる、一方州當局は總罷業開始と同時にロスアンゼルス第百六十警備歩兵隊に對し總罷業地區包圍命令を降し同隊は七十五ミリ砲を携へてサリナスの兵營を出發急遽サンフランシスコに向つた、今やサンフランシスコ市内の商取引交通は一切杜絶し繁華な都市も一瞬にして死の街と化した觀がある

東海岸でも同情罷業

【ニューヨーク十六日發國通】太平洋岸の總罷業は果然合衆國の心臟部東海岸各地にも波及し一萬五千の組合員を有するニューヨークの水上勞働者組合は本日緊急大會を開き同情罷業を決行する事となつたが此の他アラバマ州、テキサス州、ミネソタ州、マサチユセッツ州、オレゴン州其他でも總罷業に對し同情罷業に出でんとする情勢切迫しこれがため米國勞働史上未曾有の混亂が豫想され全米の産業界は極度の不安に陷りつゝある

急速に解決の見込みなし

【ワシントン十六日發國通】太平洋岸一帶の總罷業に就き米國勞働總同盟會長グリン氏は十六日次の如く言明した

總罷業の形勢は惡化するばかりで目下のところ至急解決の見込みは皆目立たない

邦船側の打撃

【東京十七日發國通】北米太平洋岸埠頭人夫のストライキは遂に桑港全市に交通機關のゼネストを招集し事態は益々深刻化する一方であるが、之が爲直接の打撃を蒙る邦船側北米貨物航路はニューヨーク線を除き發端以來既に二ケ月餘に亘つてゐる爲に往復共集貨難にあるので郵船シヤトル線はカナダ、バンクーバーに陸揚げしカナダ太平洋鐵道を利用して僅に對策を講じてゐる、ストライキの中心地たる桑港線は貨物は積取り陸揚げ共全然絶望となり十六日ロスアンゼルスを發した龍田丸の如きは貨物を斷念して旅客に全力を集中してをり又二十六日桑港着の淺間丸も既に事態の解決難を見越し貨物輸送に期待せず旅客收入を以つて採算をつけてゐるために別段の損害を蒙ることも豫期してゐない

能登呂機

雄基へ向けて哈市を出發す

【新京特電十七日發】駐滿海軍部發表―能登呂機は十七日午前八時二十分ハルビン出發晴天に惠まれて同十時十五分吉林着燃料補給の上同十一時十五分雄基に向け出發の豫定

今村能登呂艦長談

【ハルビン十七日發國通】海軍機の雄基ハルビン間の往飛に大成功し十七日歸還飛行の途についた右海軍機につき滯哈中の今村能登呂艦長は大要左の如く語る

今回の飛行は航程八百キロだが途中惡天候に惱まされてゐるから雄基よりは一千キロ以上と云へやう、これに成功したとは正に近來の快事だ、哈爾濱五十萬市民と共に同慶に堪へぬ市民の熱烈なる歡待は永久忘れられぬ

トラックが運轉を中止してゐるし、平泉の如きは米が一ケ月分を殘すのみであり兵站部から分けて貰ふことになつてゐるといふことであつた

ペスト發生から一部落四散逃亡

防疫班行方を搜す

滿鐵衛生課十七日入電によれば北滿海拉爾東北三十支里の東花園で七、八の兩日に亘りペスト患者四名死亡したとの情報により扶餘山縣防疫班が現地に急行調査せるところ部落農民は後難を恐れて死體を燒却し一部落全部四散逃亡して了つた、海拉爾は新京、扶餘間に在り惡疫の保菌者が四散せることは首都新京を間近に控へて重大事なるため防疫班では全力を擧げて部落民の行方を搜査中である

豆タクの態度注目さる

自動車組合總會十九日に開催

大型タクシーの料金値下問題を議する大連自動車營業組合の臨時總會は十九日午後一時から敷島町五品ビル三階組合事務所において開催されることゝなつたが、決定料金は直ちに大連署を通じて關東廳保安課に認可を申請、認可の指令あり次第實施する筈、なほ總會席上競爭相手たる豆タクが共通回數券發賣の件に就き如何なる態度に出るか注目されてゐる

"えゝ嬉しいわ"

希望に胸ふくらませ

山口靜乃孃離連

昨年十一月松竹の目にとまり日活の松平龍子、桊京子の向ふをはつて滿洲から日本映畫界にデビューしやうとする奉天滿毛デパートの山口靜乃孃お母さんの附添ひで十七日出帆うすりい丸で上京したが出帆前艷やかな支那服に包まれた同孃、島田技藝校長や友達連から激勵の言葉を受け「有難う〳〵」と如何にも嬉しそう、希望にふくらんでゐる胸を叩いて見ると

長崎で生れたのですが、すぐ新京へ來ましたの、滿洲で生れたのも同じです、えゝ嬉しいですわ、希望してたのですもの、一生懸命やるつもりです、何でも準幹部で滿洲を舞臺としたものを最初にとるといふ話してす、今迄一度も映畫とか舞臺に關係したことはありません、體重？あら私……忘れたわ

と十六孃にしてはいさゝかませた姿態、だがトーキー向の聲だつた（寫眞は山口孃）

眞面目な店子に家屋明渡の訴訟

家屋拂底の奉天に惡家主續出

【奉天特電十七日發】人口の増加に伴ひ極度の家屋拂底に陷つた奉天では家賃は最近の水銀柱の樣に昂騰する一方で八疊の間一間が三十圓から四十圓と言ふ有樣である疊一枚が三圓以上五、六圓に當り家主は家屋拂底を理由に家賃の値上げを行ひつゝあり最近二ケ月間に家屋明渡しの訴訟を提起した家主は三十數名あるが何れも不正な者が多く中には家賃不拂の店子もあるが大體被告の立場にある店子が法廷に立つて毎月の家賃は滯らした事はないと申立てゝ居るのを見ても惡家主の反面を裏書するものである、中には家屋の拂底につけ込んで二ケ月分の敷金に前家賃一ケ月權利金五十圓乃至百圓を取るといふ暴利を貪つて居るものも

倉庫荒し捕る

あるさ

夕刊既報埠頭倉庫荒しとして指名手配中であつた山東省登州府平度縣目下住所不定前科四犯李□□は十六日午後二時頃埠頭西部二八八號倉庫橫手の草叢で大膽にも午睡中水上署に逮捕されたが同人は窃盜罪で旅順刑務所に服役中去月二十三日出獄再び埠頭專門の窃盜を働いてゐたもので係官もその執拗さに驚いてゐる なほ今迄の窃盜品は行商人になりすまし河岸夏子方面で賣捌いてゐたと

驚歎

滿洲國佛教代表

日本の文化に

【東京特電十六日發】汎太平洋佛教青年大會歡迎會を十七日に控へて滿洲國代表は團長ハルピン極樂寺の釋如光、滿洲國文教部王興義氏を始め喇嘛僧九名を加へた二十八名が十六日東京驛に到着、手に〳〵滿洲國旗を携へ直に宮城を遙拜、更に滿洲國公使館を訪れ丁公使の挨拶を受け内幸町中央ホテルに旅裝を解いたが、一行殊に喇嘛僧らは蒙古の奧から出て來ただけに首都の風光、日本の文化に驚きの目を見張つて居た

天理教管長一行

新興滿洲國皇帝陛下に慶祝の意を表するため渡滿來連した天理教管長一行は十七日各官廳及び滿鐵方面へ挨拶をすましたが十八日は關東廳外事課長中山爲信、外事課員海外傳道部長中山爲信、長堀越儀郎の兩氏が協和會館において講演會を催すことゝなつた

天氣予報

十八日

南の風曇り小雨の懸念あり

滿潮（午前一時五五分 午後二時一〇分）

干潮（午前七時五五分 午後八時四五分）

各地溫度（十七日午前十一時）

大連	二四	奉天	二五
旅順	二三	新京	二七
營口	二六	新義州	二四
ハルビン	二六	承德	[illegible]

今日の小洋相場（十七日時半）

金百圓につき　百二十一圓

大連より長崎鹿兒島行（毎十日目出帆）

＝九州への最短連絡航路＝

千歳丸

大連發	七月廿日午前十一時 （九番バースより出帆）
長崎着	七月廿二日正午
鹿兒島着	七月廿三日午前十時

	長崎	鹿兒島
一等	三三圓	三八圓
二等甲		二〇圓
寢臺室	一七圓	
廣間室附	一五圓	一八圓
ソーファ		
廣間室	一四圓	一七圓
三等乙	一二圓	一五圓

日本郵船大連出張所　電三七三九・七八四六

近海郵船代理店

丸二商會（電四二六四・五八八八）

ジャパンツーリストビユロー　電四七一三・五五五四

新講談

丹下左膳 (167)

林不忘作　小田富彌畫

水打つ姿(五)

「誰です」

お蓮樣は、繰り返した。

虚張りの板が軋んで、それに答へるやうに鳴るだけ……返事はない。

舌打ちしたお蓮さまは、ツと立つて、障子を開いた。

丹波である——峰丹波が、ノッソリと突つ立つてゐるのだが。

その顏を一と眼見たお蓮樣、あつと驚きの叫びを上げた。

血相を變へた丹波、右手を大刀の柄に掛けて、居合腰で、部屋の外の小廊下に立つてゐるではないか。

「マア、お前！何うしたといふのです、わたしを斬らうとでも…」

それには答へず、丹波はハッハッと喘ぎながら、

「何處にゐます。どこにゐます？」

さう言ひながら、眼を室内へ放つて、四隅を睨み廻す樣子。

及び腰に體をひねつて、今にもキラリと拔きさう……只ごとではない。

「何處に居る、今たしかに、この座敷の中で彼奴の聲がしましたが」

「何處にゐるとは、誰がです。彼奴とはエ？」

丹波の劍幕に驚き恐れて、お蓮樣は一歩一歩、一隅へ下がりながら、ふと思つた——峰丹波、亂心したのではあるまいか、と。

が、さうでもないらしく、丹波は大刀を握りしめたまゝ、ぢつとお蓮さまを凝視めて、

「今あなたは、此室で誰と然談して居られた。いやさ、何誰を相手に、お話してなられた？」

「誰を相手に？まあ、丹波。お前は何を言ふのです。わたしはこゝに、先刻から一人で……」

沈思に耽つてゐたお蓮樣、胸の思ひが聲に出て、思はず、あれやこれやと獨り言を洩らしてゐたことは、彼女自身氣が付かない。

もう、何時の間にか夕暮れです。夏の暮れ方は、一種慌たゞしい儚さを際はして、うす紫の宵闇が、波のやうに、其處こゝの隅々から湧き起つて來てゐる。

何處か坂下の町家で叩く、追ひかけるやうな日蓮宗の拍子木の音。

やつと丹波は納得したらしく、不思議さうに首を傾げると同時に、グッと刀を押し反らした。

「ハテ、面妖な！いま確に何處かで、アノ、源三郎——伊賀の暴れん坊の笑ひ聲が、響いたやうな氣がしましたが」

何やらゾッとするのを隱して、お蓮樣が艶かに笑つた。

「ホヽヽ、佛樣が笑ふものですか。氣のせゐですよ——始終氣が咎めてゐるものだから」

「それはさうと、お後室樣、あの丹下左膳とやらは、萩乃樣をお連れして、一たい何處へ參つたので御座りませうな」

「そんなことは何うでもいゝぢやないの。わたしは何だか、もうも う氣が鬱いで……」

「ハッハッハッハ、それは、お一人でこんなところに籠つて、何やかやと物思ひをなさるゝからぢや。サ、あちらへまゐりませう」

と手を取らんばかり。

丹波はお蓮樣に從つて、長い渡り廊下を道場のはうへ。

殘影で西の空は赤い。庭にも、もう暮色が流れて、葉末を搖がせて渡る夕風は、一日の汗を一度に乾かす。

と、ヒョイと見ると、その庭に下り立つて、手桶の水を柄杓で、下草や石燈籠の根に、ザブリザブリとかけて廻つてゐる人があるんです。

帷子に茶献上——口のなかで謠曲でも唸りながら、無心に水打つ姿。

が、ハッとして足をすくませた丹波とお蓮樣、チラリ振り返つたその若侍の蒼白い横顏には、思はず、ギヨッと……！。

めをと大學

下情に通ぜぬお殿樣が腕利きの料理人から一躍お毒味役に出世した男の「妻君操縱術」を縞のみにして大騷動が持ち上る……ナンセンス・トーキー、井上金太郎監督で、坂東好太郎、飯塚敏子が主演、小笠原章二郎、堀江清子助演、中央館に上映中(寫眞は好太郎と飯塚)

發聲機の故障で入場料を拂戻す

十七日からは平常通りに興行

中央館十六日の騷動

「隣の八重ちやん」「めをと大學」並びに本社提供の滿鐵弘報係作製映畫「特使訪日」を上映オール・トーキー週間開催中の中央館は初日の夜間興行の際バルブに故障を生じて發聲不可能となつたゝめ入場者八百餘名に對し全部入場券を渡して興行中止したが、その後技術部を始め館員一同映寫機の故障修理に當り漸く完成したので、十七日よりは平常通りに興行を行ふことになつた、入場者全員に入場券を渡し或ひは料金の拂ひもどしを行つたことは大連映畫界始まつて以來初めてのことであるが、當夜觀客に渡した二十四日附の入場券並びに招待券は無期限でいつでも入場出來るとのことである

新興特作

男の掟

映樂館上映

新しく裝へど古きテーマから脱し切れざる作家……その一人に久米正雄がある

「男の掟」の如きは久米正雄が最も新らしく裝つたもの、一つであらう、拳鬪家を中心とした物語りで「女」に對する感覺等も相當突つ込んでゐるやうに見えるが、非常に薄ッぺらな感じで結局は母性愛に押しつけてゐる所等古きテーマより如何にもがいても拔けきれぬ久米正雄の

姿が

ありありと見えてゐる、この原作は福日、新愛知等に連載されて大衆的に好評を博したもので、これを新興現代劇部夏の大作として田中重雄がメガホンをとり、高田稔、中野英治、月田一郎、淺田健二、桂珠子及び高津慶子らが共演してゐる豪華版である

ボクサーで銀座の與太者讓治はおでんや「野崎」の娘お美津の純情に動かされて眞面目な生活に入るが「野崎」は金策に苦しみ讓治の競爭者ボクサー石澤の世話を受けることゝなり、その代償に石澤はいやがるお美津を無理に己のものとする、このことを知つた讓治は再びボクサーと返り咲き友人杉本の計らひでリンクの上に石澤とお美津を爭ふことになるが既にお美津の身體には石澤の子が宿つてゐることをズベ公のお蓮から聞かされ勝つ試合をわざと敗けてお美津に母の道を說きお蓮と上海に旅立つ

田中監督は新しい思想を描き出さうと相當苦しんだらしい「貞操等がなんだ」と叫ぶ讓治「子供は私が始末しますから」と讓治に愛を求めるお美津、タイトルも相當突つ込んでゐるが、結局原作に押されて「本當の父でない父に育てられた子供の不幸は……」と愁歎ぶりを發揮するのは困りものだ、映畫全篇にみなぎる氣持のいゝ感覺がラストでぶちこはされてゐる、部分的に見ると確に此映畫は力作だとうなづける、セットも相當こつてをり、キヤメラのポジションも變つてゐて面白い

主演は高田稔に高津慶子だが高田の讓治が一人で芝居してゐる高津はフリーランサーとして特別に加入してゐるのであるが役の割に働きが少く、その上強いセリフの割に感じが弱々しくて見ばえがしない、中野英治の杉本は本當のわき役で、よき助演者となつて高田を引立てゝゐる桂、淺田も熱演だが、桂は久しぶりで得意のヴアンプ役だけに一倍力が入つてゐる

原作が大衆に喜んで讀まれたやうにこの映畫も大衆には喜ばれるであらう—S—

右太プロ第二部
今秋より復活

嘗て谷崎十郎を擁して活躍した右太プロ第二部は一時中絕の形であつたが、愈々今秋よりこれを復活し時代劇の二本立製作を開始すべく目下各部人員補充準備中である

私語

松竹蒲田に入所する松竹選拔のミス滿洲山口靜乃さんは昨夜滿毛百貨店宣傳主任小田俊夫氏につれられて來連▲早速中央館のステージに立つて離滿、蒲田入社の挨拶を行ひ堂々たるスター振りを發揮してゐたが、十七日出帆のうすりい丸で離連▲奉天新富座、滿洲で初めての飛行機での宣傳が當つたのかどうか、とにかく十四日よりの「にんじん」は連日晝夜三回大入滿員の盛況でこの所夏枯れ知らず▲十六日夜の中央館バルブ故障で大騷ぎ、解說部の村井昌郎この時とばかりに說明臺に飛びつき「めをと大學」をシヤベリかけたがトタンに「ヒッコメーッ」辯士の聲を聞きに來たのぢやれエッ」▲すごくと事務所に歸つて來た村井「矢張り好太郎の聲の方がヨいハヽヽハヽ ロシイラシイですな」……無理もない

滿洲日報
夕刊共十二頁
編輯人 橋本喜代治　發行人 木…昇　印刷人 村武盛一
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

米國の罷業重大化 ニラの最後決算
全國的罷業勃發形勢を誘致 勞資不安のパノラマ

【東京特電十七日發】ニユーヨーク來電によれば桑港の總同盟罷業はニラ法案制定以來各地産業部門に頻發して來た諸爭議に止めを刺す大規模のものでこれを切つかけに全國に罷業勃發の形勢を誘致するに至り遂に勞資不安の大パノラマを展開するに至つた、この形勢の推移如何は法案實施以來一年餘の試煉を經て來た復興政策に根本的重大影響を與へ既にその兆候は財界一般に反映しルーズヴエルト大統領の所謂無軌道驀進主義による資本と社會改造計畫に警鐘を叩くものもある、この重大な總罷業の形勢如何によつてはル大統領もハワイ行を途中で中止し或は加州に急行し自ら調停に乘り出すことになるかも知れぬ【寫眞はル大統領】

政府が乘出しても調停奏功疑問
經濟復興政策逆轉か

【東京特電十七日發】ニユーヨーク來電によれば今回の罷業は次期大統領選擧を前にし與黨の强力な支持者であり背景をなす組合が整然たる計畫的行動に出たものであるだけに若し地方的調停奏功せず中央政府が乘出すことになつたり正規軍の出動をみるやうなことになると事態が如何に險惡化するか全く豫想を許さない情勢である、これらの諸事情を綜合すると罷業の理由が勞資間の永年の懸案に基くものであり政府と組合は今や經濟復興政策奏功の光明を前にして前進か逆轉かの重大な岐路に立つてゐる譯だ

罷業團の指令

【サンフランシスコ十六日發國通】總罷業委員會は總罷業期間中も市民に充分食料を供給するに決し左の如き指令を發した
「總罷業委員會は非常狀態の繼續中も市民に充分食料を供給する爲め野菜類を積載したトラツクは安全に市中に乘入れることを許可する、且つ市内の食堂も出來るだけ開店して公衆の利用に供し肉類の供給も充分保障する、パンや牛乳の配達も從來通り營業を繼續する」
尚ほ罷業委員會は市民の同情を失ふを懼れ十六日午後に至り市營電車從業員に對し復業を要求し午後五時から市電の一部は運轉を開始されるに至つた

情勢次第で調停
關係當局準備を進む

【ワシントン十六日發國通】太平洋岸一帶の大罷業に米國政府は未だ動かず現地の埠頭人夫勞働局に爭議の解決を一任する方針を持してゐる、但し情勢激化の場合には何時にても調停に乘出す用意あり緊急救濟局を始め陸軍並に海軍當局も出動の準備を整へてゐる

ポートランドも罷業參加か

【ポートランド十六日發國通】サンフランシスコ市の總罷業開始に ポートランド市の勞働組合も俄然緊張し中央評議會爭議戰術委員會は十六日早くも總罷業決行の場合の手筈萬端を整へ更に十六日中に組合代表大會議を開き總罷業決行すべきや否や最後の斷案を下す見込だが總罷業は最早不可避の形勢である

場合に依ては桑港に戒嚴令

【東京十七日發國通】日本郵船桑港支店より十七日午後本社入電によれば桑港のストライキは俄然總罷業と化し交通は全く杜絕し各食料品店も戸を閉めて罷業の捲添へを避けてゐるが今の處ミルク及びパン等には支障を來さない、龍田丸は萬一を慮つてロスアンゼルスにおいて食料品一切を積込み十七日朝出帆、十八日桑港に入港し同日豫定通り同港を出帆、日本に向ふがストライキの結果によつては桑港は戒嚴令が布かれるものと觀られてゐる

拓務省の存廢と關東廳問題の交錯
要は現地事態正常化

軍部及び外務の欲求する拓務省廢止は主として對滿政策遂行上の障碍になるからといふ理由に基く、我が外地行政を掌り滿洲に對しては事變後の新情勢に順應して相當役に立たねばならぬ筈の拓務省が漸く邪魔物扱ひされたのでは全く話にも何にもならぬが、現地における障碍?の發生は滿洲所在の機關として拓務省の延長である關東廳の存在によるので、軍部が一元的指導統制を行ふべく企てた三位一體統制の運用が巧く行かなかつたことが問題の重點である

三位一體制の變態的存在であることに及び暫定的方法であつたことは議會でも明白にされ追つて何とか改制されねばならぬ狀態になつてゐたがそれは岡田新内閣組織に當りて一氣に中央部の問題となり軍部外務で拓務省廢止と斷定したことは恐ろしく氣が早かつた、而して出先機關としての組織は軍司令官と全權大使との二位一體とし關東廳は關東州内に追ひ込んで一地方官廳に縮小しようといふのだから、正に軍部、外務の聯合軍に對して拓務省——關東廳は孤立無援の有樣だつた、併し拓務省廢止は滿洲——關東廳だけの問題でなく其の關する所狹小でないから忽ち猛然たる反對が湧起し今は軍部も外務も聊か見當違ひの感を以て多少進止に迷うてゐる狀態である

◆ ◆

一體軍部や外務で滿洲に於て關東廳が邪魔になるなら關東廳だけの問題にして二位一體制でも何でも少しは氣の利いた改組を實現するのが先決問題であつたが、問題を中央部に擴大して一擧に拓務省廢止を斷定して懸つたから甚だ困難なる面倒な事態に逢着した、拓務省は滿洲だけの關係ではないし殊に中央の政情は政黨關係を交錯して岡田首相が組閣方針を變更した程複雜な各種の事情があるから軍部や外務で考へるやうにさう簡單には行かぬ

勿論軍部が熱心提唱してゐる對滿政策の確立と其の遂行とに當りて拓務省と正面衝突し停頓澁滯を來たしたために拓務省が邪魔になると見ることは其の立場からは當然であらう、が拓務省側に言はすと一理窟も二理窟もあるので決して障碍物どころか滿洲に對して國策上大に爲めになつてゐると見てゐる、それは大金をかけて少數試驗移民を送るやうなことでなく、軍部が遂行せんとする軍策に横槍を入れて之れを阻止することに於いて消極的に大に爲めになつてゐるといふので、方策と事態の是正と正常化に役立つてゐることを揚言し滿鐵改組の阻止の如き其の最好事例としてゐる

◆ ◆

拓務省の見解に從へば政治經濟に關する事項は軍部で行ふべきものではないので、外地行政の中央官廳たる拓務省の所管であるとし、官制や法規を楯に取つて頑張つてゐるが、此の見解は正當であつても其のために直に關東廳を擴大强化するやうな方策は適切でない、又軍部側では法制上の權限や理窟は暫く措き要は實行であるから結局實行の實力ある者がその衝に當らねばならぬといふのでこれ亦誠に當然の主張として官制や法規は必要に應じ改めたら可いのだが、併し政治經濟事項を畑違ひの軍部が掌握するやうな變則な方法は幾ら一元的變動を可としても贊同し難いから、此の間の調整は餘程面倒で拓務省が從來軍部案に同意しなかつたのも主として此の點である、現地に於て關東廳が進出するやうになるのも拓務省の此の觀點に基くものだが、軍部が政治經濟事項に關し他の組成方法を執るならば初めて疏通するであらう、無論關東廳が夫れを管掌することは改制縮小の必要から見ても不可で自ら別個の機構に依らねばならぬ

◆ ◆

要するに現地に於いて關東州を全然別個の支配とすることは最早不動の定論として夫れに適當する機構を整へれば可いので、之を直に關東廳の縮小といふから問題にもならうが全然新なる關東州の行政機構として見れば可い譯である、而して州外の政治經濟事項は二位一體制でも不徹底を免れぬから根本的に新機構を設けて正常化を圖るべきで夫れを關東廳の進出と見ても敢て差支へないであらう、關東廳を廢止するとか縮小するとかいふから問題を起すが事態を異にする州内と州外とを區別し全く新規の組織を整へるものとして行へば此の間の感情論は無くなる筈である

現狀の如く個々に一元的支配を欲求し夫れを强行しようとするやうな行き方では何時まで經つても際限がないし、又その一元的主張に無理があるから容易に實行線上に現れない、卽ち現地の組織を正當に具體化して行けば中央に於て對滿政策に關する意見の衝突に依る軍部及び外務と拓務省との對立も自ら解消する筈で其の根源を絶たずして端的に障碍物として拓務省廢止を企てゝも引懸るのは當然である、殊に拓務省存續論が軍部萬能を不可とする方面から一齊に起つてゐることは注目すべく要は滿洲に於ける現實の事態の正常化を基調とせねば問題は正當に解決されぬであらう(東京支社Y・H生)

滿洲國皇帝に禮狀
サルヴアドル外相から

【新京十七日發國通】曩に友邦サルヴアドル國の暴風罹災民に對し滿洲國皇帝陛下には畏くも御内帑金一萬圓を御下賜遊ばされたが是に對し同國外交部總長ミゲル・アンヘル・アラウホ氏は七月九日附公文を以て駐日サルヴアドル總領事レオン・シグエンサ氏に對し左の如き禮狀の傳達方を命じた、よつて同總領事は右禮狀を丁駐日公使の下に傳達し深甚の謝意を述べるところあつた

大統領マルテイネス閣下及びサルヴアドル國民の名により滿洲國皇帝陛下の當國暴風罹災民に御下賜された優渥なる御見舞金に對し皇帝陛下に深甚なる感謝の意を表明なし下され度し

一九三四年七月九日
外務大臣 ミゲル・アンヘル・アラウホ

政務官割當決定
政友九、民政九、貴院六

【東京特電十七日發】岡田首相は十七日閣議散會後主なる閣僚と政務官の割當について協議した結果左の如く決定した

政友會 政務次官五、參與官四
民政黨 政務次官三、參與官六
貴族院 政務次官四、參與官二

【東京十七日發國通】岡田首相は十七日の閣議散會後床次遞相、町田商相の黨出身閣僚並に林陸相、大角海相、廣田外相、後藤内相、小原法相、藤井藏相の黨外閣僚の居殘りを求め先づ床次派、貴族院より銓衡する政務官に就いて協議した後、黨外各省より夫々政務官に就いて何人を採るかの希望意見を聽取し種々協議を重ね、結局これを六名とすることに決定した、よつて直に人選に着手した、政務官の任命は十八日の持廻り閣議で決定上奏御裁可を經て同日中に發表の筈

割當方針

【東京十七日發國通】政務官の割當て方針は大體左の如く決定した
一、黨出身大臣の下には大體その黨より政務官を採ること卽ち遞信、農林、鐵道は政友會より文部、商工は民政黨より採ること
一、黨外大臣の下に配する政務官は大體現狀維持とし外務省は次官を政友會、參與官を民政黨、拓務省は政務次官を民政、參與官を政友、内務省は政務次官參與官共貴族院、陸海軍は政務次官は貴族院參與官は政黨より、司法省は政務次官參與官は貴族院より一名政黨より一名とす、大藏省は政務次官、參與官中一名を貴族院より他の一名を政黨より採ること

貴族院側信頼を失ふ
政府の政務官銓衡態度に不滿
今後の推移重視さる

【東京特電十七日發】岡田内閣の政務官銓衡問題が豫想以上に複雜化し政民兩黨並に貴族院に對する割當比率の問題すら容易に決定せざる現狀に對し、貴族院方面に通常の政治狀態においてはさほど重要でない政務官銓衡さへかくの如く紛糾するにいたつたこと自體が岡田内閣組閣の根本趣旨たる擧國一致内閣の形態を整へず一種の變態内閣に變質したことを語るもので、一九三五年の危機を控へ現内閣に對する信頼を甚だしく薄くしたとの意見が强く唱へられこれが同院の政務官選出態度にも影響する形勢となつた、卽ち岡田首相が大命を拜して組閣にかゝつたとき同大將の意嚮は政民兩黨並に貴族院から有力な人材を圓滿に引拔き來つて擧國一致内閣の形を整へやうとしたことは明らかである、しかるに後藤前農相を内相に据ゑ同相を中心に政黨方面に交渉するにあたつて特に政友會との交渉に致命的な失敗をなし政友會を憤激せしめ政友會そのものを反對力に廻し而も貴族院に對して閣僚を割當ることが出來なくなつたかくして貴族院が政務官のお餘りの椅子を交渉されても眞面目に人材を送らうといふ氣にならない要するに現内閣は始めから傾いたまゝ航行せんとする船でこのまゝではその前途が心配であるといふのが大體の意見で政治的に實現すべきものとされてゐる

點心
鎭江山に樹てる日章旗　島一郎氏

◇…黑龍江省の少壯總務廳長で鳴らした島一郎君は昨年古巢の滿鐵に歸つて今安東の地方事務所長で納まつてゐるが非常に感激性と正義感に强い男。
◇…近頃人心の懦弱と弛緩を憤つて鎭江山で毎月一回國旗掲揚式を行ひ市民をして日の丸の靈氣に打たれしめ、東方を拜して君國の安泰隆昌を祈念しやうといふ適切な計畫を持つてゐた。
◇…このことを過日驅逐艦に乘つて安東を訪問した桜原旅順要港部司令官が聽いてすつかり共鳴し、旅順の海軍無線電信所に立てゝあつた滿洲第一といふ長大な旗柱を寄附しやうといふ話になつた。
◇…喜んだのは島所長で、曰く「そのポールを鎭江山の頂ッ邊に樹てゝ大國旗を掲げ東邊道と朝鮮を睥睨するのだ抑々安東は日露戰でわが軍入滿第一歩の聖地だ、光は安東からだ」と、氣焔當るべからず。(安東)

滿洲國汽船威嚇
ソ聯側に嚴重抗議

【新京十七日發國通】去る九日黑龍江遡航中の滿洲國汽船浦口號が黑龍江省烏雲縣下流地點に差掛つた際對岸のソ聯軍艦は何等の理由なく突如同船に對し空砲を以て威嚇射擊を行つたが浦口號はその儘航行を續け十五日午後二時無事黑河に到着その旨外交部辦事處へ申出た、よつて辦事處では直に詳細取調べを行つた結果浦口號には何等不法行爲なきこと判明したので取敢ず黑河ソ聯領事に對し嚴重抗議をなすと同時にソ聯當局の注意を喚起するところあつた

兩要港部 司令官異動

【東京十七日發國通】海軍では臨時に要港部司令官の異動を行ふことになり部内限り公報を以て發表したが舞鶴要港部司令官には前軍令部次長松山茂中將、鎭海要港部司令官には軍令部出仕堀悌吉中將が任命され十七日東京發赴任した尙ほ現舞鶴要港部司令官百武源吾中將並びに鎭海要港部司令官市村久雄中將は本年末迄特別に任務につくことになつてゐる

政友會支部長會議

【東京十七日發國通】政友會では十七日午前十時より支部長會議を開き地方政情を聽取し今後の黨の結束及び選擧對策を練つたが、席上鈴木總裁は左の主旨で演說した
現内閣は國民基礎の政黨を無視した擧國一致の假面を被れる畸形内閣である、この舊式官僚内閣に時局擔當の資格なし黨議によつて閣僚を出さずと決した以上今後國家本位政策本位の方針を以て獨自の立場で國に盡さう
なほ會議は十九日まで續行する筈

植場課長渡滿

【東京十七日發國通】滿洲の一般産業開發殊に棉花栽培事業の發展を期する拓務省では今回殖産局農林課長植場書記官を一月の豫定で渡滿せしめ一般産業情勢の視察を兼ねて滿洲棉花協會、日滿緬羊協會等の棉花、緬羊事業に關する事務的實際的打合せを遂げしむることとなり同課長は來る十九日午後九時四十五分東京發大連、奉天、錦州、新京、ハルビンに赴くこととなつた

日米兩國間には不可侵條約等不要
アメリカの對日感情好轉
齋藤駐米大使歸朝談

【横濱十七日發國通】齋藤大使は夫人令孃と共に十七日午後秩父丸で歸朝したが船中記者に語る
恰度三年半振りの歸朝だ、大統領と最後にお會ひした時には只お別れの挨拶をしただけで特別のメツセージ等は託されなかつた、岡田内閣成立はホノルルに入港の前日に聞いた、ホノルルで新聞記者に大分質問されたが日本の外交政策は内閣が變つても何等變更されぬ旨力說して置いた、廣田外相のアメリカに於ける評判は非常に良い、昨年自分の代理大使時代と

現在 と比べるとアメリカの對日感情は頗る好轉してゐる、これは事變以來多數のアメリカ人が滿洲國へ視察に出掛け彼等が一樣に滿洲國が立派になりつゝあることを話すのだから當然のことだ、廣田、ハル、メツセージ交換に就いてハル長官はもつと意味を含めた積りだつたが大部ドラマチツクに響いたらしいと冗談交りに話されたがこのメツセージ交換に日米外交關係の根幹を置く積りだと斷言されてゐる、滿洲事變以來特に氣がつくのは外國人が日本に對して敬意を表して來たことだ、在米邦人等も母國は大國だといふ氣持を持ち始め日本語の勉强等を盛んに始めてゐる、船中もアメリカ人から賴まれて日本關係についての

講演 をさせられた、アメリカ人の日本研究熱が盛んになつたことは顯著だ、次に軍縮會議に對するアメリカの態度を見るに海軍當局の案が出來ただけで未だ國務省と打合せアメリカの正式な案とはなつてゐないやうだ、最後に日米間の國交には廣田ハルメツセージで充分で不可侵條約とか不戰條約とか云ふものは必要がない
尙ほ大使は東京に暫く滯在の上滿洲國視察に赴く豫定で歸任は多分十月頃とならう

日米外交に重大進言

【東京十七日發國通】齋藤駐米大使は午後四時半外務省に廣田外相重光次官を訪問し歸朝の挨拶を述べ滿洲問題を中心とする米國の日本に對する感情並に來年の軍縮の輿論とル大統領、ハル國務長官の方針を始め日米間に横たはる諸問題に就き詳細なる報告をなし日米外交工作に關し重大進言をなすところあつた

大觀小觀

太平洋の波を靜かならしめんとする不可侵略、固より結構▲但しその前に、米國はフイリツピン、ハワイ、アラスカから手を引き、英國はシンガポール、香港から撤退し、そして支那は排日を抛棄することが先行要件だ▲張學良が反滿抗日をやめたと揚言してゐるが、やめたのではなくてやれなくなつたの誤り▲非常時内閣が政務官の割當でゴタつき、滿鐵理事の椅子を繞る外務、大藏、鐵道各省の巴狀爭奪戰、共に近來の醜態▲殊に外務省からの拓務省廢止論、實は滿鐵理事割込策から發端したと知れてはウンざりさせられる▲一方には内務畑から滿洲國へ官吏を大量に輸入する計畫がある▲それが眞に滿洲國援助のためなら敢て惡くはなからうが、總選擧對策のカラクリとあつては斷じて承知出來ず▲總てこれ官僚全盛時代の繁榮と綱紀の頽廢は區々たる贈收賄問題のみに止まらない。

人事

▲山田湊氏(鐵嶺地方事務所長)十七日午後七時半着列車で來連遼東ホテル投宿
▲古川米吉氏(營口地方委員會議長)同上
▲佐藤作郎氏(京城鐵道局營業課長)同上ヤマトホテル投宿
▲福本順三郎氏(大連稅關長)同上歸連
▲醇親王一行十名 十七日午後四時二十分發急行にて新京へ
▲入江正太良氏(滿電專務)同上

滿鐵辭令(十八日附社報)

經濟調査會委員第五部主查 參事 岡田卓雄
東京支社業務課長を命ず
審查役(總務部) 參事 伊藤武雄
經調委員第五部主査兼務を命ず

關東廳辭令

敍從七位 勳八等 西野勳
同 同 小松統祥
敍正八位 勳八等 阿部勇吉
關東廳屬兼同遞信副事務官 鈴木悅之助
依願免本官及兼官

水路會議延期

【新京十七日發國通】十四日再開に決定してゐた滿蘇水路會議正式會議は蘇聯委員長メツテリツツア氏は病氣のため延期された、尙次回開催日時は目下のところ未定

八田副總裁 岡田首相訪問

【東京特電十七日發】八田滿鐵副總裁は十八日夜歸任するので十七日岡田兼攝拓相を首相官邸に訪問し理事後任問題その他に關し協議したが、途中大阪に立寄り二十三日大連着の筈

滿鐵理事 今日決定

【東京特電十七日發】滿鐵理事の後任に關し陸軍側に重要なる注文あり政府當局間の問題となつてゐる、當初滿鐵側は一名重任、二名選任の案があつたが三理事とも更迭に決し一人も重任せず後任補充を急いだため政府もその方針をもつて臨み三名とも社外から銓衡する筈であつたところ中途社員理事一名の申出と右陸軍側の注文出で場合により一名增員したらといふ意見さへ起りこれらの折衝が交錯狀態を呈したが十八日夜八田副總裁出發までには決定をみるだらう

社説

拓務省の存廢と其使命

岡田內閣成立後の政治方針に就き、突如世人を驚かしたのは拓務省廢止説であつた。一度此説傳はるや、各方面に反對説起り、拓務省內人心の弛緩と動搖とを招くに至つた。これにより て新任の坪上拓務次官も、兼攝相の岡田首相も等しく拓省廢止の意なきを聲明して人心の鎭定に力めてゐる。元來拓務省設置の必要なるは理論上議論を要せぬが、實際問題としては常に政黨の黨略に使用され、之れによりてその存廢改變を決せられるを免がれなかつた。但し今度の廢止論は稍趣を異にし、因を滿洲問題に發し、その定め方如何により て此省の必要性を喪ふといふにあつた樣だ。併し首相が既に之れを廢止せざるを聲明し次官は新に拓省の方針を建て直さんと努力してゐる。陸軍側にても滿洲政策の遂行には拓省の有無は問題でないとの意見だといふことであるから、最早此問題は一應解消されたものとす可く、政府でも專ら專任大臣物色中である。

◇

思ふに、拓省存立問題に關して、動もすれば議論の起るのは從來の拓植行政に就て一般常識の不足があるからでなからうか言ふまでもなく拓務省の設立後未だ多くの年處を經ない。その機能の發揮に就ても屢々不徹底の譏を免れない。時局以來當局者の採つた對滿植民政策の如きも完璧とは稱し難く、外地產業に關する指導方針に就ても、砂上の偶語を聞くことなしとせぬ。併しそれは非常時の混沌たる雰圍氣の然らしむる所ともいふ可く、獨り拓務省のみを責むべきではない。之を以て拓省に對する全面的存廢を云爲すべき理由となすべきでない。

◇

且つ夫れ日本が最も必要とする南米、南洋の如き遠隔地帶への拓植事業は、之を拓省設立以前に比すれば隔世の感がある。之が爲に從來委靡振はなかつた移民の送還に關し劃然刮目すべき新潮流を激成せしめた功績は少しとせぬ。又注目すべきは外地問題に對する外務省と拓務省との微妙な關係だ。由來日本には特に自國主權下に屬する大移植民地が無い。從つて拓務といつても多くは外交的折衝に俟たねばならぬ。併し拓植移住に關する近時の趨勢は、之れを國際政治に重きを置く外交機關や、多端な商務に從事する領事機關のみに放任し難くなつた。現に最近ブラジルに發生した移民制限問題の如き、事務の多くは外交官及び商務官の手に取扱はれたが、現地の實情からいへば、拓務省の獨立的に介在解決すべき事相が多かつた。

◇

この他日本に接近した地方の拓植事務に至つては、資本人事共に複雜密接な關係にあつて、之を外交機能の折衝に委すべからず、若くは自國領土內の產業行政と同一視すべからざるもの少くない。これ日本の拓植政策が國內の事情に餘儀なくされた進路の然らしむる所である。その國一般商權の擴張や、居住權の確保といつた大綱を決定せればならぬのみならず、個人若くは團體の平等的技術策に依るべき細項の干與せねばならぬ部分が頗る多い。顧つて此等の使命遂行の爲には屬領開發とは異なる方針が、外務商務の諸政策と併存して確立されればならぬ。

◇

換言すれば外交事務はどこまでも國の對立を前提とするが、拓務行政は成るべく境界を撤して、共存主義に依るを念とせねばならぬ。この意味に於ての拓務事業は、非常に煩瑣な且つ地味な仕事であつて、日本の如き領土の割合に人口の饒多な國柄では、この間に處する國際的手段として、人と物との平和的浸潤力を主とすべきだ。變化の多い外交問題や、目前の利害を主とする商業方針のみに依據すべきでない。今後の民族生存基礎は必ずしも國家主權の範圍如何でなく、外に向つて拓植的分野を伸張し得ると否とにある。拓務行政の重要使命卽ち此處にある。一時的若しくは一部的の政策によつて此の省の存廢を說くは未だ至らざるものといふべきであらう。

同一國內と同格に 日滿小爲替交換
新約定一日から實施

【新京特電十七日發】滿洲國に於ける在留邦人の數が日々激增し且つ日滿經濟關係が緊密を加ふるに從ひ日滿間郵便爲替の送受が頻繁となつて來たが現在日本と滿洲國との間に於ける郵便爲替の交換は一九二二年の萬國聯合約定を基礎として日支間に締結せられた爲替約定による通常爲替だけで而もこの爲替の交換方法は證書の送達に時日を要するのみならずその取扱ひ方法も複雜で送金の遲延を免れぬのであつたが今回滿洲國交通部と日本遞信省との間に新たに日滿小爲替交換に關する約定が締結されいよ〳〵來る八月一日より實施されることになつた、これによつて日滿間の送金は殆ど同一國內に於ける送金と同樣小爲替證書一枚で便利に取扱はれることゝなり從來の不便は一掃される譯である、卽ちこの小爲替制度は現在日本に行はれてゐる郵便小爲替制度と略々同樣であつて、滿洲國郵局窓口に赴き希望の爲替金を出せば直に小爲替證書が手に入り、これを手紙の中に封入して受取人に送つてやればよいことになつてゐる、なほ料金も左の如く日本內國小爲替料と同一である

一圓以內三錢、五圓以內五錢、十圓以內七錢、十五圓以內十錢二十圓以內十三錢

でこの日滿小爲替の取扱局は土地の狀況その他を考慮して漸次增加する見込みであるが差當り滿洲國內は左の六十八局において取扱ひをなすことになつてゐる

奉天、營口、安東、錦縣、孫家臺、鐵嶺、昌圖、遼陽、本溪、綏中、西安、開原、千金寨、海城、蓋平、大石橋、鳳城、公主嶺、四平街、遼源、洮南、郭家店、瓦房店、通遼、范家屯、鞍山、熊岳、楡樹臺、橋頭、炭坑大路、煙臺、沙河鎭、山海關、承德、赤峰、朝陽、北票、平泉凌源、奉天大西門裡、奉天東塔ハルビン、新京、吉林、チチハル、ハイラル、滿洲里、龍井村昂々溪、張家灣、琿春、一面坡佳木斯、老頭溝、寧安、磐石、三道溝、陶賴昭、頭道溝、敦化延吉、圖們、明月溝、北安鎭、ハルビン石頭道街、新京頭道溝新京東站前、新京興安路

輸組招待會

滿洲輸入組合聯合會では見本市第一日の午後四時よりヤマトホテルに於いて內地各府縣出品者團長を招待、山中理事長より新任の挨拶を交し霍田大連組合理事より見本市取引に就いての諸注意事項を報告し各出品者側に傳達方を依賴引續き滿洲見本市を中心に種々の意見交換を遂げた

には相當な約定高があつたが全體的には第一日だけに下見の程度で期待されるのは第二、三の兩日である

不侵條約案强化に 親歐米派巨頭畫策
青島會商後提議せん

【上海特電十七日發】國民政府に親歐米派の擡頭は近く表面化の模樣で顧少慶、顧維鈞、胡世鐸、宋子文氏等は避暑に名を藉りて青島に會合し種々畫策する豫定となつてゐる、その會合に於いては顧維鈞氏から太平洋不侵略條約を持ち出し協議の上案を有力化し中央へ非常時對策として提議するものと見られる、而してソ聯駐支大使ボゴモロフ氏は顧少慶氏を支援し中央に親露派を結成せしめんとしこの程國民黨より若手黨員三十四名がモスクワに派遣された事實あり、現に中央黨部內にソ聯班を作るべく計畫を進められてゐる、又蔣介石、汪精衞兩氏は今週西北開發視察に名を藉り陝西、甘肅、青海、新疆各省を旅行する豫定と云はれ、かくて一九三五、六年の危機に備へる國民政府の工作を親日とのみ解するは早計であると見らる

中國銀公司 鐵道借欵引受
中英銀公司と共同

【上海特電十七日發】去る七月一日より事業を開始した中國建設銀公司は中英銀公司と共同して銀團を組織し、鐵道部の借款一千六百萬元を引受けることになつた、右の借款は滬杭甬鐵道完成のため浙江省の樊江、曹娥間の線路及び橋梁建設に充當するもので中英銀公司は從來から滬杭甬鐵道と密接なる關係を持つてゐたが、今回中國銀公司が右借款へ割込運動をなしたゝめ、鐵道部の斡旋により兩公司とも八百萬元宛引受ける事として共同の銀團を組織し債券を發行することゝなつたもので借款條件は目下協議中である

見本市活況
入場者三千名

滿洲見本市第一日の午後は快晴に惠まれて客足も繁く日[illegible]は入れかはり立かはり會場[illegible]し各室とも活潑な商談に見[illegible]分ないよ〳〵昂揚させて行く[illegible]一日午前午後を通じての會[illegible]者は約三千名と註せられ第一[illegible]しては大成功だ、取引は一部[illegible]

臨時馬事調査令
馬政局で近く公布

【新京十六日發國通】馬政局では國家產業調査の一部たる馬事調査の必要に鑑み、過般來これが準備を進めて居たが愈々近く二ケ年の計畫を以て馬事調査を開始する事となつたが、これに伴ひ左記臨時馬政局では右馬事調査事務に從事せしむるため馬政局に事務官一人(薦任)屬官二人(委任)を增置することになつた

臨時馬事調査令

第一條　本令に於いて馬質調査と稱するは馬の性、年齡、體高、疾病、損徵、適役及び蹄に關する調査を謂ひ馬數調査と稱するは馬の現在數に關する調査を行ひ、地方馬情調査と稱するは馬の改良、取引、防疫及び飼料の地方情況に關する調査を謂ふ

第二條　馬質調査は馬政局長の命する馬質調査班之を行ふ、馬質調査班長は馬政局長の指定する期限迄に擔任區域內の馬質調査の結果を馬政局長に報告すべし

第三條　軍政部大臣は馬質調査の爲め特別市長、市長及び縣長に馬政局長の指定する區域內の馬をその指定する馬質調査場に集合せしむべきことを命ずることを得、特別市長、市長又は縣長前項の命を受けたるときは馬の管理者に對し馬を馬質調査場に連行すべきことを命ずることを得、特別市長、市長又は[illegible]關係村長(又は之に相當する[illegible])項の命を發したるときは[illegible]以下同じ)に通知すべし

第四條　關係村長は馬質調査會ひ調査班員の諮問に應[illegible]

第五條　馬質調査場に出頭[illegible]調査に立會ひたる村長及[illegible]査の爲め馬質調査場に連行[illegible]れたる馬の管理者には軍政[illegible]臣の定むる所に依り手當[illegible]

第六條　當該調査班長馬質調[illegible]依り體格又は管理特に優[illegible]と認めたる馬に付ては馬政[illegible]表彰す

第七條　特別市長又は市長は[illegible]部大臣の指揮を承け特別市[illegible]市內の馬數調査を執行し軍[illegible]大臣の指定する期限迄に其[illegible]果を馬政局長に報告すべし[illegible]縣長は軍政部大臣の指揮を[illegible]縣內の馬數調査を管掌す[illegible]

[illegible]の提出を命ずる事を得

第十條　第三條第二項の規定による馬の連行の命に從はざる者は拘役又は百圓以下の罰金に處す

第十一條　左の各號の一に該當する者は拘役又は三百圓以下の罰金に處す

1、第九條の規定による當該官公吏又は當該調査班員の職權の行使を阻害したる者

2、第九條の規定による當該官公吏又は當該調査班員の質問に答へず、若くは虛僞の答辯をなし、又は調査資料提出の命に從はず、若くは虛僞の調査資料を提出したる者

附則

本令は公布の日より之を施行す

本令は宮內府、政府又は地方官署の管理する馬に就ては之を適用せず

大豆講演會開催
きのふヤマトホテルで

滿洲特產の王座を占むる大豆は世界經濟恐慌の餘波を受けて各方面に種々の問題を提起した、今や大豆問題は滿洲の農村對策は勿論產業對策からの上からも新らしき立場からこれを見直し、將來の對策と發展を圖らねばならぬ必要に逼[illegible]盛會であつた

卽ち佐藤義胤氏は「大豆生產に對する將來の對策」と題して刻下の世界の新情勢からみて大豆生產調節の必要を論じその生產制壓の方法に關して各種の視角から說き去り說き來つてその蘊蓄を披瀝し更に農業經營の合理化、品質改善等に及び多大の感銘を與へ、次に本多日滿專務は「滿洲油房工業について」と題し、滿洲油房の現勢を論じ、大豆消費の觀點から油房工業の必要性と、生產能力過大による統制等に論及するところがあり同五時半講演會を終了した

更に引續き懇話會に移り各自忌憚なき意見の交換を行ひ同七時から懇親會を開き和氣藹々裡に大豆の[illegible]

二百七十二名の 代表者全部揃ふ
汎太平洋佛敎靑年大會

【東京十七日發國通】太平洋沿岸諸國の佛敎徒國際平和促進のため聖なる法燈の下に固く手を握り合ふ歷史的な第二回汎太平洋佛敎靑年大會は、愈々十八日午前九時から築地本願寺に於いて盛大に擧行されることになつたが、これに先だち十六日夜入京したビルマ代表(二人)を殿りとして既に來朝したアメリカ代表七十名、ハワイ代表百三十名、カナダ代表五名、滿洲國代表二十八名、シャム代表十名、シンガポール、マレー代表各一名、印度代表八名、支那代表七名、十三ケ國二百七十二名の代表者を迎へ大會本部では十七日午後三時から日比谷公會堂に各國代表者を招待、日本代表三百餘名も出席して大會序曲の大歡迎會を華々しく開催した

滿洲國代表 首相を訪問

【東京十七日發國通】十八日より開かれる第二回汎太平洋佛敎靑年大會に出席するため過般上京した滿洲國代表一行三十名は十七日午後三時首相官邸を訪問し岡田首相に挨拶を述べた

投書歡迎
五十行以內

代表チーム編成
J H 生

◇實紙連載野球座談會記事を讀み特に意外に思ひし事は田村、濱崎兩氏が都市對抗大連代表軍編成に就て依然ティームワーク云々を主因として實滿兩軍合同の出征に危惧の念を抱かれたる事は甚だ遺憾に思ふ者だ。

◇例を擧ぐる迄もなく前年の極東大會に際しわが日本代表軍編成に就て當時一部當事者間にはその成功を危まれたが、時のリーグの覇者に編成權を與へる事とし、慶應腰本氏は滿目注視の中にその衝に當り着々自軍の足らざる點を檢討し早明法より優秀の士を選拔し旬日の中に新ティームを作り同氏自らこれをマネージし徹頭徹尾敵を粉碎し、よく所期の目的を達成せし事はよく吾人の記憶する處である。

◇實滿兩軍の選手に於ても自ら我等は大連市の代表なりとの責任感を意識する時、そこに岩をも貫く團結心の生ずる事は疑はざる處にて昨年の實業、一昨年の滿俱、共になめし總敗はもう一押さいふ場合において持前の瀟灑なりしため長蛇を逸した事である。

◇依つて本年より新機軸を出し、實滿戰の勝者にティームの編成權を與へ首腦部において愼重に我等が代表軍を編成し以て東都において猛威を發揮すると共に再び黑獅子のフラッグとペナントを獲得し得る様充分遺算なき事を切望する。

◇果してこの問題は不可能なりや實滿當事者に質すと共にファン諸氏の意見や如何。

滿鐵東京支社 業務課長發表

滿鐵東京支社業務課長は同課調査役當時から岡田卓雄氏に內定を見てゐたが經濟との關係上今日まで發表延期を見てゐたところこの程その了解もなり十七日附を以て左の如くいよ〳〵岡田氏任命の發表を見た、而して岡田氏の後任には伊藤審査役が兼務のまゝ任命されたが岡田氏は東京支社にも長らく勤務しかれてから中央政府と交渉が深いためけだし適任とされ伊藤氏も調査課長としてその方面に經驗が深いためこれまた順當な人選である

關東廳電氣課長

關東廳遞信局の中村電氣課長の後任は豫て傳へられた如く關東廳地方課中里技師に決定十七日附左の如く發令された

從六位　中里　末雄

任關東廳遞信技師(高等官五等)遞信局電氣課長を命ず

關東廳土木技師　中里　末雄

願に依り本職を免ず

中里技師は旅順工科大學の前身たる旅順工科學堂の第一期卒業生で爾來關東廳技手を奉職、昭和三年技師に昇進し本廳及び局人事が兎角內地遞信省の天降り式な弊を感ぜしめたに對し純粹の滿洲育ちで而も永年本廳にあつて電氣關係事務に當り旅順民政署の地方課勤務を兼任し更に土木技師として土木課の至寶とされてゐた

投資追加豫算額
一千餘萬圓計上可決

【新京十七日發國通】財政部所管康德元年度投資特別會計追加豫算は十六日の閣議において上程可決され十七日參議府會議の諮詢を經て十八日公布されることゝなつた(單位圓)

▲財政部所管投資特別會計追加豫算(第一號)

▲歲入(臨時部)

第三欵　貸欵利息收入　二〇一、四九六

第一項　貸欵利息收入　二〇一、四九六

第五欵　國債金　九八〇〇、〇〇〇

第一項　國債金　九八〇〇、〇〇〇

臨時部合計　一〇、〇〇一、四九六

總計　一〇、〇〇一、四九六

▲歲出

第二欵　放欵各項支出欵　九八三一、〇〇〇

第三項新京及哈爾濱市貸欵　九八三一、〇〇〇

第六欵　國債各項支出欵　一七〇、四九六

第一項國債各項支出欵　一七〇、四九六

臨時部合計　一〇、〇〇一、四九六

總計　一〇、〇〇一、四九六

牢七捕物帳

講談倶樂部八月號から、講談の岡本綺堂氏久方ぶりの出馬、得意の『半七捕物帳』を連載。作者はよし、出し物はよしで大變な評判である。(廣告)

菱刈關東長官 教育機關視察

菱刈長官は田邊學務課長、江上視學官、須藤視學の案內で十七日午前九時長官々邸發新市街高等公學校へ赴いたが先づ橫佩校長から公學校の現狀につき說明を聽取、師範部を始め附屬公學堂、中學部を巡視し授業の實際につき巡視したが更に關東廳が滿人農業敎育の模範を示すものとして自慢の鴉鵲嘴分敎場に赴き勞作敎育の實地につき詳しく視察をなし正午官邸に歸つた

對滿支貿易

【東京十七日發國通】大藏省發表六月中對滿洲國關東州中華民國及香港貿易概算左の如し(單位千圓)

輸出　四五、二九七

輸入　三〇、一六七

出超　一五、一三〇

一月以降累計出超　七〇、九四〇

一月以降累計出超七〇、九四〇萬圓で前年同期より千五百六十八萬八千圓の出超增加である

度量衡器配分

【新京特電十七日發】實業部權度局では豫て注文中の尺度、桝、量衡等がいよいよ兩三日中に着荷を見るのでその上は先づ財政部管下の各稅局、鹽務署その他に三萬臺の衡器を配給することを初め漸次地方各地各縣の總商會にも配給、新度量衡の普及に努力することになつた

式部長官決定

【東京十七日發國通】林式部長官の樞密顧問官親任に伴ふ後任は、松平式部次長を昇任せしむることに決定し十七日左の如く任命の發表を見た

任式部長官　式部次長子爵　松平　慶民

閣議決定事項

【東京十七日發國通】閣議決定事項一、昭和六年乃至九年事變(滿洲上海事變)從軍記章令制定の件

蓮沼門三氏

來連中の修養團主幹蓮沼門三氏は十八日出發、陸路朝鮮を經て歸京する筈であるが、更に本年九月頃來滿する豫定である

扶桑丸船客

【門司特電十七日發】十九日大連入港豫定扶桑丸の主なる船客諸氏

滿洲國皇帝の御從兄溥佳氏、同夫人令息、昭和製鋼所顧問小柳津正藏、同家族、東京慶大敎授堀潮、北平公使館書記官武藤義雄、會社員中村啓二郞、日本窒素肥料社員野口遵、貴族院議員高崎弓彥、山下汽船專務內田敬三、ドイツ領事ビスチョフ、麥田平雄、堀內金城、伊藤裕、武田確忠、小野薰、笠原敏郞、三神吾郞、東京女子大學長安井哲子、滿洲派遣見習士官一行十九名、神戶商大派遣滿洲國調査團六名、大阪商大視察團長山根德太郞一行二十四名

本日慶報を添ふ

後場市況(十七日)

株式　內地株

[illegible]

錢鈔　鈔票保合

[illegible]

商品　綿糸綻り

[illegible]

奧地市況

[illegible]

市場電報

株式　東京　大阪

[illegible]

期米　神戶特產

[illegible]

樂土と變る時世に 分水の無念デー
二年前は引揚げの危機迫る 日滿人の深き思ひ出

【大石橋】滿鐵本線分水驛は滑石の輸出驛として又夏季西瓜の名產地として知られてゐるが、一面事變直後より列車事故の頻出に依り中間驛中屈指の危險驛と目され驛員、家族其の他特產商、警察方面五十邦人は幾度か引揚げを餘儀なくされてゐたが

日滿軍警 の徹底的掃匪と鐵道愛護村の活躍とに依り今は全く匪影だに認めず住民は安居して耕作に精進し背後地虎庄屯の治安確保と相俟つて分水驛構內は特產の山積みを見るに至つた、特產、滑石も倍增し金鑛も砂金も一齊に復活し名に負ふ

分水西瓜 も奉天、新京方面に輸出を開始した

昨十五日は二年前匪賊脅威の爲め引揚げの止むなきに至つた無念日に相當するので松田驛長は愛護村長五十を招集し、治に居て亂に備へる意味の教訓を爲すと共に滿鐵慰安車を呼び日滿融合大慰安デーを開催した、二年前の混亂の分水を想起し轉た今昔の感に浸ると共に日滿協力一體旭日昇天の國運隆昌に貢獻すべく杯を擧げて自祝の宴を張つた（寫眞は分水の慰安デーの賑ひ）

鴨綠江採木公司 存續交涉順調
但し九月までには成立不可能 一、二ケ月期限延長か

【安東】鴨綠江採木公司は昨年九月二十五日で創立二十五年に達し條約規定の存續期限が滿了したので、日滿兩國政府は條約を更新して同公司存續を延長せしむる諒解の下に、取敢ず舊條約の效力を一年間延長しこの一ケ年內に新條約を成立せしむる方針に兩國間の意見が一致した

依つて存續延長と伐採區域擴張に關する條約案を審議するため今春來新京において駐滿大使館特務部及び滿洲國側外交、實業兩部等の專門家に同公司の八木理事長、飯野主席參事等が加はり頻繁に折衝が續けられてゐたが、種々の事情のために意外に手間取り或は本年九月二十五日以前の條約成立を危ぶまれる狀態にあつたので安東商工會議所、市民會、木材商組合等も安東の繁榮に至大の關係ある同公司延長問題の急速な解決を日滿當局に要請するところあつたが

最近における交涉經過は頗る好調を示してゐるもの〻如く、八木理事長は十六日午後四時五十分發急行で新京に向つたが或はこゝ數日中に日滿兩國當局の意見の一致を見、條約案の大綱を決定するに至るであらうと期待されるに至つた

たゞ豫想の如く進展するとしても外務省條約局における條文の作成に相當の時日を要すべく、且つ樞密院も暑休に入るので九月二十五日以前の條約成立は不可能で早くとも十月中と見られてゐるが、然る場合は新條約成立までの一、二ケ月間現行條約を延長することにならうと云はれてゐる

雨に祟られた 東邊道調査
縱貫鐵道に机上工作

【安東】さきに寬甸縣を踏査した東邊道縱貫鐵道鴨綠江港灣期成委員會の幹部島安東地方事務所長、灘之口商議會頭、大津地方委員會議長等は引續き桓仁、通化、柳河海龍等の縱貫鐵道關係諸縣を視察し各縣官民有志と鐵道敷設促進運動の連繫を圖る筈であつたが、先月來の降雨で各地とも道路が破損し交通困難となつたゝめ今に至るも出發出來ないが、現狀では何時天候が恢復するか見込みが付かないので或は奧地視察は秋口まで延期するの已むなきに至るであらうと觀られてゐる、なほ現在は地方事務所の坂田勸業係長を中心として鐵道、港灣に關する各般の資料を蒐集し、專ら机上工作を急いで

營口盂蘭盆會

【營口】七月十三日から盂蘭盆會として一般の家もさる事ながら取分け新佛のある家では御靈を迎へて慰靈祭を行つてゐる各寺院に於ても三日間精靈に回向し檀家の巡教に暇がない十五日は營口各宗寺院は讀經後各檀家から集まつて來る精靈提灯に火を點じ新に調へた小形の船に數十の精靈提灯を飾つて街路を曳き讀經しつゝ午後九時から僧侶先き立ち遼河に燈籠流しを行つた之れに附添ふ善男善女隨喜の淚を流しつゝ本年の盂蘭盆會を送つた

竣工近づく二道河子水源池（州內牧城子附近）

工業大學生が 樂土の宣傳に
日・滿・支を徒步旅行

【錦州】ハルビン工業大學卒業生劉鐵民君（二五）は王道政治の滿洲國を普く天下に認識せしむ可く滿支日の三國徒步旅行を思ひ立ちハルビン出發以來、新京、奉天、營口、山海關を經支那に到り天津、北平、太沽、灤州、秦皇島各地で滿洲國の建設由來を明かにし且つ民衆の安居樂業を說いて國是、國體を紹介する等講演行脚を續けてゐたが、十六日午後一時ヒョックリわが錦州支局を訪れサインを求めて立ち去つた、劉君はこれより奉天を經

大連 に出て渡日の豫定であるが道中の感想を左の如く語る

◇……◇

營口から山海關へ行く途中土匪に襲はれ所持の寫眞機から身廻り品まで悉つかり掠奪されて了ひました、支那は北平まで行つて引返したが、講演會場は到るところ立錐の餘地ないまでの滿員でした何處へ行つても滿洲國の現狀をきかれましたが、その內容を具に話してきかせると何れも羨望に堪へないと云ふ樣な口吻を洩らしてゐました、北支民衆が如何に滿洲國の建設に

關心 を持ち王道政治に憧憬てゐるかと云ふ事をほゞ想像する事が出來ました

◇……◇

私は日本に行つても日本語は出來ませんが、或ひは筆談により或ひは通譯を介し友邦日本の力により獨立したわが滿洲國が未だ未完成な國ではあるが

王道 の光り國內に普く民は平和に惠まれてみな業にいそしんでゐる現狀を紹介し滿洲國に對する正しき認識の普及につとめると共に、將來とも生みの母として御支援を乞ふやうお願ひして步く心算でゐます云々

北鮮農作 大減收？
雨量超過して

【淸津】濃霧の北鮮は每年五、六七の三ケ月は殆ど天日を見ず降雨の多い事は例年の事ながら、本年は單に濃霧ばかりでなく、降雨頗る多く平年五月から八月迄の北鮮の雨期を通じ三百ミリ內外を例として居るが、本年は五月始めから七月十三日迄に四百九十ミリの降雨があり、この分ならば平年の三倍以上の降雨を見る事となるべく、且つ氣溫も非常に低く七月中旬に至るもなほ袷またはセルを離せない狀態であり、日照時の少なきと冷氣のため農作物果實等の大減收が憂慮されてゐる

錦州小學校の 講堂落成式
皇太子殿下御降誕記念

【錦州】皇太子殿下御降誕記念として新築中であつた錦州日本小學校の講堂落成式は十四日午後二時より同講堂において擧行された、來賓として伊田〇團長、春見守備隊長、馮縣長、後藤副領事、宇井署長を始め百餘名の出席あり式は神官の修祓、降神祝詞朗讀に次いで後藤副領事の挨拶、濱口民會長の經過報告、伊田〇團長、馮縣長の祝辭朗讀後昇神の儀あつて閉式したが終つて花街方面の手踊り餘興あり頗る盛大であつた

救はれた女性が 報恩の金一封
奉天署に愉快な便り

【奉天】十六日奉天署保安係に一通の封書に十圓の小爲替を添へ送附して來た一婦人あり、その裏面には「藤山なつ」とあり文意によると

私は一昨年六月御署の御厄介となつて色々御惠み下さいました上仕事まで御世話下さいましてこの御恩は決して忘れられません、私は只今一生懸命働いてゐます、同封の金は誠に些少ですが私が以前困つてゐると同樣な人が外に澤山あらうと思ひますからこの人にどうぞ惠んでやつて下さい

と認めてあつた發信局は新京となつてゐるが、同人は現在同地で働いてゐるものらしくこれを受取つた係員も報恩の念厚きに感激してゐる

濛江の匪團 蠢動を開始す
滿洲國軍追擊に向ふ

【奉天】阿片收穫期を目睫に控へて蠢動し始めた濛江縣々下に蟠居する紅軍約七百名はその對岸撫松縣第四區を脅かし、同方面の警備手薄に乘じて最近行動を開始せんとして居り一方、その別働隊たる同縣第四區太平川にある匪賊二百名は濛江縣松樹江子溝方面に既に南下し省境を越えんと機を窺ひ南方より押されて北上した合流匪六百名もこれに策應松樹侯の牽制に努めて南下、北上の各合流匪は省境附近に大合流せんとして漸次接近しつゝあるので、滿洲國軍は急遽北上吉林軍と相呼應して一擧にこれを潰滅せんと兩軍は行動を開始した

鳳城煙草組合 役員を決定

【鳳凰城】鳳城煙草耕作組合では去月二十四日の創立總會において組合長に縣長董緬基氏、副組合長に參事官宮崎專一氏、理事に佐藤榮三郎氏、副理事に于永綱氏が推擧されたが右のうち于永綱氏は辭退につき本月十五日の臨時總會において副理事に縣財務局長郭彥碩氏推擧され評議員及監事は投票に依り左の諸氏當選した

△理事 佐藤榮三郎 △副理事 郭彥碩 △評議員（滿人）周明禮、鄂文明、譚瑞五、綦符亭、車子昇、王德文、袁永吉、張芳齡（鮮人）金聖九、李允實、金昌坤、趙玫厚（日人）大道益夫、森八三、小柳嘉八、村田義乘 △監事 劉春榮、明文翼、小林三郎

醫大と協力して 保健衛生委員會
國線從業員のために

【奉天】鐵路總局では沿線從事員の健康に特に意を用ひ鐵路醫院分院、診療所等の充實をはかる外福祉施設の增進につとめつゝある、十四日總局伊澤次長、下津總務處長其他衛生、建築、福祉各係員と滿洲醫大側の間に保健衛生に關する打合せをなしたが、近く再び兩者の打合せ會を開き特に滿洲醫大は總局と協力し國線從事員の保健に努力するものとなる模樣で、保健衛生に關する委員會が生れるのではないかと見られてゐる

咸北道山間の 採盡せぬ松茸
販路と加工に大車輪

【淸津】咸北道內山間地方に於ける松茸はその最盛期に入ると殆ど採り盡せない程夥しく發生し、從つて市價殆どゼロとなり採取日當にも足らぬ樣になるので、各地に於てその販路及び加工保存法等が講ぜられ昨年度は富寧郡農會が販賣指導に乘出し好成績を收めたので、本年は明川郡農會もこれに倣つて販賣加工の指導を爲す事になつたが、更に道農務課に於ては根本的に生產增額、販路擴張に就いて指導を與へる事となつた

醫大施療班 熱河へ向ふ

【奉天】熱河における風土病の研究と患者施療のため施療班と研究班を組織し奉天を出發した滿洲醫大高森久保兩博士一行十五名は錦州からスッカリ準備をとゝのへ北票線から朝陽に向つたが降雨で道路は泥河と化してゐるため交通機關は杜絕し進むことが出來ず全く困窮の狀態に陷つてゐたところ十五日萬難を排し一同元氣で淩源へ向つたと

內容充實した 體育相談所
更にレントゲン設置

【旅順】關東廳體育研究所が大連運動場內に開設の準備中である體育相談所は、山本主事、加藤技師その他關係者において着々進められて居り、諸種の檢査、機械類も順次到着し目下据付中であるが、更に旅順關東廳醫院からレントゲン器具一式を讓り受け近く同相談所に据ゑつけるはずで、同設備によつて運動家の體質については一層適確に診斷され體育指導の實を擧げ得ることゝなり、同相談所の內容は充實を見るわけで開所の曉における成績について多大の期待を持たれてゐる

洋車を大整理し 數個所に駐車場
鐵嶺滿洲國側の計畫

【鐵嶺】當地滿洲側警務局では市內整備、交通安全等の見地から各所に隨意散在客待してゐる洋車を大整理し數ケ所に駐車場を設定して全部一定の位置に駐車せしむべく計畫しつゝあり交通整理上誠に適切な計畫であるが居留地の駐車場として公會堂前の空地を指定し設置の可否を民會に問合せて來たので民會では各議員に回章し意見を纏めつゝあるが公會堂前は居留地日鮮滿兒童が何等の設備なきも唯一の遊戲場として日滿親善の縮圖かのやうな樂天地となつてゐるので此の慰安の地を取上げ駐車場とすることは議員間にも相當意見があるやうである

役人の麻雀嚴禁
近く知事から布達

【淸津】咸鏡北道では從來道內官吏は麻雀に耽り風紀及執務上面白からぬ影響ありし事に鑑み今後は麻雀賭博は勿論、假令金品を賭けぬ競技だけでも、麻雀に耽溺する事を絕對に禁止する旨近く知事の訓令として道內全體の官公吏に對し布達する筈である

滿洲生產資源展覽會

會場　奉天千代田通日滿貿易館

期間　七月廿日から卅日迄

主催　滿洲國協和會　奉天省公署實業廳

後援　滿洲日報社

東記銀號整理

【營口】營口商業銀行內に設けられてゐた東記銀號整理會もいよいよ整理一段落を告げ右銀號關係の七十二名の人々に國幣二十八萬一千二百五十元を營口商業銀行の手より十六日それぞれ交付された、これで營口の商界も大分潤ふ事であらう

あと十日間 流筏不可能

【安東】六月初め以來連續の降雨で鴨綠江增水し流筏が危險となつたので七月に入つてから殆ど着筏を見ない、最近上流方面も連日豪雨が降り十五日長白における增水八、九尺を示してゐるので、今後降雨が無いとしてもこゝ十日間位は流筏不可能と觀られてゐる

罹病者やまず 赤痢豫防週間

【奉天】匪賊よりも恐ろしい赤痢は奉天を襲ひ患者は每日の如く續發するので、奉天署衛生係では衛生隊と協力して之が防疫に努力してゐるが、それでも六名、七名と現れるので更に市民の注意を喚起するため十六日から赤痢豫防週間となし、午前十時から宣傳ポスターを貼付した自動車二臺に奉天署引地衛生主任、滿鐵阪東衛生隊長が便乘し市中各要所を巡行し宣傳ビラを撒布し、一方係員は檢病的戶口調査をなすなど宣傳に大童となつてゐる

尚ほ本年以來赤痢患者數は二百六名に達しそのうち二十一名も死亡して居る

五龍背の 溫泉デー
廿二日擧行

【安東】五龍背宣傳會主催の五龍背溫泉デーは最初七月一日に擧行する筈であつたが天候不良のため延期し次いで八日の第二曜十五日の第三日曜も雨に祟られて中止したので二十二日の第三日曜に開催することになつた

滿洲國文教部の全滿孝子節婦一百二十二名追加表彰は其地々々で表彰式を擧行、其中新京では節婦二名、九日市政公署で行はれ、彰狀と事蹟を刻した銀の盾が授與された。

◇

或る滿洲小學校の一生徒の國旗說明――黃色は黃金の富、藍色は山川の秀麗、白色は米麥農の豐富、黑色は文明、紅色は發展無限の光輝を表徵するものである。

◇

安東の最近人口――奉天省總務廳統計科の調査、五月末現在

總戶數	一五、八二七
（四月に比べて五十五戶減少）	
總人口	九八、三八〇
男	六六、一六九
女	三二、二一一
（四月に比べて四二四名の減少）	

◇

不正工事がひんぴんと暴露するので、滿洲國民政部は政府の土木工事に對し、嚴重に監督取締るべき旨の通令を各省市に發した。

◇

南京財政部では、新生活運動を徹底せしめんがため、强制儲蓄法を規定することゝなり、目下中央銀行と協議の下に着々準備中。

◇

孔子さまの後裔で今年十五歲の孔德成さんは、曲阜の衍聖公府で四書五經ばかり讀んでゐらつしやる爲に、ちつとも新知識がなくそしてまた運動しないので健康とかく優れないのを心配した南京立法院長の居正氏、先づ餘りに頑固な家族の包圍を打破して新學を受けしめ、行く〳〵は外國に留學させて新時代の孔子樣に仕上げなければならんとあつて、孔祥熙、戴季陶氏らの贊同の下に或は遠からず何等かの方法を講ずるらしい。

マラソンの 能美君訪旅

【旅順】臺灣新京間マラソン走破の山口縣生れの臺灣花蓮港玉里街能美透（三四）君は去る十三日來旅順を訪問東鷄冠山、爾靈山その他の戰跡を巡り更に關東廳、民政署、市役所始め要塞、要港部兩司令部、各學校、醫院その他主要方面に挨拶のため歷訪したが十七日朝旅順市各方面の好意に對して謝意を表して旅大北道路を一路大連に向つて走り去つた

窃盜犯人御用

【奉天】奉天署では最近空巢狙ひの被害が頻々としてあるので司法刑事隊で八方に飛び搜査中十六日午前十一時頃北海道生れ住所不定福士清松（二七）を取押へ目下嚴重取調中であるが彼は本月十日窃盜罪で奉天監獄を出獄したばかりでその後今日まで二十數件に亘る窃盜を敢行したもので餘罪多數ある見込みである

函館罹災義金

【奉天】奉天署では第三回目の函館罹災義捐金千三百四十四圓九十三錢を十六日坂本函館市長宛發送したが奉天署だけで取扱つたこのあたゝかい義捐金は合計三千九百五圓九十七錢の多きに達してゐる

會と催し

◇旅順衛生取締　十七日各飲食物器具、塵芥、便所、接客業者の戶別臨檢等を施行した

◇伊村一座　十八、十九兩日旅順昭和園で

◇鐵嶺商議定時總會　二十日午後三時會議所樓上で

◇脇坂中佐時局講演會　十八日午後六時鐵嶺演藝館にて

沿線往來

▲西尾關東軍參謀長　十五日午前八時七分遼陽着、各所を巡視、午後一時五十九分發北行

▲御影池大連民政署長　十五日遼陽着、午後歸連

▲岩朝關東廳技師　同上

▲波多江滿鐵劍道教師　十五日着遼、滿鐵道場で稽古

▲上庄平直輔氏（鐵嶺大矢組專務取締役）母堂危篤の報に去る九日鄉里鹿兒島縣に歸省したが母堂は十一日長逝

▲小宮關東廳經理課長　十七日から二日間管內各民政署の初度巡視

▲水谷秀雄氏（關東廳地方課長）約一ケ月の豫定で十六日出發上京

▲秋山關東軍參謀　長官隨行滯旅中十六日夜行にて新京へ歸任

▲橋口日出男氏（貔子窩民政署庶務主任）十六日午前九時三十五分發にて赴任

滿洲文化の向上線・打診
さすがは新興滿洲國
お膝もと大連の悲しき現象
全滿圖書館に現れた統計

滿洲 文化の向上線と並行したコースを辿るべき全滿の圖書館（滿鐵地方部學務課所管）に現れた諸統計は次の樣に語つてゐます。先づ大連、奉天、新京の三都市に於ける日本人の讀者層を示す圖書閲覧者の本年五月に於ける總數は大連に於いては大連圖書館以下八つの圖書館で一萬九千二百五十七名であるが、奉天では一萬一千百八十一名で大連よりは八千七十六名少い。更に新京に於いては一萬三百八十四名で大連に比すれば八千八百七十三名、奉天に比すれば七百九十七名少いといふ結果になつてゐます。

藏書 冊數についても斷然大連圖書館が群を拔いて十九萬九百六十九冊に對して奉天では分館まで合せて六萬七千七百七十三冊新京は更に少く二萬一千四十二冊で大連に比すれば約九分の一しか藏してゐない、それにも拘らず藏書冊數に對する閲覧者數の割合は斷然新京が群を拔いてゐるといふ現象は新興滿洲國の國都の文化水準が急速に高まりつゝあり、從つて讀書層がにはかに增加してゐることを證明する何よりの證左であると考へられます。

一日 平均閲覧冊數は一六二冊、奉天圖書館では二百三十一冊、新京では六百二冊、此の平均閲覧冊數から見ても奉天、新京の二都市に比すれば滿鐵のお膝下大連市民の讀書に對する關心が非常に低いことを示してゐます。更に大連圖書館に現れてゐる一つの不思議な現象は殆ど婦人の讀者が無いといつてもいゝ程少いものであることです。今年七月二日から十日までの婦人讀者を見るに二日は一人も無く三日が一名、四日が三名、五日が三名、六日が二名、七日が二名、八日が一名、九日が二名、十日が一名、これが十九萬冊の圖書を藏してゐる圖書館の婦人閲覧者の數であるかと思へば全く慨歎に堪へない次第です。

奥さまの手帳

着物についた酸類 着物に酸類をこぼした時にはすぐにその點をアンモニア水でしめして置き、それから水洗をすれば損傷を防げます。これは酸をアルカリで中和するからです。

黒髪ゆたかな夏の洋髪
新しい二つの型

いかいかえりつきのスッキリした黒髪豊かな若奥様にふさはしい夏の洋髪なこの二つを選んで見ました。

一つ は大分前からある七三の型ですが額から髷までの線を思ひ切り長くして髷の位置を下げ前の方はおだんごを使はないで逆毛だけでフンワリと低く形をつくり、後は小さいおだんごを使つて髷もあまり大きくせず全體を小ぢんまりと輕やかに結び上げました飾りは右の七分の方に翡翠の珠か眞珠或は翡翠の輪を一つさしませう。

もう 一つは御覧の通りモダン向です、前は全然鏝を當てず引つめにして右耳の後あたりからゆるやかなウエーヴを斜に半面に現し、左のびんはピッタリとかき上げて耳を出し、右は耳を半分ほど見せやはらかな線で落着いた氣分を出しました、まげは極く無造作にねぢて丸くつくつただけ、この簪は中心に眞珠を一つはめ込んだ瑪瑙ですが玉なども惡くないと思ひます。（井尻やす枝氏案）

魚の中毒
かうして見分る

魚は死んでから硬直期にある間が新鮮なのでこの硬直期を過ぎると肉の自己分解が始まります更に夏のやうに氣溫の高い場合には之と同時に細菌作用なも加へて、蛋白質は細菌のために分解して中毒の直接原因であるプトマインを生ずるのです。從つて細菌自身はこれを食べても危險はないのですが細菌の作用して出來た分解生成物が中毒の原因となるのです。生きた魚が腐敗するまでの徑路を示すと死ぬと共に乳酸を生じてこれがミヨシンといふものを分離して筋肉纖維を收縮し肉を硬直させます、次いで自己分解と共に細菌作用が加はり腐敗するのです、今生きてゐる魚を殺して華氏百度の氣溫であれば直に硬直してその時間も極めて短いのですが六十八度の氣溫では三十五分後に初めて硬直が始まり五十度では四時間の後に硬直が始まりその時間も長いわけです。次に自然のまゝに死んだのと、頭を切つて殺したのとでは何れが腐り易いかといふに前者が二十二時間後に腐敗する一方後者は三十六時間も保つといふ結果を見ます

人造香料の話
一キログラム僅かに五十圓
天然香水はシミが殘る

今日 における人造香料の使用範圍は極めて廣い、わが國における此の香料の需要は年額約七百萬圓で内五十萬圓程度は香料の王座香水の原料となる、薔薇の花を分析するとゼラニオール、シトロネロール、ロヂノール等五〇％、フエニルエチルアルコール、オクチルアルコール、ノニルアルデヒド等少量づゝを含んでゐる、だから右の化學藥品を調合すると薔薇の花と同じ匂ひが得られる譯だ、ところがバラの花以外のシクラメン、鈴蘭、ヘリオトロープ等の化學分析は今日の處では未だ完成してゐないために薔薇以外のものになると、どうしても自然と同樣の匂ひが得られない

薔薇 の花から一キログラムの香料を採らうとすれば約千五百圓の費用がかゝる、ジヤスミンに至つては八千圓といはれてゐる所が合成香料で作るとバラでもジヤスミンでも僅か五十圓で製造出來るといふから驚く、人造香料が歡迎される所以であらう、專門家の語るところによると天然香水は一般にシミがつき易く匂ひも永く殘るさうだ、匂ひを永く殘すには定着劑を入れると合成香料でも或る程度加減することが出來るが餘り多く入れるとこれも亦シミがつき易い、殊に伊達好みの人は匂ひの永く殘るのを嫌ふ、チエッコスロバキア製の香水には瓶だけで三四十圓もするものがある、しかも中味は四、五圓などといふ、こんなのは全くどうかと思ふ、然し何といつても

合成 香料だけでは矢張り天然の花の香には勝てぬ、麝香などを薄めて混ぜて其の感じを出してゐるのもあるが、それでも天然の香料を混じたものとは比較にならない、結局今日の高價ない香水といふのは此の天然の香料を混じた％の多いものを指す譯である（理學博士棚内利吉氏）

家庭顧問

生後一年四月で齒が生えぬ

【問】 一年四ケ月の女兒です下齒二枚は生後十ケ月頃生えたのですが爾後六ケ月を經過した今日上齒二枚は勿論他の齒も一枚も生えないので心配してゐます、榮養にも相當注意してゐますし發育狀態も普通と思はれますのにどうしたわけでせう、この儘放任して置いてよろしいでせうか？それとも何か療法があるでせうか？御教示下さいませ（大連・佐藤カノ）

先づ大した心配はありますまい

【答】 少しおくれてゐるやうですが榮養や發育狀態が普通以上に行つてゐるとすれば先づ大した心配はありますまい、或は既に齒が内部に出來てゐて齒齦やその他の具合で萠出（表面へ出る）が遲れてゐるのかも知れません、一應專門醫に診て貰つて齒が出來てゐるならば飲藥、注射などで萠出を促進した方がよいでせう（日下卓四郎）

甘酒の作り方 殘り御飯をお粥に炊きましてなまぬる位に冷やします。これに同量位の麴を入れてよくよく攪きませ、瓶などに入れてぎゆつと蓋をし、なほその上をハロトン紙のやうな紙を重ねてかぶせ、きりきり纏つて置きます。そのまゝ二、三日たつと、とても美味しい甘酒が出來てゐます。

戸棚の中のしめり 藥屋から生石灰（苛性石灰）を買ひ求め、罐にいれてこれを戸棚の中にいれて置けば、この生石灰がすつかり濕氣を吸收して消石灰となりますが、これを鐵製の皿の上にでものせて加熱すれば水分を蒸發して又もとのカサカサした生石灰に戻ります。かうすれば始めの生石灰を何度も繰り返して使用出來るわけです。

食鹽の防濕法 食鹽の濕けるのを防ぐには壺に入れる前に底に吸取紙を敷いて下さい。かなり長い間ベトつきませんから。

滿日婦人團・見學

滿日婦人團では左記の如く見學を行ふ事になりました、奮つて御參加下さい

時 十九日午前十時より

場所 常盤町（電園下）大連製氷會社

團員は午前十時迄に製氷會社前に集合されたい、雨天の際は翌二十日に順延

昭和九年七月

滿日婦人團

安井哲子女史
十九日來連

東京女子大學學長安井哲子女史は十九日定期船扶桑丸で來連、滿洲各地で講演を催す筈であるが、大連に於ては女史の來連を好機として東京女大同窓會滿洲支部發會式を星ケ浦ヤマトホテルで午後五時より擧げることになつてゐる、なほ同日午後八時より同女史の放送を行ひ、二十日は滿洲國婦人との座談會及び市内女學校に於て講演を開き、二十一日は三時半より協和會館に於て一般婦人の爲に「國民教育と家庭」の題下に講演會を開く事になつてゐる、一般婦人の來聽を歡迎すると、因に女史は二十三日午前七時旅順へ向ひ營口、奉天、撫順、新京、ハルビン、安東に赴き朝鮮經由で八月初旬内地へ向ふと

學藝
空梅雨――劇界斷想【上】
額田六福

又しても「寶塚」である。

去年以來、私はあまり度々「東寶」問題を論じた。何か含む處があるかの如くにも見られるが、決してさうではない。たゞ、こゝが一番新しく、一番澤山の問題を我々の目前に提供してくれるからである。語をかへて云へば、こゝが尤も激しく時代の波に乘つてゐるためである。

◇

そこで、歌劇の方は別として芝居に關する限りにおいて、この劇場はど恐ろしく不人氣な劇場はない。作家、劇評家、一般劇場關係者等々……凡そ私の知つてゐる範圍において、この劇場に對して何等かの不滿を持つてゐない人は一人も無いといつてい、。全く四面楚歌である、六月の猿之助の興行など内容はさまでつまらなかつたのだが、劇評はさんざんだつた。したがつて成績も思はしくなかつたさうである。

◇

「何が一體さうさせたのか」

それには二つの原因がある。一つは社長小林氏の一般劇團人に示した態度――たとへば新聞劇評無價値論など――に對する反感と他は、氏がかつて理想として唱へた大劇場主義の沒落とである。前者は積極的に反感を生むし、後者は消極的の反動を生む。

◇

小林社長の腹中に入つて見れば「從來芝居者は（弱い者）として必要以上卑屈になりすぎてゐた。この際舊弊を除いて、平等な交際までに引上げるのだ」

と云ふのにあるらしい。だから「云ひたい事はどしどし云つたらいゝ」と云ふのであらう。この心持には私もある點まで同感が出來る。しかし、そのやり方があまりに急進的、あまりに爭鬪的でありすぎたと考へる。小林氏はしの一手で、ぐんぐん押して押して、押切るつもりらしいが、敵もさる者で、容易には屈伏しさうに見えない。

◇

他方、氏の大劇場主義、新日本劇創立の大理想論に共鳴をしてその實行に絕大な希望をつないでゐた者は、三月の八重子一座、六月の猿之助一派の興行上演目錄の中から、何者も氏の「創作」を發見する事が出來なかつた。「吉田大八」でも、「川島芳子」でも、從來松竹が試みてゐた芝居と大差はない。激しい幻滅を感じた劇團人來は、次第に不平の聲を高めて來た。これも自然の成行である。

◇

大劇場主義の崩壞は、更に急いで中劇場「有樂座」を建設せんとしてゐる事に徵して明白である。この有樂座で、再擧する心組であらう。が、その俳優は？作者は？監督は？當分、尚多事多端であらう！。

二川新氏の似顔繪展

◇…十八日から幾久屋で

即席鉛筆肖像畫を以て正確な似顔繪行脚に終始する二川新氏來連、十八日より幾久屋三階にて畫囊に納める現代評判人をオンパレードし作品五十點にて展覽會開催、猶肖像スケッチ希望者には出張描寫すると

外語嚴禁

闘牛と情熱の都マドリッドは元來がスペイン人特有の保守的性格に抗して近年は近代文明の侵入著しきものがあるが之に對して一部保守派は依然として反モダーンの氣勢を揚げて反對し續け遂に之が勝を制してスペイン文部省は法令を以て外來風習の阻止を圖るに決した。卽ち此の法令に基いてマドリッドに於ける凡ての藝術的、歷史的記念物保護を目的とした保護局が設置されマドリッド市の風格に合致しない近代風習は凡て排擊される事になつた。建築物は悉く前以て此の保護局の承認を經なければ建築に着手し得ないからアメリカ風なデパートなどは今後姿を消すだらうしマドリッドの街店には外國文字で書いた廣告も一切見られなくなるだらうといはれてゐる

新刊紹介

●日本之貿易 漢文版大阪を中心としたわが國貿易狀態に關する權威ある論說、資料を蒐めて四季に發行される英和文誌であるが夏季號は特に日滿貿易の近勢に鑑み全頁漢文を以て書かれ日滿貿易の機構、貿易館主事段野忠次氏、日貨の世界的進出は東方文化の勝利、東方文化聯盟主事戸田芳助氏論文の外富山、新潟、山梨、岡山三重、鳥取各府縣の產業貿易狀況日本名所案内など將來に一層緊密さを加へんとする日滿貿易の發展に資するところ頗る大いなるものがあらう、菊倍百五十頁總て高價アート紙を用ひ優雅な寫眞版を多數挿入してゐる（大阪市本町橋詰大阪府立貿易館編輯、非賣品）

●廣島商工會議所日報（七月號）發行所廣島市猿樂町官有一四同所價十錢

●上海（七月五日號）發行所上海北四川路安愼坊二七其社、價四十仙

●神道の友（八月號）發行所東京澁谷區穩田一ノ一四四双人社、價二十錢

●俳句雜誌「露」（七月號）發行所西宮市川添町一一關西藝術新聞社、價十五錢

●ぷろふいる（八月號）「カジノ殺人事件」大庭武年「幻のメリーゴーラウンド」戸田巽「セルを着た人形」山本禾太郎「扇遊亭怪死事件」山城雨之介等（發行所東京澁谷區代々木深町一六一三其社、價卅錢）

●秋田（七月號）發行所東京本鄉區駒込神明町八五其社、價廿五錢

●ごろつちよ（八月號）發行所東京豐島區雜司ケ谷三ノ二七其詩社價三十錢

●健康日本（八月號）發行所東京芝區南佐久間町二丁目一其社、價廿五錢

●實業旬刊（七月號）發行所東京小石川區大塚坂下町二〇五其社、價三十錢

●東方之國（七月號）滿蒙投資研究號と題し村上鈑藏博士、細見健三、雲竹榮、篠崎透、松島鑑の諸氏執筆（發行所東京麻布區笄町六八其社、價三十錢）

●文學建設者（七月號）創作欄に林房雄「追跡」五十公野清一「夫婦」安瀬利八郎「老校長の死」橋本正一「谷間の村」等あり（發行所東京芝區新橋四丁目二〇歩行社價二十錢）

●ぐぐひ（七月號）發行所千葉縣東葛飾郡八幡町古八幡一九七〇其社、價三十錢

●婦女新聞（七月八日號）發行所東京淀橋區角筈二ノ九三其社、價十二錢

●廓清（七月十日號）發行所東京小石川區大塚仲町四一其會本部、價三十錢

●滿洲通信俳句（七月號）發行所大連市山縣通三一大連俳句會、價十錢

●法律新報（七月五日號）發行所東京麴町區丸の内三丁目一二其社價二十錢

●螢雪（七月十日號）發行所大連語學校螢雪會、價十錢

●滿洲（七月號）發行所大連市江町四滿洲俳句會、價二十五錢

●滿洲短歌（七月號）發行所大連市桃源臺二九六滿洲鄉土美術協會價三十錢

●日本講演通信（二四二號）益田豐彥氏の「ヒットラー政權一年半の業績」を掲ぐ（發行所東京赤坂區青山高樹町一二ノ一其社、價廿錢）

●土木建築雜誌（七號）發行所東京神田區鍛冶町二ノ二二其社、價六十錢

彼氏を語る（三）
鼻に禍あり
◇…野田九浦畫伯

帝展審査委員野田九浦氏は機嫌がいゝと鼻を撫でる癖がある、こいつを門下生が皆呑みこんで中々見のがさない、「めた、今日は親父鼻の調子がいゝぞ」と、たちの惡いのが、何んの、かんのと彼氏を畫室から引張り出す、目ざすところは新宿（彼氏、荻窪に畫室がある）のカフエー邸、今日はドル箱がついてゐる、いつも紅茶一杯で半日ねばつてゐるのとは理が違ふぞ、と中々背氣が荒い。

「おいビールだつ。」

「ウイスキーがいゝぞ。」つてな工合で、大騷ぎ、さて會計となると〆めて五十圓、チップが五圓、彼氏はうろうろの態で外へ飛出して曰く

「ウッカリ、弟子共の前で、鼻も撫でられないよ。」

武田一路繪並文

スポーツ

東京野球倶樂部設立の趣意【B】

京成電車沿線千葉縣谷津に専用球場を工事中

目下募集しつゝある選手數は約二十名内外ではあるが、早晩これと略同數の第二軍を組織してこれを養成組となす計畫で選手は最長五年の契約を以て備入れる點に於いて米國職業チームとその趣が同じである、又現在契約を進めつゝある豫定メンバーの技術的と又經濟的の見地から見て第一期には米國職業野球團中のサンフランシスコを中心とせるパシフィック・コースト・リーグを相手方に選定して居り、第二期としてビッグ・リーグと對戰し世界選手權爭奪試合を行ふことに計畫を進めて居るが發起人に曰はしむればこゝ二、三年後にはビッグ・リーグと對戰するまでの域に達すると斷言して居る

第一期の相手方チームとして對戰することに決定して居るパシフィック・コースト・リーグは勿論米國の職業野球團組織（オルガナイズド・プロフエッショナル・ベースボール、イン・アメリカ）に加盟して居るリーグで大リーグに次ぐクラスAA級に屬して居るリーグである、毎年春季に渡米してこのリーグに屬するチームと約五十回の試合をなし、夏には歸國して練習を行ひ、秋には米國職業野球チームを招聘してこれと對戰すると言ふのである、尚專用球場として資金關係にある京成電車沿線千葉縣谷津に約一萬坪の球場を目下工事中で、又冬季練習場として伊豆新島を指定して居る

以上が大體の組織内容であるが結局正式のメンバーの發表あつて初めてその内容を整へるものであつて今秋來朝する大リーグ選拔軍との對戰にはその選手實如何に拘らず野球狂時代の今日、人氣を呼ぶことゝ思ふ

夏の忘我境
プール通ひの注意
先づ第一に傳染病を

第一の注意は傳染病です。プールは何の事はない冷たいお風呂屋で一つ水槽の中ではれ廻り、その水は二日も三日も、乃至は五日位も取りかへない等いふ所もあり、不潔な事はお風呂屋以上です。此處でかかる一番多い病氣は、眼病でプール性眼炎といふ名がついて居ります、プールに行つて目やにが出たり、まぶしさうな顔をしたり眼が赤くなつたら、これに罹つたものと思つてよろしい。何しろこれは非常な傳染力を持つてゐて、一人の罹病者が泳ぐと忽ちプール中にその細菌は擴がつてしまひ、一度その黴菌が眼に入るとチヨット水で洗つたくらゐではなかなか去りはしないのです。

◇

それで家庭ではホーサン水をつくつておきプールから歸つたら、すぐに眼を洗はせるやうにすると餘程ちがひます。又、トラホームその他の眼病も同じ結果を來ひしますから、罹病者は公衆道徳を重んじてプール通ひをさせないやうにしてほしいものです、ひとり、傳染の爲めばかりでなく、トラホーム自身の爲めにも水泳はいけないのです。

◇

プールだからといつて始めから二時間も、三時間も水に浸つてゐるのは止めればなりません、又食後すぐや、空腹時、疲勞時等はいましめればなりません。毎年プールに沈む少年のある事は悲しむべき事實です。

◇

もう一つは脚氣です、プールに行く位、元氣な子供たちですから常はわからぬが、都會の子供に脚氣は非常に多いのです、脚氣と心臟病とは密接な關係があり、これも屢々、悲しい原因となりますから、プール通ひの前に、脚氣の有無をよく診斷してもらはれば、安心出來ません。

スポーツ用語辭典

ファイナル（全競）最後の試合卽ち決勝戰のことをいふ

ファースト・ロー（ラグビー）タイトスクラムの際の第一列をいふ

ファン（全競）見物人又は競技を好む人のことをいふ

ファンブル（野球）守備者がゴロに手を觸れながら捕へられなかつたことをいふ

フイールダー（野球）投手、捕手を除いた守備者をいふ

中堅選手新棋戰【其四】

平手　先　四段　志澤春吉　四段　中村熊治

【圖は七七金迄の局面】

▲志澤氏持駒　歩歩歩

▲七五銀　△七八金
▲八六歩　△同歩
▲同銀　△二二角
▲同銀　△八三歩
▲同飛　累計四十四手

土居八段講評　志澤君は穩かに八八歩と打つて受けてゐては敵に八七歩、若しくは七七歩と打たれ守勢に傾くから飛車を釣り出し先を取る意味に八三歩と打ち捨てたのは善い。

萩原七段解説　志澤氏の七八金は角の交換を圖つて八筋の防禦を圖るもので、中村氏の八六歩は次に八六銀と進んで敵をして二二角の交換の餘儀なきに至らしめ、次に四四角の先を狙つて一擧に八筋を擊破するの含みである、志澤氏の八三歩は二二角と交換してこの角によつて敵の飛車先を逆襲して敵の四四角の順を先に防ぐ心算で興味ある攻防戰を發揮する處である、中村氏の八三同飛は同然で、此處で飛車を逃げては三五歩又は五五歩と突かれ次に八二角打を殘して惡いのである。

日本棋院春季大手合戰譜

（第九局）制限時間各六時間（但し一分以内は切捨）

互先　初段　塚越常康　先番　初段　松浦勝治

●一はノ四（分）　○二れノ五（7分）
●五ほノ四（5分）　○六よノ四（4分）
●九れノ十五（6分）　○一〇れノ十四（1分）
●一三ぬノ三（12分）　○一四よノ十八
●一七はノ十三（3分）　○一八はノ七（18分）
●三にノ十六（4分）　○四たノ十五
●七たノ十七（4分）　○八かノ十六
●一一れノ十六　○一二たノ十三
●一五たノ十八　○一六はノ
●一九わノ三（3分）　○二十りノ十六

所要時間累計（白一時二分　黒三十七分）

對局者の言葉（白）六と高く變則にシマッたのは…て行く趣向です

ラヂオ　十八日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　ラヂオ體操
自八・四〇至九・二〇（東京より）第二回汎太平洋佛教青年大會式典實況―東京築地本願寺より中繼―「式典」一、諸員入場（奏樂）二、開會宣言三、參加代表各國々歌（日本、米國、英國、滿洲國、中華民國、暹羅國）四、佛教青年會歌五、三歸依文（巴利語）六、聖歌七、聖典拜讀八、聖歌
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部

三・三〇　經濟市況、ニュース
五・三〇　英語講座「テキスト第五頁」大連第二中學校片山篤郎
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・三〇　子供の時間一、コドモノシンブン　二、童謠（宮城道雄作曲）イ「赤い手の子」ロ「町の物賣」ハ「夜の大工さん」ニ「ピヨピヨコリン」唄三澤道子、砂崎澄江、尺八草崎圭山ホ「ンワンニヤオニヤオ」

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

一月續きの豪雨に 甚し熱河の窮乏
交通杜絶に食糧の輸送困難
惡疫さへ流行し始む

【錦州特電十七日發】約一ケ月に亘つて降り續いた豪雨のため熱河省一帶は家屋及び農作物の流失、人畜の死傷、鐵道並に道路の損害と言ひ被害頗る甚大で、忽ち洪水地獄と化し暴虐な水禍の跡は見るも慘澹たる光景を呈して居るが、就中交通機關の杜絶は直に物資の缺乏を招來し價格も突然昂騰したのみか凌源、平泉、赤峰、承德、灤平等の都市は食糧品を得ることへ困難な狀態になつた而も鐵道の流失により列車の運行は斷たれ道路の破損にトラックは運轉不能となり、之が修理班は赫々と照りつける雨後の炎天に晝夜の別なく血みどろの苦鬪を續けて居るが度々の大雨に工事意の如くならず復舊は少なくとも今月一杯かゝると見られそれまで救濟の道もなく飢餓線上に喘ぐ地方民の慘狀は實に言語に絕するものがあり、のみならず天候の不順は各地に赤痢、疫痢等惡疫の發生を見、今後流行の傾向さへあつて二重の災禍に或は自暴となり高粱繁茂期を控へて匪化するもの出でざるとも限らず、熱河治安のため大いに憂慮されて居る

熱河水害狀況

【承德十七日發國通】十日前後よりの連日の降雨のため省下各地とも人畜に相當な被害あり、本日迄に判明せる被害狀況左の如し

▲口北營子朝陽間の鐵橋木橋破壞され列車不通、修理列車も今のところ運行不能、開通迄は相當の日數を要す、なほ朝陽驛は線路上一米迄浸水

▲朝陽凌源間鐵道も破壞され七月二十五日迄修理不能、バスは辛うじて通る

▲朝陽第一區は溺死男五十二、女六十四、計百十六名

▲朝陽縣下負傷者十二、流失家屋百七十七、浸水家屋十五、浸水畑六十六町歩

▲灤河一米增水各地で氾濫、大林組の手に依り架橋工事中の灤平橋は材料基石共流失損害約二千五百圓、警備第一小隊出動流失を防止してゐる

江橋流失して 南滿と連絡絶ゆ

【チチハル十七日發國通】南滿と連絡の唯一の橋として憂慮されてゐた江橋は遂に流失したため南滿との連絡は杜絶の已むなきに至つた、その結果本日午前八時發大連行列車は運轉中止となり、本日午後三時五十分チチハル着列車は江橋驛で立往生するに至つたので、當局では直に連絡方法につき協議の結果應急策として折柄ハルビンより來航中の汽船を利用し兩岸壁に棧橋を急設連絡する事になりその準備に大童であるが、明日中には汽船連絡出來るものと觀られてゐる

新京、哈市間を 空輸で連絡
毎日二往復に增發

【新京十七日發國通】今回の水害による鐵道故障の爲め一般旅行者は一方ならず不便を蒙つてゐるに鑑み、滿洲國航空會社では十九日より當分の間新京ハルビン間の定期航空を更に火、木、土、日曜に於て一往復宛增發し、一般旅行者の便宜を圖ることゝなつた、從つて今後は暫くの間毎日二往復宛となる譯で新京發は午前七時三十分及び正午の二回である

各線水害狀況

【新京特電十七日發】十七日入電による各線の水害狀況左の通り

拉濱線　國線の水害は依然として復舊せず、目下鐵道隊の應援を求めて晝夜工事を續けてゐるが未だ見込たゝず

北鐵南部線　十六七日ハルビン新京間三、四列車は水害現場を中心に折返し運轉を開始し十七日は現場新京間一七、八列車ハルビン現場間一九、二〇列車は運轉を中止し現場の復舊工事未だ見込み立たず

女子選手倫敦着

【ロンドン十六日國通】萬國女子オリムピック競技會に出場する我代表選手九名は南部中澤兩コーチに引率され十六日午前白山丸でロンドンに到着した

第三艦隊の艨艟 八月二日來る
旅大、營口に碇泊豫定

今村信次郎中將の統率する帝國第三艦隊は旗艦出雲を初め第二十七驅逐隊（菱、堇、蓮）及び第二十六驅逐隊（柿、檜、栗、栂）を連れて來る三十日上海發、八月二日午前六時旅順着、二日間戰跡を見學し六日午後七時旅順發裏長山列島に寄港、十日午後一時大連へ入港し十六日午後五時發營口に向け出港する豫定であるが、大連碇泊中は今村中將以下幕僚は新京、ハルビン方面の視察を爲す由

主な乘組員氏名

八月上旬旅大を訪問する帝國第三艦隊は久方振りの珍客で、旅大兩市でもそれ〴〵歡迎準備を爲す筈であるが、艦隊全部の乘員數は准士官一三一名、下士官兵一三六四名、合計一四九五名である、尙司令部並に主要職員の氏名は左の如し

艦隊司令部
▲司令長官　今村中將
▲參謀長　高須大佐
▲參謀　近藤中佐、湊少佐、小野田少佐、小關大尉、山田少佐、副官三好少佐、參謀兼副官下村大尉
▲機關長　田崎大佐、軍醫長鈴木大佐、主計長笠間大佐

出雲
艦長高須大佐、副長大島中佐、井上少佐、小山少佐、島居少佐、尾田少佐、深江少佐

二十七驅逐隊
▲司令　須賀大佐、長谷川少佐
▲堇艦長　中村少佐▲蓮艦長安武少佐▲菱艦長桝少佐

二十六驅逐隊
▲司令　西村中佐、相宗少佐▲栂艦長脇田少佐▲栗艦長中原少佐▲柿艦長久保田少佐▲檜艦長井上少佐

米濠デ盃戰 廿一日から

【ロンドン十六日發國通】デ盃歐米インターゾーン濠洲對米國の試合は來る二十一、二十三、二十四日の三日間ウヰンブルドンで擧行に決定した、米國に稍々分があると觀られてゐる、かくて米濠戰の勝者は七月二十八、三十、三十一日の三日間同じ場所で英國と對戰試合を行ふ筈である

北滿飛行了へ 海軍機雄基着

【新京十七日發國通】海軍機に依る北滿處女飛行の壯途を終へ原隊に向け歸還の途にある水上機飛行隊は、十七日午後零時半吉林を離水折柄の强風を物ともせず山岳地帶を飛翔し同三時三十五分官民多數に迎へられて雄基に無事着水した、尙能登呂機は艦に積載佐世保機のみ十八日早朝日本海横斷原隊に向ふ筈である

濁酒密造頻り

大連市中の朝鮮人間には絶えず朝鮮濁酒（米と麴の一種たる麯子で作る）の密造が行はれるため、民政署關稅係にて內偵中であるが、この程も西町一〇三宣彥秀が二斗四升を密造してゐるのを發見罰金を課した、左記の三名は罰金を納めざるため地方法院に告發された
▲乃木町一四金仁吉密造五斗一升
▲同上金福伊同上二斗
▲同上安一求同上二斗

一味が共謀して 高利貸を騙す
ミカヅキ女將の取調べから
惡辣な新事實が暴露

既報、大連署司法係ではカフエー・ミカヅキの女將佐賀ギン子（三九）の不正金融ブローカー事件を取調中、端なくも彼女の背後に一味數名連絡し、利殖家の心理を巧に捉んでは高利貸を食物に詐欺を働くグループの存在してゐる新事實が暴露さるゝに至り、さきに女將ギン子の手代臼田三郎及び老虎灘警官派出所隣伊藤金一郎內縁の妻杉原みち子（三五）の兩名を留置したが、十七日午後二時ごろ池内檢察官の指揮により市內西通六番地代書業明友社こと笠間孫輔（五八）妻テイ（五一）の夫婦を拘引、一應取調のうへ

文書僞造　詐欺の嫌疑濃厚となり身柄を留置し、更に共犯者市內山手町〇〇社員村山康雄氏＝假名＝の妻ヒサ（三一）＝假名＝に檢擧の手が伸びたが、數日前から行方を晦ましてゐるので目下嚴重搜査中である

彼等一味の犯行は最初女將ギン子が大連署で供述してゐるやうに市內の利殖家を物色し一味のうちからブローカーと借手の役者を仕立て利殖家に渡りをつけ「十日の日貸しで日歩一割の利息で〇〇圓金融して呉れ」と頗る好條件を以つて釣り込み

支拂期日　には元金に一割の利息をつけて確實に返濟する、この方法を二、三回繰り返して高利貸を信用させ、最後に相當纏つた金融を申込み僞造手形をつかませたり不用となつた借用證書の日付を改竄して騙し込み

一人の高利貸から數百圓を詐取してゐたといふ惡辣極まる手段を弄してゐた

金融覺の魔手にかゝつた被害者は市內監部通り十八番地齒科醫千葉清夫氏（四七）青雲臺九七番地吉田廣高氏方牧野ふく（三二）さんほか數名に上つてゐるが、取調べの進展によつてなほ續々被害者が現れ、金額も

一萬圓を　超ゆるものと見られてゐる

代書業笠間夫婦の犯行內容は主として妻テイが僞造手形を濫發したのを亭主がこれを代書したにあるらしく、また逃走中の村山ヒサは夫康雄氏の名義を以つて手形を僞造したり、借用證書に印鑑を盜用してゐるので、事件發覺と同時に債權者はドッと一時に康雄氏に債務履行を迫りつゝある有樣で、寢耳に水の康雄氏は惡妻に祟られて困り切つてゐるが妻ヒサが檢擧され次第大連署員立會の下に協議離婚をすると云つてゐる

深き感銘與へた 下位氏の講演會
きのふ協和會館にて

下位春吉氏の講演會は十七日午後三時半から協和會館にて滿鐵地方課及び本社共同主催の下に開催されたが、聽衆堂に溢れて氏の熱辯に聽き惚れ非常な盛會であつた氏は「非常時日本より更生伊太利を回顧す」との題下に非常時日本と關聯してムッソリーニ獨裁下の伊太利の現狀を說き、ファッショ運動の誤解された點を辯明し、その潑剌たる愛國運動を例に邦人の發奮努力を望むこと約三時間に亘り多大な感銘を聽衆に與へて同六時三十分閉會した（寫眞は聽衆と下位氏）

充分豫防出來る 今年のペスト
手廻し早かつたゝめ

本年の北滿におけるペストは新發六月二十九日以後僅かに四日目の七月二日に發見したため、防疫施設が行屆き現在まで僅かに新發酉所の腰成興、隆富堡の廿五名及び農安の七名に喰止めてゐるが、十六日鐵路總局では通遼、鄭家屯、彰武、大虎山、錢家店、洮南、四平街の七ケ所に防疫醫及び衞生係員を配置して望診を行ひ、惡疫の鐵道沿線進出を絕對に阻止することに努めた

昨年のペスト發生を發見した當時は吉林省政府の怠慢によつて發生を發見した時には既に二月前から蔓延し、數百名の死亡者を出してゐたためつひに全滿に跳梁をみて終滅まで半歲以上を要したが

本年は日滿防疫網の完備によつてこのまゝ推移すればこれ以上の發生を喰止め、鐵道の旅客貨物の取扱は支障なく行はれる模樣で、防疫當局では昨年程の脅威はないと觀てゐる

萬全の豫防策
醫師防疫員配置

【奉天特電十七日發】鐵路總局の通遼方面におけるペスト防疫陣は傳染病患者取扱ひ規則に基き積極的に行ふことになり、從來診療所員等によつて望診してゐたが新たに總局から醫師二名、臨時防疫員二十二名を配置して萬全を期してゐる

樂土を憧れる外蒙
滿洲國へ合併を望み
蒙古馬百六十頭贈る

【新京特電十七日發】察哈爾省東西烏珠穆沁王は滿洲國が建國以來堅實なる步みを辿り眞に王道樂土となりつゝある現狀に羨望已み難く、最近旗民間に滿洲國への合併論頓に擡頭し一日も速かに內蒙旗民と同樣の恩澤に浴せんと憧憬しつゝあり、今回右東西兩王はこの旗民の熱意を代表し蒙古馬百六十頭を滿洲國皇帝及び關東軍司令官に獻上せんと六月二十五日察哈爾林西、林東、天山、開魯等を經て七月十四日通遼に到着目下同地駐屯軍の手に保護し近く新京に輸送されるはずである

ヤマト商會開業

市內常盤橋島和善雄氏は今回自動車並に部分品、機械工具、礦油の販賣會社ヤマト商會を設立し大連を本店奉天、新京、哈爾濱に支店を設け開業した

思想檢察官に 西海枝氏を任命

關東廳法院に思想檢察官を設置することは豫て官制の發令を見その人選中であつたが、十七日附を以て松本區裁判所檢事局の西海枝信隆氏と決定左記の如く發令された

任關東廳法院檢察官（高等官六等）　檢事正七位　西海枝信隆

同氏は山形縣出身、大正十四年三月京都帝大獨法を卒業、昭和四年五月大阪地方裁判所司法官試補に任じ同五年十二月檢事正となり德島地方及び區兩裁判所檢事局に勤務、同七年十月松本區裁判所檢事局に轉じ長野地方裁判所松本支部檢事を兼ねて現在に至つたものである

秋山少佐の 記念碑建設
八月末除幕式

【奉天特電十七日發】日露戰役當時首山堡東方で敵軍をなやまし偉大な功績を殘した騎兵第十八聯隊秋山助六少佐の英名を後世に傳へるため、同隊の聯隊長石原少將が發起人となり工費四千圓を以て戰死の箇所である楊山東方一千五百米の山上に建設することになつたが、八月三十一日の記念日に除幕式を行ふ豫定である

同志社歡迎會

同志社大學、高商滿洲研究視察團一行は二十一日入港のあめりか丸で來連するが、校友會大連支部では二十三日午後五時より滿鐵社員俱樂部に於て歡迎會を開催することゝなつた、會費三圓申込は牧野（電四三九七）石村（八一三八）

滿鐵アミダ會 記者團に惜敗

本年度滿鐵アミダ會對滿鐵記者團の恒例野球戰は十七日午後四時實業球場で行はれた審判は滿俱監督水澤前監督森田兩君といふ堂々さで、アミダ會のメンバーも投手中村鐵道部工務、捕手鈴木建設局計畫、一壘土肥人事、二壘奧田建設局工事三壘岡田東京支社業務、遊擊猪子鐵道輸送、外野山岡電氣、有賀學務、大野水道調查所調查、伊藤審查役、谷川監理、八木監查役の各課長といふ有樣で肩書だけは實に立派なものであつたが腕は勿論肩書程でもなく若手揃ひの記者團に一時四點を勝越し三溝應援團長以下應援團員を狂喜させたが、口八丁、手八丁の記者團最終回の攻擊功を奏し一擧五點を獲得して形勢逆轉、先づ應援團ベチヤンコとなり續いてアミダ會側攻擊に移りオーダーなんかそこのけ土肥、奧田、伊藤、岡田の白髯へビーバッター出でゝ一擧に同復せんとしたが成らず、遂に十對七でアミダ會惜敗した

國際運輸遠征

國際運輸野球チーム立石主將以下十三名は大野監督引率の下に來る二十日午前九時發列車で左記日程の下に沿線遠征をくはだてることゝなつた

▲二十一日對撫順戰▲二十二日對奉天戰▲二十四日對新京戰▲二十六日對安東戰▲二十七日夜歸連

尙ほメンバー左の如し
監督大野、主將立石、投手因藤昆舍利、捕手渡邊、一壘手瀧、二壘手土本、三壘手井上、遊擊手井筒、外野手岩崎、五味川、川崎、高橋、竹林

軟式野球成績

本社後援體育堂主催大連軟式野球大會第九日の成績は左の如し
▲販友3──2常盤
▲國際對港十一回戰に至るも無得點のためドロンゲーム、改めて再試合を行ふことゝなり十八日の組合せは次の如く決定した
▽…第一中學校球場（午後四時半開始）國際運輸對港クラブ
△…伏見臺小學校球場（午後四時半開始）常盤座對銀河クラブ

臨時競馬 最終日成績

第六競馬（各抽五頭）千六百米
1天光（騎手內田）二分一三秒
二2美女二馬身3小極東三馬身（配當單五圓三十錢、複1五圓2六圓二十錢）

第七競馬（各抽五頭）千八百米
1昇龍（騎手保利）二分二六秒
四2麒麟六馬身3光七馬身（配當單十七圓九十錢、複1七圓七十錢2六圓八十錢）

第三競馬（各抽五頭）千八百米
1瑞寶（騎手青柳）二分二八秒
三2青風一馬身2一走大差（配當單七圓四十錢、複1五圓七十錢2八圓九十錢）

第四競馬（緊駕四頭）四千米
大福（騎手李）九分〇七秒
宏緣（配當單三十三圓四十錢、

第一競馬（各抽七頭）千八百米
1王將（騎手內田）二分三〇秒四
2萬昌一馬身3鳥海牛馬身（配當單六圓八十錢、複1六圓六十錢2十一圓）

第二競馬（春抽七頭）千八百米
1三船（騎手川原）二分三七秒
一2淡州牛馬身3明司一馬身（配當單三十二圓、複1十圓六十錢2八圓四十錢）

第五競馬（各抽十一頭）二千米
1巖（騎手石田）二分四二秒三
2吉林首3東天一馬身（配當單二十七圓五十錢、複1八圓八十錢2十圓五十錢3七圓四十錢）

第八競馬（各抽十頭）千六百米
1姬（騎手川合）二分一二秒
2東牛馬身3加州一馬身（配當單九圓七十錢、複1五圓二十錢2六圓三十錢3六圓七十錢）

第九競馬（春抽十二頭）千六百米
1大乏（騎手川合）二分一五秒
2光典五馬身3吉昭三馬身（配當單六圓九十錢、複1五圓三十錢2五圓九十錢3六圓八十錢）

第十競馬騎手門（春抽九頭）二千米
快走（　）二分四三秒二
張飛五馬身3大州四馬身（配當單九圓十錢、複1五圓三十錢2十圓七十錢3五圓六十錢）

第十一競馬（春抽優勝六頭）二千米
1丹陽（騎手山下）二分四八秒
2玄海一馬身3勇駒四馬身（配當單七圓二十錢、複1五圓四十錢、2七圓五十錢）

第十二競馬（各抽優勝六頭）二千四百米
1高砂（騎手山下）三分一三秒
2宇治頭3淡月三馬身（配當單五十圓負馬七十錢、複1二十圓九十錢2十七圓八十錢）

第十三競馬（新古呼優勝五頭）二千四百米
1長輝（騎手所）三分四一秒
2錦具五馬身3榛名大差（配當單九圓二十錢、複1八圓2三十九圓四十錢）

富士登山 團員募集
七月廿八日 うすりい丸

大連吉野町崇敬會主催の富士登山伊勢參拜團は來る七月廿八日大連發下關上陸、宮島、高松屋島山栗林公園、大阪、奈良、伊勢大神宮參拜をなし、二見、名古屋、日本ライン、富士登山御來光を拜し、箱根溫泉入湯、鎌倉、日光、中禪寺湖、東京、天の橋立、城崎溫泉玄武洞、京都にて自由解散出來ると云ふ至極便利に出來て居ます靈峰富士を始め日本ラインは勿論其他特に貴重な學術研究や教育資料の蒐集に便なる地を多く選びました、此の期會を利用なし母國見學故鄉歸りも出來、すべて安心して參加出來ます團費金百〇八圓で團費外は要りません御希望の方は崇敬會電話七九七四へ願ひます

牛乳配達檢查

天候不順から赤痢患者が續發し、其他傳染病もいよ〳〵シーズンに入つて猖獗を極めんとしてゐるので大連署衞生、保安兩係では公衆衞生上最も注意を要すべき狀態に對し嚴重監視の眼を放ちつゝあるが、十七日附各派出所に通牒し左の如く牛乳配達の一齊檢查を行ふことゝなつた

一、配達夫…不潔な服裝、不健康者の取締
二、配達車…ペンキ脫落又は破損の有無、車內に雨水其の他汚物の浸透するが如き不潔に對する取締
三、牛乳瓶の洗滌されてゐるや否やの取締
四、牛乳に不潔物が混入洗滌し又は腐敗變色の有無は時節柄特に嚴重取締を要す

中村少佐遺蹟 保存を提案

【新京特電十七日發】華々しくも興安の露と消えた故中村少佐の遺蹟保存の聲が次第に昂まつて來た六月下旬管內初巡視の際故中村少佐の遭難現場に至りたるところ、當時少佐の殺害せられた箇所と推測せられる屯墾軍兵舍及び大隊長宿舍がそのまゝ現存してあるため、今般これを修繕して永遠に記念すべく當局に對し意見書を提出したが、當局ではこれが經費約二千圓を當局より支出するか乃至は一般者の寄附金に仰ぐかについて目下協議中である

沙河口署新築

人口の激增に伴ふ所轄事務の膨脹のため沙河口署の新築はかねて各方面から要望されてゐたが囊に廣石署長の警視昇任等により面目を一新既に本廳側の諒解も得たので場所は大正廣場或は沙河口郵便局前廣場の何れかにきめ愈々本腰の設計に取りかゝつた

コソ泥御用

十七日午後七時十分頃市內淺間町三番地先步道を大連署員が巡回中、附近の家屋に忍び入らんとする擧動不審の一滿人を發見誰何した所逃走せんとしたので直ちに追跡難なく逮捕したが、山東省生れ曹讀厚（二三）といひ昨年市內西通り若松屋の金庫（二百圓在中）を奪つて逃走、最近出獄したばかりと判明引續き取調べ中である

日新街火事

十七日午後十時頃市內日新街八番地双興泉燒酎店二階から發火、急報により各消防署出動、消火に力めた結果、同十一時五分前に鎭火した、附近には遊廓があつたため一時は大騷ぎであつた原因損害取調中

德婦女會例會

滿洲文化協會內德婦女會の例會は安井哲女史の來滿を迎へて二十日午後一時から彌生高等女學校に於て開催すること

一高劍道選手

滿鮮武者修行の途にある第一高等學校劍道部一行は十八日未明入港の近海郵船玄武丸で着連するが上陸は午前七時頃の豫定である

けふのメモ

▲天理教講演會　午後三時より和會館に於て
▲刀劍展覽會　日滿文化美術協會主催十七、十八、十九の三日間浪速町ほていに於て
▲宮城縣人會茶話會　遼東ホテルに於て

安樂椅子

この頃アカシヤ樹の下をうつかりして通つてゐると小さい毛蟲のやうなアカシヤの蟲に刺されて局部から廣く一面に燒きたてのパンの如く膨れあがりひどいのになると四、五日熱をもつが滿鐵の多田地方課長數日前自宅の洗濯竿に乾たサル又にこのアカシヤ蟲が附いてゐたらしい。

◇

のんきな多田君そのまゝはきこんで朝出社したところ、午前中立ちどころに蟲の崇で一面に膨れあがつて椅子にも坐れなくなつて了つた。

◇

訪客が譯しがると、しかめつ面の多田君、前を押へて「此處だけは大丈夫だよ」

(一) 第一萬百五十四號 (水曜日) 夕刊 昭和九年七月十八日 (明治四十年八月二十日第三種郵便物認可)

七月十七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武藏
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

兩武官新京へ

【山海關十六日發國通】北平公使館附武官柴山中佐は十六日午後五時四十分着列車で山海關に到着したが、同中佐は十七日午後六時四十分當地發列車で山海關特務機關長儀我大佐と共に新京へ赴く筈

わが海軍の重大危局對策
全海軍、海相を支持し既定方針に一路邁進
岡田首相に決意を促す

【東京特電十七日發】海軍最高首腦部會議は一致結束して大角海相をして既定の方針に一路邁進せしむることゝなつたので、大角海相は近く岡田首相に全海軍の信念を披瀝して決意を促すことゝなつた、從つて首相の態度如何が最も注目されるが首相は既に大角海相留任の際、軍縮會議の根本方針に關し完全なる諒解を遂げてゐるので、海軍最高會議が一致して海相を支持してゐる事實に鑑み右の會議の結果を聽取した後、可及的速かに政府としての軍縮會議に臨む態度を決定する段取となるものとみられてゐる、なほ末次聯合、高橋第二の各艦隊司令長官、永野横須賀、藤田吳、米內佐世保の各鎭守府司令長官は一兩日中にそれ〴〵歸任し、管下の首腦部を招集して最高首腦部會議の經過と結果とを詳細報告、今後益々一致協力して來るべき一九三五、六年の重大難局に對處すべく訓示をなし部下將兵の士氣振作にあたることゝなつた

齋藤大使歸朝
注目さるゝ對米工作

【東京十七日發國通】齋藤大使は十七日午後二時秩父丸で橫濱着歸朝するが、同大使の賜暇歸朝は明年の海軍會議を控へ我外交史上重大視せられ、米國としては極東進出の傳統政策を捨てず明年の海軍會議でも日本の比率壓棄の要求に反對してゐるが、日米戰ふ可からず、その意見は米國にも認められ廣田外相、齋藤大使との共同工作が如何なる對米工作を結果するか注目される

內務畑官吏多數を
滿洲國で採用
總選擧準備の大異動

【東京特電十七日發】現內閣は政友會が野黨化したゝめ來議會を解散する場合の準備を要するので、選擧の總元締たる內務省では後藤內相以下關係首腦部が改正選擧法附屬法規の施行準備、地方官の新陣容等に今から苦心してゐる、即ち改正選擧法は次の總選擧より實施することになつてゐるが、附屬法規(勅令、省令)は未だ公布の運びに至つてゐない、この中勅令案は樞密院に諮詢の手續をとらればならぬ、而して總選擧に臨む地方官界の陣容立直しは最近滿洲國の遠藤總務廳長と後藤內相との會見において勅任、奏任級の內務畑官吏を滿洲國に大量採用する事となつたので、この機會に大規模の一地方官吏更迭異動を行ふ手筈であると

醇親王三年ぶりで
皇帝に御對面
けさ天津から御來滿

滿洲國皇帝陛下御父君醇親王は三年振りに陛下と御對面のため非公式で御採府任、四格々、五格々御同伴、井上宮內府保安科長、存侍衞官其他隨員の案內により十七日入港天津丸で來連、石丸侍從武官、僞宮內府警衞所事務官、鈴侍從武官始め多數官憲の出迎へを受け上陸、憲兵隊差廻しの自動車にて直に星ヶ浦ヤマトホテルに向つたが、午後四時二十分發列車で新京へ向ふ筈、醇親王の御樣子につき井上科長は船中語る

親王は本年五十四歲で、三十數年振りで御乘りになつた船中でも大變御元氣な御樣子でした、滿洲へは始めて來られたのです、この儘新京に御居住遊ばすかどうか知りませんが、いづれはさうなるのでないかと思ひます(寫眞×印醇親王)

南京、廣東合作難
廣東當局語る

【廣東十六日發國通】胡漢民氏が反中央態度を捨て中央より資金の融通を得て外遊すべしとの說は當地にて強く否定せられてゐるが、更に廣東當局は南京、廣東の合作は現狀を以てしては全然不可能であると語つてゐる

陸軍異動豫想 (中)
參謀次長の後任
柳川次官轉補說有力
次官の後任は何人?

◇…次に植田參謀次長の後任には師團長を終へた古參の中將といふことになれば、航空本部長杉山元か、第十二師團長梅崎延太郎であらうが、それを考慮せずに廣く適任者を求めれば、參謀本部第一部長中將古莊幹郎が、同總務部長中將橋本虎之助か、或は陸軍次官中將柳川平助かであらう、どうも柳川の轉補說が多い。

◇…柳川は佐賀の出身だから、技術本部長大將緒方勝一、教育總監大將眞崎甚三郎を先輩に有するわけだ、陸大の軍刀組ではあるが、大學校へは極めて遲く入つてなり、中將への席次も現役同期生(第十二期生)中第十一位といふのであるから所謂秀才型ではなかつた、又從來の經歷として、大佐で參謀本部の課長をしたのが中央部官職の最後で、その後は騎兵第一旅團長、騎兵學校長、騎兵監といふ徑路を辿つて來た人である、從來の次官で軍事課長と軍務局長とを勤めない者は異例とされてゐたが、彼は此異例に屬し陸相荒木に拔擢されて小磯國昭の次ぎに、騎兵監から轉じて來た、此事は全く部內でも意外としたところであつて、陸軍省內に新空氣を流入したかの觀があつた。

◇…次官としての彼は相當評判がいゝ、頭腦明晰にして騎兵らしい判斷迅速で、又行動も果敢である、彼の價値を益々高めることであらう。

◇…然らば陸軍次官の後任は誰かと見れば、參謀次長と入れ換へに參謀本部から古莊幹郎か、橋本虎之助かゞ此椅子を占めるか、それとも軍務局長中將永田鐵山の昇格となるか、或は陸軍大學校長中將廣瀨猛が轉ずるかであらう、古莊の次官は適任であらう。

◇…古莊は第十四期生のトップ、陸大を首席で卒業し、爾來山縣元帥の副官、參謀本部員、大佐になつて近步二の聯隊長、本省に入つて軍事課長、斯うしてゐる間に次官たりし故大將畑英太郎と結び、畑が次官から第一師團長に出た時、共に出てその部下たる步兵第二旅團長になり、向ひ合つた廳舍で每日のやうに往來してゐた、そして畑が關東軍司令官に榮轉するさ、前後して本省に戾つて人事局長、それから參謀本部總務部長、次いで現職といふのであるから、その足跡軍令軍政兩方面に跨るが、軍將としての經驗を積むことは比較的少い。

◇…彼は畑と好個のバッテリーをなしたので、若し畑が生存してゐれば? 畑は恐らく荒木貞夫の前に、或は南次郎の前に陸相の印綬を帶びたかも知れぬが、その場合古莊は軍務局長、或は次官たりしに相違なく、着々大臣學を學んでゐたかも知れぬ、しかし畑は旅順で急逝し、やがて非常時となり荒木が大臣として乘り込んで、何もかも一變して了つた、それ以後彼はやゝ不遇の氣持であつたといふ方が適當であるかも知れぬが、外形においては素より決して不遇の地位ではなかつた、それが今次官になるのであるから、當然辿り着くべかりし所に辿り着いたといふことになるかも知れぬ、が、彼は少し健康職線に異狀あり、果して次官の激務に堪へ得るや否や、それが一つの心懸りである。

◇…若し古莊にして出でず、橋本にして此任に就かんか、省內の空氣は少し荒くなるかも知れぬ、古莊は軍政家型の溫厚な人間であるが、橋本は戰將型の武人である、彼は騎兵科の出身、部內有數のロシア通、學校時代は大した好成績といふでもなく、停年の席順も同期生中餘り上ではない、然るに彼が參謀本部課長より出て、本庄軍司令官の下で關東軍參謀長となり偶々滿洲事變に遭遇するや、一躍彼の名はその頭(失言多謝!)と共に光り出し、軍部の中心人物の一人に數へられ出した、關東軍が大組織となつた際、彼は關東軍憲兵司令官に就任したが、礎石成つたか、昨年現職に轉じたのである、故に彼は次官といふよりも鬪將若しくは謀將といふ向きだ、現位置からそのまゝ師團長に出る方が彼らしい道であらう。

柳川平助中將

古莊幹郎中將

橋本虎之助中將

海軍交涉一先づ打切
英外務省のコムミユニケ

【ロンドン十六日發國通】日英米三國政府は海軍豫備交涉を一旦打切り來る十月更に續行するに決し、英國外務省は十六日午後十時次の如きコムミユニケを發表した

過般來ロンドンに於て日本大使と英國政府關係並に日本大使と米國政府代表との間に海軍縮小會議の手續き問題につき討議が遂げられつゝあつたが、來る十日頃日本政府が該目的のため技術專門委員を派遣するまで、日本代表との間にその他の海軍問題につき何等會談が行はれぬものと豫想さる

我外務省の聲明書

【東京十七日發國通】外務省は十七日午前十一時半ロンドン海軍豫備會談一時中止に關し左の如き聲明書を發表した、右は同時刻ロンドン、ワシントンでも發表された

昭和十年海軍々縮會議に關する手續問題については既にロンドンに於て在英日本大使及び米國政府代表者間に討議せられつゝあつたが、右の諸問題に關する日本代表者との話合は日本政府が右目的のため專門家を派遣せんとする時期、即ち大體十月頃までは行はれない筈である

拓務行政の重要性を
專任拓相人選で示現
一部で大井大將を推す

【東京特電十七日發】拓務省廢止論は陸軍側が對滿洲政策に於ける事務上の煩瑣を一掃し總てを圓滑にするためにこれを提唱してゐるのであるが、政府部內は拓務省を中心に極力反對し同省の存在は單り滿洲政策のためのみでなく且つ對滿關係から見てもむしろその擴大強化が必要であると主張してゐるので、岡田首相も近來は存續意見に傾き今後の拓務行政の重要性を專任拓相の人選において如實に示さうと肚を決めてゐるが、その人選は頗る用意周到を要し、各方面の意向を充分に尊重する方針であるから、これが決定には相當の時日を要すべく急速には不可能であつて一部には近衞公が來月一日アメリカから歸朝するから適任であるとされてゐるが、貴族院方面では大井成元大將を推さんとする向もある、首相としては朝鮮總督又は滿洲國駐劄大使にも比すべき副總理級の人物を銓衡せんとする方針である

大藏省側も一名選任を希望
滿鐵理事の補充人選

【東京特電十七日發】滿鐵理事二名の補充は坪上拓務次官を中心に關係當局間に協議銓衡中であるが滿鐵側の意向たる社員側一名、社外一名に對しては政府側でや、難色あるもの、如く、外務省側は桑島東亞局長を候補者としてゐるが大藏省側から一名選任の希望もあり未だ一致を見ない、しかし正副總裁は歸任を急いでゐるので不日決定する筈である

八田副總裁
首相訪問
各般の事情報告

【東京十七日發國通】十八日東京發歸任の途につく事となつた八田滿鐵副總裁は十七日午前九時二十分首相官邸に岡田首相を訪ひ、滿鐵會社最近の業績並に拓務省改廢問題に關聯して過般の滿鐵改組案から滿鐵附屬地返還問題等滿洲における各般の事情に關し詳細報告した後、なほ兩三日中に任命する筈の滿鐵理事二名の銓衡につき種々意見の交換を行ひ同九時五十分辭去した、尙林總裁は來る二十日頃出發歸任の筈である

郡山滿鐵理事
八月二日着任

新任滿鐵理事郡山智氏は三十日神戶發八月二日入港のあめりか丸で着任の筈

いざよひ會例會

在大連言論機關代表と關東廳檢閱當局の聯合懇親會たる「いざよひ會」は三月振りに十六日午後六時から星ヶ浦ヤマトホテルに開會し寒河江(國通)幹事より事務報告あり、次期の幹事に柳澤(デリニユース)柳町(泰東)兩氏(瓜生常任幹事はそのまゝ)を推薦決定檢閱上に關する意見を種々交換して和氣藹々裡に同九時半散會した

石丸侍從武官

滿洲國侍從武官石丸志都磨氏は天津丸で來滿の滿洲國皇帝陛下御父君醇親王を御迎へした後、十七日出帆うすりい丸で上京したが故東鄕元帥の一期忌に參列の上歸任する

水谷文書課長

關東廳水谷文書課長は內閣更迭に伴ふ關東廳關係官制の說明並に事務打合せのため十七日うすりい丸で上京

山西滿鐵理事

上京中の滿鐵山西理事は十七日東京發途中鄕里に立寄り二十六日大連入港うすりい丸で歸連の筈

人事

▲安達中佐(關東軍線區司令官)十七日午前七時四十分着列車にて來連
▲入江正太良氏(滿電專務)同上歸連
▲宇佐美寬爾氏(鐵路總局長)同上來連
▲古川達四郎氏(北鮮管理局次長)同上
▲足立收氏(靜岡縣內務部長)十七日午前九時發はさにて新京へ
▲根津庬之輔氏(滿洲國司法部事務官)同上
▲丹羽少佐(關東軍司令部附)同上
▲大里甚三郎氏(鐵路總局人事課長)同上
▲栖原豐太郎氏(東京帝國大學教授)十七日入港しあさる丸にて來連
▲津上善七氏(日滿通信社長)同上歸連
▲近藤儀一氏(遞信局經理課長)十六日午後熱河方面より歸任十七日關東廳訪問、同日歸連
▲醇親王一行 十七日入港天津丸で來滿
▲原田梁二郎氏(中華滙業銀行專務)同上
▲石丸志都磨氏(滿洲國侍從武官)十七日出帆うすりい丸で內地へ
▲竹內德亥氏(滿洲國民政部總務司長)同上
▲茂木定二氏(大汽東京出張所長)同上
▲水谷秀雄氏(關東廳文書課長)同上
▲濱尾保氏(日本海員組合大連支部長)同上
▲里見甫氏(滿洲國通信主幹)同上

蛇角

◇
日米蘇支比印蘭印を含む不侵略條約は壯觀だが第二の國際聯盟ぢや何んにもならない。
◇
況んや糸をあやつるのは英國、とヒヨコ〳〵踊るのは支那、と來ては油斷がならない。
◇
新東洋不侵略條約、卽ち新興日滿抑壓條約、と解しても敢て偏見ではあるまい。
◇
首拓兩相かけもちの二位一體を近衞公引入れて二位二體に還元するとの說がある。
◇
廢省解體は決して御無理御無體でもないのに。
◇
米國太平洋岸のニラ火事?いよ〳〵燃え擴がる、これこそ文字通りの對岸の火事だ。
◇
まさか日本に飛火もしまいがそれに伴ふ世界的不況の飛火だけはたしかに恐ろしい。
◇
雲の嶺崩れて動く由丰の際。

七寶の柱 (60)
小島政二郎
岩田專太郎 畫

民謠藝者 (五)

女同士十人が、賑かに晝飯を終はつて、食後の一休み、無駄話をしてゐるところへ、卓上電話のベルが鳴つた。

「モシ〳〵」

近くにゐた一人が受けて、

「お梅ちやん、あなたへだわ」

「どこから?」

「いゝ人かららしいよ」

入れ替はつて、受話器を耳にすると、

「わたくし、ビクター蓄音器會社の文藝部のものでございますが、ちよいとお目に掛かつてお願ひ致したいことがございますのですが——」

「はあ」

「狩野先生の御紹介狀を持つてをりますが、これから伺つて宜しうございませうか」

「どう云ふ御用でございませう?」

「お目に掛かつて詳しく申し上げたいと思ひますが——」

「では、どうぞ——」

電話を切つて間もなく、宿の女中が、

「あの、お客さまがお見えになりました」

と、朝倉といふ名刺と、狩野の紹介狀とをお梅に手渡した。

お梅は、一間隔てた小間へ通して逢つた。

「早速でございますが、鹿兒島小原などレコードに吹き込んで戴きたいのですが——」

「あら、駄目ですわ、私なんか」

「いえ、飛んでもない。わたくしも、昨日に拜聽致しましたが、いゝものですな」

「まあ、お羞かしい」

「會社のものも大勢參りましたが、みんな恍惚としてしまつたと申してをりました。狩野先生などは、大變な感心のなされ方で——」

「あんな田舍の唄……」

「いや、只今は、俚謠とか民謠とか云ふものが、盛んに復活してをりまして、大抵の國の民謠なり俚謠なりが、レコードを通して全國的に愛誦されてをりますが、——どうして今まで鹿兒島小原などが、云ふあんないゝものが、紹介されなかつたのだらうつて、昨日も會社で話題に上つてをりました」

「……」

お梅は返事のしやうがなかつた。

「どの位御滯在の御豫定で入らつしやいませう?」

「十日間位だらうと思ひますけど——」

「もう少し御滯在願はれますまいか。無論、その間の費用は會社の方で支出致しますが——」

「四日や五日位なら、どうにかなると思ひますけど」

「實は、三味線の伴奏だけでは寂しいので、——はあ、どうもお客さまがお喜びになりません——和洋の管絃樂を使ひたいと思ひまして。さう致しますと、その方に譜を作つて渡して、練習をさせて、あなたと呼吸がピッタリ合ふまでにするのには、どうしても五日や一週間は掛かるものと見なければなりませんし……あなたにもスタヂオへ來て戴いて、幾度か練習して機械とよく馴れ合つて戴く必要もございますし……」

「困りますわ私」

「いえ、決してお困りになるやうなことはおさせ致しはしません」

「さうですか」

「最後に、演奏料の問題ですが、どの位で御承諾願はれますでせうか」

「そんなこと——」

「いえ、一番肝腎のことですし、どうぞ御遠慮なく、御腹藏のないところを仰しやつて戴きたいのですが——」

「どうぞ宜しいやうに——」

「それでは困ります」

「だつて、なんにも知らないんですもの」

「では、如何でございませう?兩面吹き込んで戴いて二百圓。御滯在の費用は別と致しましてですな」

「さう云ふことは、狩野先生と御相談下さいません?私何とも御返事の致しやうがありませんわ」

大黒河をくだる

〝惡錢身につかず〟

黄金に禍された黒河地方　晝間淋しく夜賑ふ町

特派員　神藏重勝　Ｄ

滿朝時代にも黒河道の植民については非常な努力を拂つたが何時も失敗に終り住民は居つかなかつた、これは支那人の常食さする高粱が出來ないこと、農作物市場たるハルビンとの連絡がないこと等にも原因してゐるが最も主要な原因は黄金に

禍されて ゐることであらう、瑷琿縣は黒龍江流域を爲す廣漠たる平坦な土地で小麥の栽培には最も適し住民は小麥を常食さしてゐるが、それ程農業に適した土地柄にも拘らず上空から見た處では耕地さ云つては黒河の附近ごく僅かな地域で他は悉く人跡稀な草原である、縣下の部落數は僅々百村足らず黒河、瑷琿を除く縣下の人口は一萬六千人に過ぎない、之れを見ても如何に荒廢してゐるかが判る、耕さうと思へば豐饒な土地が無限にあるに拘らず農家は自家消費以上に耕してゐるものがない、從つて黒河や瑷琿などの

都會人の 食糧はハルビン其他から移入されてゐる奇異な現象を呈してゐる、農民は地味な農耕よりも一家總出で砂金掘をした方が利益があるから成るべく耕地を少くしようとしてゐる、そして採つた砂金は所謂惡錢身につかずで黒河に出て來てはばくちを打つやら身分不相應な遊興をするやら貯蓄するものが殆どない、だから黒河は人口僅か一萬の町だが到る處に賭博場さ魔窟がある、そして各賭博場には農民や勞働者が溢れる許りだかつて夜を徹して開帳してゐる、滿洲國官憲も特殊な事情に鑑みて從來ある賭博場はそのまゝ認可してゐる、黒河の市民は是亦大部分他から流れ込んだもの許りで謂はゞ

浮き腰で ある、他の地方に較べて生活程度は一般に低いやうだが勞働を嫌ふものと見えて市中には洋車を見ない、馬車屋も至つて少ない、○○工事に從ふ勞働者も現地のものは怠惰で引合はないと言ふので請負人は苦力はすべて南滿やハルビン方面で募集して來てゐるから黒河地方には○○工事のために一文の金も落ちない、晝は驚く程活氣のない淋しい町だが夜は全く別天地を現出して雜沓を極めてゐる、黒河ならでは見られない特殊の現象だらう、邦人人口は國境警察隊員其他を合せて約三百、これ亦御多分に洩れず地道に働いてゐるものは少い、領事館警察分署の屆出が約五百名となつてゐるが

事變以來 滿洲到る處邦人の數は屆出數よりも多いのが常であるのに茲許りは反對だ、砂金の夢にうかされて金鑛地に入り込んだがあまりに殺氣立つた雰圍氣に恐れをなしてそのまゝ姿を消したり黒河に足を踏み入れた丈けで見限りをつけて逃げ出したりするものが多い結果だらう、邦人々口三百に對し藝酌婦七十名、これにカフエーの女給を加へたら所謂水商賣の女は百名以上に上らう、しかも毎夜十時過ぎには各料理店さへ

滿員だと 云ふのだからさても物すごい、在留民は官吏、建設事務處員、國際社員等を除いては仕事らしい仕事をしてゐるものは殆どない、要するに黒河はごく變態的な發達を遂げた不自然な町だと云へる、○○の完成した曉には始めて常道にかへるだらう、そして廣漠たるアムール流域も漸々まで開拓されやう（寫眞は砂金調査隊、かうして水流しをなして底に殘つた砂金を採り含金のパーセンテージを定める）

ソ聯飛行機今度は國境を越えて撮影

ボクラ附近の防備狀態を偵察　外交部重大視す

【ハルビン特電十七日發至急報】ソ聯軍用飛行機の滿洲國領內侵入、船舶不法射擊事件等でソ滿國境に一抹の暗影を投じてゐる折柄、**またく十六日午後二時三十分ソ聯軍用複座單葉機一臺はボクラニチナヤ附近國境を越え約三百メートルの高度でボクラ市街及び附近の偵察飛行をなし國境附近の防備を寫眞にとり悠々と飛び去つた旨**現地から報告があつたので施履本外交部代表は十七日午前十一時スラウツキー總領事を訪問し**前例のない極めて峻烈な口調をもつて抗議した、**右に對しス總領事は當方には何等情報がないが一應取調べよう例によつて曖昧な態度を示したので施代表は更めて文書をもつて抗議するからと斷り辭去した、外交部では國境方面におけるソ聯の不法行爲が續出するので**今回の事件を極めて重大視し下村事務官を急遽召還したので**下村事務官は一件書類を携へ十七日午前十時五十分發列車で新京に赴いた

揚子江流域の大旱魃と酷暑

農産物全滅に瀕す

【上海特電十七日發】江蘇、浙江、安徽、江西、湖北、湖南の各省は六十年來の大旱魃のため農作物の被害甚大で每日三十六度以上四十二度の酷熱が續き、死者續出して居る

【上海十六日發國通】揚子江流域一帶江蘇、浙江、安徽、湖北、河南の六省は數十年來の一大旱魃に襲はれ氣溫は連日九十六七度から百八九度の酷熱狀態を呈し隨所に死者續出の有樣で六月以來殆ど降雨なく運河河川の水も全く涸れて灌漑の便なく浙江省に於ける水田の十割江蘇省に於ける六七割は植付不能に陷り湖北省に於ても農産物の八割は旱魃に見舞はれて慘狀を極めてゐる

行倒れ十數名　漢口の酷暑

【漢口十六日發國通】昨日の氣溫は測候所の發表に依れば四十一度六分に達し今年度最高記錄を示してゐる、猛暑の爲め日射病絶えず日本租界だけでも十五日行倒れ十數名に達した

軍事郵便に携はる現業員に福音

恩給加算の諒解成る

關東遞信局員中、軍事郵便に携はる現業員は第一線に立つて凝ましい決死的活動を續けてをり

主任級 の判任官のみでも百二十名を算するが、西比利亞出兵や上海事變當時における如く野戰局が編成されてゐないために恩給從軍加算の恩典に浴することを得ず氣の毒な狀態にある、そこで目下上京中の藤井局長は中央當局さ

赴いた　大久保總務課長は軍部當局と夫々折衝を重ねた結果個人的に調査して恩給を加算すべく內定し軍の方においてもその證明をなし極力援助することに諒解成つた

因に恩給從軍加算は勤續一ケ月に三ケ月を加算されるものであり軍事郵便從業者の念願が達して士氣頓に振ふであらう

近藤經理課長歸任

近藤遞信局經理課長は十日出發移始警察機を以て錦州、朝陽、赤峰、承德、古北口、平泉、山海關等の軍事郵便從業員を慰問し、渤海を横斷し、十七日午後歸任したが語る

連日の降雨のため交通も通信も杜絶し勝であつたところに慰問に行つたので非常に喜んでくれた、軍事無線の如き輻湊してゐる折柄、檢閲時期であるため一段と公用文書が殺到し大多忙の體であつたが一同降雨による通達の不便と闘ひ機敏に活動してゐるので軍部の方でも大いに感謝し應援を與へてゐる、熱河方面の物資は交通杜絶のため著しく缺乏し承德では古北口からのトラックが運輸を中止してゐるし、平泉の如きは米が一ケ月分を殘すのみであり兵站部から分けて貰ふことになつてゐるさいふことであつた

桑港の大罷業

參加勞働者十萬餘

市內隨所に暴動起る

【桑港十六日發國通】太平洋岸波止場人夫の罷業に同情した桑港の同盟罷業は當局調停の甲斐なく十六日午前八時より（日本時間十七日午前一時）一齊に開始された、右時刻を期して罷業に入つたものは桑港百四十四組合六萬五千名で既に罷業を開始してゐる波止場人夫、自動車運轉手、肉屋、洗濯屋從業員、電車從業員合計四萬一千八百名を加ふれば十萬六千八百名に上り米國勞働史始つて以來の大罷業である、總罷業開始の指令一度下るや殺氣立つた罷業勞働者と警備軍との間に果然暴動騷ぎが勃發した、即ち一千の暴徒は市內の食料品店を襲つて盛んに掠奪を行つたが一方五十名から成る一隊はこのどさくさ紛れに市內の共產黨本部に侵入內部の家具を燒拂ふなど市內各所に暴徒蜂起して市中は俄然混亂狀態に陷つた（寫眞は桑港市街）

タンク出動

市街は宛ら戰場

十六日午前八時總罷業を開始した同時に桑港の警備軍は四千名に增加され內二千名は直に市內に向け行進を開始した警備軍は機關銃を携行してゐるが外に一ポンド砲を裝備したタンクも出動し宛然戰場の如き觀を呈してゐる、一方州當局は總罷業開始と同時にロスアンゼルス第百六十警備步兵隊に對し總罷業地區包圍命令を降し同隊は七十五ミリ砲を携へてサリナスの兵營を出發急遽サンフランシスコに向つた、今やサンフランシスコ市內の商取引交通は一切杜絶し繁華な都市も一瞬にして死の街と化した觀がある

東海岸でも同情罷業

【ニューヨーク十六日發國通】太平洋岸の總罷業は果然合衆國の心臟部東海岸各地にも波及し一萬五千の組合員を有するニューヨークの水上勞働者組合は本日緊急大會を開き同情罷業を決行する事となつたが此の他アラバマ州、テキサス州、ミネソタ州、マサチユセッツ州、オレゴン州其他でも總罷業に對し同情罷業に出でんとする情勢切迫し之がため米國勞働史上未曾有の混亂が豫想され全米の產業界は極度の不安に陷りつゝある

急速に解決の見込みなし

【ワシントン十六日發國通】太平洋岸一帶の總罷業に就き米國勞働總同盟會長グリン氏は十六日次の如く言明した

總罷業の形勢は惡化するばかりで目下のところ至急解決の見込みは皆目立たない

邦船側の打擊

【東京十七日發國通】北米太平洋岸埠頭人夫のストライキは遂に桑港全市に交通機關のゼネストを招集し事態は益々深刻化する一方であるが、之が直接の打擊を蒙る邦船側北米貨物航路はニューヨーク線を除き發端以來既に二ケ月餘に亘つてゐる爲に往復共集貨難にあるので郵船シヤトル線はカナダ、バンクーバーに陸揚げしカナダ太平洋鐵道を利用して僅に對策を講じてゐる、ストライキの中心地たる桑港線は貨物は積取り陸揚げ共全然絶望さなり十六日ロスアンゼルスを發した龍田丸の如きは貨物を斷念して旅客に全力を集中してをり又二十六日桑港着の淺間丸も既に事態の解決難を見越し貨物輸送に期待せず旅客收入を以つて採算をつけてゐるために別段の損害を蒙るさも豫期してゐない

能登呂機

雄基へ向けて哈市を出發す

【新京特電十七日發】駐滿海軍部發表—能登呂機は十七日午前八時二十分ハルビン出發晴天に惠まれて同十時十五分吉林着燃料補給の上同十一時十五分雄基に向け出發の豫定

今村能登呂艦長談

【ハルビン十七日發國通】海軍機の雄基ハルビン間の往復飛行に大成功し十七日歸還飛行の途についた右海軍機につき滯哈中の今村能登呂艦長は大要左の如く語る

今回の飛行は航程八百キロだが途中惡天候に惱まされてゐるから雄基よりは一千キロ以上と云へやう、これに成功したとは正に近來の快事だ、哈爾濱五十萬市民と共に同慶に堪へぬ市民の熱烈なる歡待は永久忘れられぬ

ペスト發生から一部落四散逃亡

防疫班行方を搜す

滿洲國衞生課十七日入電によれば北滿海拉爾東北三十支里の東花園で七、八の兩日に亘りペスト患者四名死亡したとの情報により扶餘山城防疫班が現地に急行調査せるところ部落農民は後難を恐れて死體を燒却し一部落全部四散逃亡して了つた、海拉爾は新京、扶餘間に在り感染の保菌者が四散せることは首都新京を間近に控へて重大事なるため防疫班では全力を擧げて部落民の行方を搜査中である

豆タクの態度注目さる

自動車組合總會十九日に開催

大型タクシーの料金値下問題を議する大連自動車營業組合の臨時總會は十九日午後一時から敷島町五品ビル三階組合事務所において開催されることゝなつたが、決定料金は直ちに大連署を通じて關東廳保安課に認可を申請、認可の指令あり次第實施する筈、なほ總會席上營業相手たる豆タクが共通回數券發賣の件に就き如何なる態度に出るか注目されてゐる

〝え、嬉しいわ〟

希望に胸ふくらませ　山口靜乃孃離連

昨年十一月松竹の目にとまり日活の松平龍子、紫京子の向ふをはつて滿洲から日本映畫界にデビューしやうとする奉天滿毛デパートの山口靜乃孃お母さんの附添ひで十七日出帆うすりい丸で上京したが出帆前艶やかな支那服に包まれた同孃、島田技藝校長や友達連から激勵の言葉を受け「有難う〳〵」と如何にも嬉しそう、希望にふくらんでゐる胸を叩いて見るさ

長崎で生れたのですが、すぐ新京へ來ましたの、滿洲で生れたのも同じです、えゝ嬉しいですわ、希望してたのですもの、一生懸命やるつもりです、何でも準幹部で滿洲を舞臺としたものを最初にとるさいふ話しです、今迄一度も映畫とか舞臺に關係したことはありません、體重？あら私……忘れたわ

と十六娘にしてはいさゝかませた姿態、だがトーキー向の聲だつた（寫眞は山口孃）

眞面目な店子に家屋明渡の訴訟

家屋拂底の奉天に惡家主續出

【奉天特電十七日發】人口の增加に伴ひ極度の家屋拂底に陷つた奉天では家賃は最近の水銀柱の樣に昂騰する一方で八疊の間一間が三十圓から四十圓さ言ふ有樣である疊一枚が三圓以上五、六圓に當り家主は家屋拂底を理由に家賃の値上げを行ひつゝあり最近二ケ月間に家屋明渡しの訴訟を提起した家主は三十數名あるが何れも不正な者が多く中には家賃不拂の店子もあるが大體被告の立場にある店子が法廷に立つて每月の家賃は滯らした事はないさ申立てゝ居るのを見ても惡家主の反面を裏書するものである、中には家屋の拂底につけ込んで二ケ月分の敷金に前家賃一ケ月權利金五十圓乃至百圓を取るさいふ暴利を貪つて居るものもあるさ

倉庫荒し捕る

夕刊既報埠頭倉庫荒しさして指名手配中であつた山東省登州府平度縣目下住所不定前科四犯李志祥（三一）は十六日午後二時頃埠頭西部二八八號倉庫横手の草叢で大膽にも午睡中水上署に逮捕されたが同人は窃盜罪で旅順刑務所に服役中去月二十三日出獄再び埠頭專門の窃盜を働いてゐたもので係官もその執拗さに驚いてゐる なほ今迄の窃盜品は行商人になりすまし河家夏子方面で賣捌いてゐたさ

大連より長崎鹿兒島行

（每十日目出帆）＝九州への最短連絡航路＝

千歲丸

大連發　七月廿日午前十一時（九番バースより出帆）
長崎着　七月廿二日正午
鹿兒島着　七月廿三日午前十時

等級	長崎	鹿兒島
一等	三二圓	三八圓
三等甲 寢臺室	一七圓	二〇圓
廣間ソーファ附室	一五圓	一八圓
廣間室	一四圓	一七圓
三等乙	一二圓	一五圓

日本郵船大連出張所　電三七三九・七八四六
近海郵船代理店　丸二商會（電四二六四・五八八八）
ジヤパンツーリストビユーロー　電四七一三・五五五四

日本の文化に驚歎

滿洲國佛教代表

【東京特電十六日發】汎太平洋佛教青年大會歡迎會を十七日に控へて滿洲國代表は團長ハルビン極樂寺の釋如光、滿洲國文教部王興義氏を始め喇嘛僧九名を加へた二十八名が十六日東京驛に到着、手に〳〵滿洲國旗を携へ直に宮城を遙拜、更に滿洲國公使館を訪れ丁公使の挨拶を受け內幸町中央ホテルに旅裝を解いたが、一行殊に喇嘛僧らは蒙古の奥から出て來ただけに首都の風光、日本の文化に驚きの目を見張つて居た

天理教管長一行

新興滿洲國皇帝陛下に慶祝の意を表するため渡滿來連した天理教管長一行は十七日各官廳及び滿鐵方面へ挨拶をすましたが十八日は滿鐵社員海外傳道部長中山爲信、外事課長堀越儀郎の兩氏が協和會館において講演會を催すことゝなつた

天氣予報

十八日　南の風曇り小雨の懸念あり

滿潮（午前一時五五分　午後二時一〇分）
干潮（午前七時五五分　午後八時四五分）

各地溫度（十七日午前十一時）

地名	溫度	地名	溫度
大連	二四	奉天	二五
旅順	二三	新京	二七
營口	二六	新義州	二四
ハルビン	二六	承德	—

今日の小洋相場（十一時半）　金百圓につき　百二十一圓

滿洲日報
(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)
朝夕刊共十二頁
發行人 編輯人 印刷人
大連市 滿洲日報社

政務官銓衡態度に貴院に不滿の色

"眞面目に人材は送れない"と今後の推移重視さる

【東京特電十七日發】岡田内閣の政務官銓衡問題が豫想以上に複雑化し政民兩黨並に貴族院に對する割當比率の問題すら容易に決定せざる現状に對し、貴族院方面に通常の政治状態においてはさほど重要でない政務官銓衡さへかくの如く紛糾するにいたつたこと自體が岡田内閣組閣の根本趣旨たる擧國一致内閣の形態を整へず一種の變態内閣に變質したことを語るもので、一九三五年の危機を控へ現内閣に對する信頼を甚だしく薄くしたとの意見が強く唱へられこれが同院の政務官選出態度にも影響する形勢となつた、即ち岡田首相が大命を拜して組閣にかゝつたとき同大將の意嚮は政民兩黨並に貴族院から有力な人材を圓滿に引拔き來つて擧國一致内閣の形を整へやうとしたことは明らかである、しかるに後藤前農相を内相に据ゑ同相を中心に政黨方面に交渉するにあたつて特に政友會との交渉に致命的な失敗をなし政友會を憤激せしめ政友會そのものを反對力に廻し而も貴族院に對して閣僚を割當ることが出來なくなつたかくして貴族院が政務官のお餘りの椅子を交渉されても眞面目に人材を送らうといふ氣にならない要するに現内閣は始めから傾いたまゝ航行せんとする船でこのまゝではその前途が心配であるといふのが大體の意見で政治的に實現すべきものとされてゐる

政務官割當決定

政友九、民政九、貴院六

【東京特電十七日發】岡田首相は十七日閣議散會後主なる閣僚と政務官の割當について協議した結果左の如く決定した

政友會　政務次官五、參與官四
民政黨　政務次官三、參與官六
貴族院　政務次官四、參與官二

大角海相、廣田外相、後藤内相、小原法相、藤井藏相の黨外大臣の居殘りを求め先づ床次派、民政黨貴族院より銓衡する政務官の比率に就いて協議した後、黨外大臣より夫々政務官に就いて何人を欲するかの希望意見を聽取し種々協議を重ね、結局これを六名とすることに決定した、よつて直に銓衡に着手した、政務官の任命は十八日の持廻り閣議で決定上奏御裁可を經て同日中に發表の筈

【東京十七日發國通】岡田首相は十七日の閣議散會後床次遞相、町田商相の黨出身閣僚並に林陸相、

政策協定廢棄

政友强硬意見

【東京十七日發國通】政民政策協定問題に關し政友會内には今次の政變の結果、既に民政黨は與黨の立場となり、政友會は純然たる野黨となつたから、政策協定を圖ることは無意味で斷然之を破棄すべしとの强硬意見擡頭、十六日三緣亭での政務調査委員と幹部との聯合會議でも議題となり、首腦幹部も表面は兎も角裏面にては實行の意思なく、民政側でも今日の場合臨時議會の開會を要求し、米穀對策を實現せんとの意向などありやう筈はないとして、結局は自然消滅で事實上は廢棄となる模樣である

は特に我黨が在野黨として政策の樹立實現を期することが民意を表現し時局に善處する責務と感ずる

と述べ、出席各員から意見の開陳あり政策の樹立を急ぐ事を申合せ午後一時半散會した

政友政調會

【東京十六日發國通】政友會では十六日午前十一時から芝三緣亭に政務調査會役員會を開き、砂田會長以下六十餘名出席、砂田會長より

政府は未だに施政方針を發表せず、政務官の任命も見ず殊に農村對策としては議會で約束したる審議會すら設けず、臨時議會召集に對する態度を曖昧にするなど無責任、怠慢も甚だしい、我等は政策本位の見地から速かに對策を建てる必要がある

と述べ、次いで若宮幹事長より官僚中心の弱體内閣に直面して

政友會支部長會議

【東京十七日發國通】政友會では

專任拓相人選難

政府、近衞公說危ぶむ

【東京十六日發國通】專任拓相の人選につき岡田首相は種々考慮中だが、陸軍、外務、農林、商工の各省からも希望意見提出されてをり、關係閣僚間の意見一致を見ず双方の意を汲んでやるにしても適當な人物を見出す事困難なため今月中に決定は不可能であるが、八月中には決定する方針である、なほ近衞公の拓相說は有力なる推薦者もあり近衞公が最適任なりとの意見もあるが、政府はその實現を至難視してゐる

滿洲國皇帝に禮狀

サルヴアドル外相から

【新京十七日發國通】曩に友邦サルヴアドル國の暴風罹災民に對し滿洲國皇帝陛下には畏くも御内帑金一萬圓を御下賜遊ばされたが是に對し同國外交部總長ミゲル・アンヘル・アラウホ氏は七月九日附公文を以て駐日サルヴアドル總領事レオン・シグエンサ氏に對し左の如き禮狀の傳達方を命じた、よつて同總領事は右禮狀を丁駐日公使の下に傳達し深甚の謝意を述べるところあつた

大統領マルテイネス閣下及びサルヴアドル國民の名により滿洲國皇帝陛下の當國暴風罹災民に御下賜された優渥なる御見舞金に對し皇帝陛下に深甚なる感謝の意を表明なし下され度し

一九三四年七月九日

外務大臣　ミゲル・アンヘル・アラウホ

太平洋不可侵條約案內容

英國の發意によつて

支那歐米派提唱事情

【上海特電十六日發】最近歐洲から歸國した顧維鈞駐佛公使は既に南京で汪精衞氏と會見又中央政治會議及び國防會議に出席、不日廬山に蔣介石氏を訪問の筈で、次いでスキッル駐劄の胡世鐸公使と共に青島へ向ひ先着の駐蘇大使顏惠慶氏、前財政部長宋子文氏等と落合ひ外交問題を中心に

不侵條約案强化に

親歐米派巨頭畫策

青島會商後提議せん

【上海特電十七日發】民政府に親歐米派の擡頭化の模樣で顏惠慶、胡世鐸、宋子文氏等は避暑を兼りて青島に會合し種々協議する事と定まつてゐる、その會合に於て

豫備會商失敗に非ず

日英米三國共同聲明

【東京十六日發國通】外務省着電によれば海軍豫備會商に於てはイギリス側が對米交渉案の提示あつたほか日

豫備會談延期理由

米政府乘出さず

太平洋岸の大罷業

拓務省の存廢と關東廳問題の交錯

要は現地事態正常化

鎭江山に樹てる日章旗

島一郎氏

滿鐵理事候補

外務側は桑島、栗原兩氏

中國銀公司鐵道借款引受

中英銀公司と共同

兩要港部司令官異動

黃氏蟄居か

東鄕彪氏襲爵

關東廳辭令

人事

社說 拓務省の存廢と其使命

岡田內閣成立後の政治方針に就き、突如世人を驚かしたのは拓務省廢止說であつた。一度此說傳はるや、各方面に反對說起り、拓務省內人心の弛緩と動搖とを招くに至つた。これによりて新任の坪上拓務次官も、兼攝相の岡田首相も等しく拓省廢止の意なきを聲明して人心の鎭定に力めてゐる。元來拓務省設置の必要なるは理論上議論を要せぬが、實際問題としては常に政黨の黨略に使用され、之れによりてその存廢改變を決せられるを免がれなかつた。但し今度の廢止論は稍趣を異にし、因を滿洲問題に發し、その定め方如何によりて此省の必要性を喪ふといふにあつた樣だ。併し首相が既に之れを廢止せざるを聲明し次官は新に拓省の方針を建て直さんと努力してゐる。陸軍側にても滿洲政策の遂行には拓省の有無は問題でないとの意見だといふことであるから、最早此問題は一應解消されたものとす可く、政府でも專ら專任大臣物色中である。

◇

思ふに、拓省存立問題に關して、動もすれば議論の起るのは從來の拓植行政に就て一般常識の不足があるからでなからうか。言ふまでもなく拓務省の設立後未だ多くの年歲を經ない。その機能の發揮に就ても屢々不徹底の譏を免れない。時局以來當局者の採つた對滿植民政策の如きも完璧とは稱し難く、外地產業に關する指導方針に就ても、砂上の偶語を聞くこともなしとせぬ。併しそれは非常時の混沌たる雰圍氣の然らしむる所ともいふ可く、獨り拓務省のみを責むべきではない。之を以て拓省に對する全面的存廢を云爲すべき理由となすべきでない。

◇

且つ夫れ日本が最も必要とする南米、南洋の如き遠隔地帶への拓植事業は、之を拓省設立以前に比すれば隔世の感がある。之が爲に從來萎靡振はなかつた移民の送遣に關し劃然刮目すべき新潮流を激成せしめた功績は少しとせぬ。又注目すべきは外地問題に對する外務省と拓務省との微妙な關係だ。由來日本には特に自國主權下に屬する大移植民地が無い。從つて拓務といつても多くは外交的折衝に俟たねばならぬ。併し拓植移住に關する近時の趨勢は、之れを國際政治に重きを置く外交機關や、多端な商務に從事する領事機關のみに放任し難くなつた。現に最近ブラジルに發生した移民制限問題の如き、事務の多くは外交官及び商務官の手に取扱はれたが、現地の實情からいへば、拓務省の獨立的に介在解決すべき事相が多かつた。

◇

この他日本に接近した地方の拓植事務に至つては、資本人事共に複雜密接な關係にあつて、之を外交機能の折衝に委すべからず、若くは自國領土內の產業行政と同一視すべからざるもの少くない。これ日本の拓植政策が國內の事情に餘儀なくされた進路の然らしむる所である。その間一般商權の擴張や、居住權の確保といつた大綱を決定せねばならぬのみならず、個人若くは團體の平和的扶植業に依るべき細項の干與せねばならぬ部分が頗る多い。隨つて此等の使命遂行の爲には屬領開發とは異なる方針が、外務商務の諸政策と併存して確立されればならぬ。

◇

換言すれば外交事務はどこまでも國の對立を前提とするが、拓務行政は成るべく境界を撤して、共存主義に依るを念とせねばならぬ。この意味に於ての拓務事業は、非常に煩瑣な且つ地味な仕事であつて、日本の如き領土の割合に人口の饒多な國柄では、この間に處する國際的手段として、人と物との平和的浸潤力を主とすべきだ。變化の多い外交問題や、目前の利害を主とする商業方針のみに依據すべきでない。今後の民族生存基礎は必ずしも國家主權の範圍如何でなく、外に向つて拓植的分野を伸張し得るや否やにある。拓務行政の重要使命即ち此處にある。一時的若しくは一部的の政策によつて此の省の存廢を說くは未だ至らざるものといふべきであらう。

同一國內と同格に 日滿小爲替交換
新約定一日から實施

【新京特電十七日發】滿洲國に於ける在留邦人の數が日々激增し且つ日滿經濟關係が緊密を加ふるに從ひ日滿間郵便爲替の送受が頻繁となつて來たが現在日本と滿洲國との間に於ける郵便爲替の交換は一九一二年の萬國聯合約定を基礎として日支間に締結せられた爲替約定による通常爲替だけで而もこの爲替の交換方法は證書の送達に時日を要するのみならずその取扱ひ方法も複雜で送金の遲延を免れぬのであつたが今回滿洲國交通部と日本遞信省との間に新たに日滿小爲替交換に關する約定が締結されいよいよ來る八月一日より實施されることになつた、これによつて日滿間の送金は殆ど同一國內に於ける送金と同樣小爲替證書一枚で便利に取扱はれることゝなり從來の不便は一掃される譯である、即ちこの小爲替制度は現在日本に行はれてゐる郵便小爲替制度と略々同樣であつて、滿洲國郵局窓口に赴き希望の爲替金を出せば直に小爲替證書が手に入り、これを手紙の中に封入して受取人に送つてやればよいことになつてゐる、なほ料金も左の如く日本內國小爲替料と同一である

一圓以內三錢、五圓以內五錢、十圓以內七錢、十五圓以內十錢、二十圓以內十三錢

でこの日滿小爲替の取扱局は土地の狀況その他を考慮して漸次增加する見込みであるが差當り滿洲國內は左の六十八局において取扱ひをなすことになつてゐる

奉天、營口、安東、錦縣、孫家臺、鐵嶺、昌圖、遼陽、本溪、綏中、西安、開原、千金寨、海城、蓋平、大石橋、鳳城、公主嶺、四平街、遼源、洮南、郭家店、瓦房店、通遼、范家屯、鞍山、熊岳、楡樹臺、橋頭、炭坑大路、煙臺、沙河鎭、山海關、承德、赤峰、朝陽、北票、平泉、凌源、奉天大西門裡、奉天東塔、ハルビン、新京、吉林、チチハル、ハイラル、滿洲里、龍井村、昂々溪、張家灣、琿春、一面坡、佳木斯、老頭溝、寧安、磐石、三道溝、陶賴昭、頭道溝、敦化、延吉、圖們、明月溝、北安鎭、ハルビン石頭道街、新京頭道溝、新京東站前、新京興安路

としては無理な方法は講じない意向であると

二年度歲入剩餘金 二千六百萬圓
堅實な滿洲國の財政

【新京十七日發國通】滿洲國政府大同二年度歲計決算は、目下財政部及び主計處にて作成を急いでゐるが、同年度における歲入實績は關稅二千六百五十六萬圓、內國稅は三百萬圓の豫算超過により歲入總額は一億六千萬圓を突破するものと豫想され、更に歲出未濟剩餘金約五百萬圓とを合すれば三千四百萬圓の巨額に達し、唯一の豫想外減收を見たる專賣公署益金の八百萬圓を補塡してなほ二千六百萬圓の歲計剩餘金を見るべく豫想され、滿洲國政府財政の累年堅實味を加へつゝあるを如實に物語つてゐる

投資追加豫算額 一千餘萬圓計上可決

【新京十七日發國通】財政部所管康德元年度投資特別會計追加豫算は十六日の閣議において上程可決され十七日參議府會議の諮詢を經て十八日公布されることゝなつた(單位圓)

▲財政部所管投資特別會計追加豫算(第一號)

▲歲入(臨時部)

款項	金額
第三款 貸款利息收入	三六二、四八六
第一項 貸款利息收入	三六二、四八六
第五款 國債金	九、八〇〇、〇〇〇
第一項 國債金	九、八〇〇、〇〇〇
臨時部合計	一〇、一六二、四八六
總計	一〇、一六二、四八六

▲歲出

款項	金額
第二款 放款各項支出款	
第三項新京及哈爾濱市貸款	九、六三二、〇〇〇
第六款 國債各項支出款	五三〇、四八六
第一項國債各項支出款	五三〇、四八六
臨時部合計	一〇、一六二、四八六
總計	一〇、一六二、四八六

臨時馬事調査令
馬政局で近く公布

【新京十六日發國通】馬政局では國家產業調査の一部たる馬事調査の必要に鑑み、過般來これが準備を進めて居たが愈々近く二ケ年の計畫を以て馬事調査を開始する事となつたが、これに伴ひ左記臨時馬事調査令が近く公布される筈、なほ馬政局では右馬事調査事務に從事せしむるため馬政局に事務官一人(薦任)屬官二人(委任)を增置することになつた

臨時馬事調査令

第一條 本令に於いて馬質調査と稱するは馬の性、年齡、體高、疾病、損徵、適役及び蹄に關する調査を謂ひ馬數調査と稱するは馬の現在數に關する調査を行ひ、地方馬情調査と稱するは馬の改良、取引、防疫及び飼料の地方情況に關する調査を謂ふ

第二條 馬質調査は馬政局長の命ずる馬質調査班之を行ふ、馬質調査班長は馬政局長の指定する期限迄に擔任區域內の馬質調査の結果を馬政局長に報告すべし

第三條 軍政部大臣は馬質調査の爲め特別市長、市長及び縣長に馬政局長の指定する區域內の馬をその指定する馬質調査場に集合せしむべきことを命ずることを得、特別市長、市長又は縣長前項の命を受けたるときは馬の管理者に對し馬を馬質調査場に連行すべきことを命ずることを得、特別市長、市長又は縣長前項の命を發したるときはその旨關係村長(又は之に相當する者以下同じ)に通知すべし

第四條 關係村長は馬質調査に立會ひ調査班員の諮問に應ずべし

第五條 馬質調査場に出頭し馬質調査に立會ひたる村長及馬質調査の爲め馬質調査場に連行せられたる馬の管理者には軍政部大臣の定むる所に依り手當を給す

第六條 當該調査班長馬質調査に依り體格又は管理特に優秀なりと認めたる馬に付ては馬政局長表彰す

第七條 特別市長又は市長は軍政部大臣の指揮を承け特別市又は市內の馬數調査を執行し軍政部大臣の指定する期限迄に其の結果を馬政局長に報告すべし

縣長は軍政部大臣の指揮を承け縣內の馬數調査を管掌す村長は縣長の指揮を承け村(又は之に相當するもの以下同じ)內の馬數調査を執行す、村長は縣長の指定する期限迄に村內の馬數調査の結果を縣長に、縣長は軍政部大臣の指定する期限迄に縣內の馬數調査の結果を馬政局長に報告すべし

第八條 地方馬情調査は馬政局長の命ずる地方馬情調査班之を行ふ、調査班長は馬政局長の指定する期限迄に擔任區域內の地方馬情調査の結果を馬政局長に報告すべし

第九條 當該官公吏又は當該調査班員は馬質調査、馬數調査又は地方馬情調査の爲め必要あるときはその身分に關する證票を呈示して廐舍その他の場所に立入り馬體、馬の飼料その他馬の飼養に關係ある物を檢査し、又は馬の管理者に對し必要なる質問をなし若くは必要なる調査資料の提出を命ずる事を得

第十條 第三條第二項の規定による馬の連行の命に從はざる者は拘役又は百圓以下の罰金に處す

第十一條 左の各號の一に該當する者は拘役又は三百圓以下の罰金に處す

1、第九條の規定による當該官公吏又は當該調査班員の職權の行使を阻害したる者

2、第九條の規定による當該官公吏又は當該調査班員の質問に答へず、若くは虛僞の答辯をなし、又は調査資料提出の命に從はず、若くは虛僞の調査資料を提出したる者

附則

本令は公布の日より之を施行す

本令は宮內府、政府又は地方官署の管理する馬に就ては之を適用せず

移管小學校の豫算近く決定

【奉天特電十七日發】文教部では義務教育の徹底を期する爲めに各省の國庫負擔となつてゐる小學校を市に移管にすることに決定し七月一日より實施した、しかるに奉天省における十二小學校が從來の豫算を低減され勢ひ教職員の減俸を見るであらうと云ふ點から校長が連名で既に移管反對の請願運動をおこす協議中であると傳へられてゐたが文教部ではそれら各小學校の移管豫算が決定せぬ爲に遲延してゐるので數日內に決定せしめる方針であると言はれてゐる、なほ減俸する云々については文教部

二百七十二名の代表者全部揃ふ
汎太平洋佛教青年大會

【東京十七日發國通】太平洋沿岸諸國の佛教徒國際平和促進のため聖なる法燈の下に固く手を握り合ふ歷史的な第二回汎太平洋佛教青年大會は、愈々十八日午前九時から築地本願寺に於いて盛大に擧行されることになつたが、これに先だち十六日夜入京したビルマ代表(二人)を殿りとして既に來朝したアメリカ代表七十名、ハワイ代表百三十名、カナダ代表五名、滿洲國代表二十八名、シャム代表十一名、シンガポール、マレー代表各一名、印度代表八名、支部代表七名、十三ケ國二百七十二名の代表者を迎へ大會本部では十七日午後三時から日比谷公會堂に各國代表者を招待、日本代表三百餘名も出席して大會序曲の大歡迎會を華々しく開催した

滿洲國代表首相を訪問

【東京十七日發國通】十八日より開かれる第二回汎太平洋佛教青年大會に出席するため過般上京した滿洲國代表一行三十名は十七日午後三時首相官邸を訪問し岡田首相に挨拶を述べた

多田少將視察

【承德十六日發國通】軍政部多田最高顧問一行は十六日午後零時廿五分飛行機にて來承、承德ホテルに入り小憩後○團を訪問、杉原本部隊長と午餐を共にし各方面視察見學した十七日飛行機にて歸還の筈

見本市活況 入場者三千名

滿洲見本市第一日の午後は依然景氣に惠まれて客足も繁く日滿商人は入れかはり立かはり會場に群集し各室とも活潑な商談に見本市氣分をいよいよ昂揚させて行く、第一日午前午後を通じての會場入場者は約三千名と註せられ第一日としては大成功だ、取引は一部府縣には相當な約定高があつたが全體的には第一日だけに下見の程度で期待されるのは第二、三の兩日である

輸組招待會

滿洲輸入組合聯合會では見本市第一日の午後四時よりヤマトホテルに於いて內地各府縣出品者團長を招待、山中理事長より新任の挨拶を交し霍田大連組合理事より見本市取引に就いての諸注意事項を報告し各出品者側に傳達方を依賴引續き滿洲見本市を中心に種々の意見交換を遂げた

植場課長渡滿

【東京十七日發國通】滿洲の一般產業開發殊に棉花栽培事業の發展を期する拓務省では今回殖產局農林課長植場書記官を一ケ月の豫定で渡滿せしめ一般產業情勢の視察を兼ねて滿洲棉花協會、日滿緬羊協會等の棉花、緬羊事業に關する事務的實際的打合せを遂げしむることゝなり同課長は來る十九日午後九時四十五分東京發大連、奉天、錦州、新京、ハルビンに赴くことゝなつた

外蒙反共運動

【ハイラル十七日發國通】當地着報に依れば外蒙に於ける反共運動は益々熾烈となり住民は相呼應して「蒙古人の蒙古」說を標榜する運動擡頭し來り反猶太運動と關聯し注目されてゐる、これが防壓のためソ聯は兵力を增加し嚴重監視して反共分子と覺しき者はどしどし投獄してゐる

代表チーム編成 JH生

投書歡迎 五十行以內

◇貴紙連載野球座談會記事を讀み特に意外に思ひし事は田村、濱崎兩氏が都市對抗大連代表軍編成に就て依然ティームワーク云々を主因として實滿兩軍合同の出征に危惧の念を抱かれたる事は甚だ遺憾に思ふ者だ。

◇例を擧ぐる迄もなく前年の極東大會に際しわが日本代表軍編成に就て當時一部當事者間にはその成功を危まれたが、時のリーグの覇者に編成權を與へる事とし、慶應腰本氏は滿目注視の中にその衝に當り着々自軍の足らざる點を檢討し早明法より優秀の士を選拔し旬日の中に新ティームを作り同氏自らこれをマネージし敵頭敵尾敵を粉碎し、よく所期の目的を達成せし事はよく吾人の記憶する處である。

◇實滿兩軍の選手に於ても自ら我等は大連市の代表なりとの責任感を意識する時、そこに岩をも貫く團結心の生ずる事は疑はざる處にて昨年の實業、一昨年の滿倶、共になめし經驗はもう一押といふ場合において持前の癖なりしため長蛇を逸した事である。

◇依つて本年より新機軸を出し、實滿戰の勝者にティームの編成權を與へ首腦部において愼重に我等が代表軍を編成し以て東都において猛威を發揮すると共に再び黑獅子のフラッグとペナントを獲得し得る樣充分遺算なき事を切望する。

◇果してこの問題は不可能なりや實滿當事者に質すと共にファン諸氏の意見や如何。

警務指導官五百名採用 竹內司長上京

【新京特電十七日發】滿洲國民政部總務司長竹內德亥氏は上京中の遠藤總務廳長からの來電により十七日出帆うすりい丸で急遽上京したが船中語る

どんな仕事で呼ばれたのか判らない、警務指導官は一、〇〇〇名とることになつてゐるが、さしあたり內地の在鄉軍人その他から五〇〇名選ぶつもりだが、この問題については一應軍部その他關係當局と折衝しなければならない、來月十三日頃歸る豫定だ

半七捕物帳

岡本綺堂氏久方ぶりの出馬、講談俱樂部八月號から、得意の『半七捕物帳』を連載。作者はよし、出し物はよしで大變な評判である。

英官吏マ氏 滿洲視察の用務

【新京特電十七日發】英國農務省官吏マックミラン氏は十五日午後七時半奉天より來京ヤマトホテルに入つたが、同氏今回の來滿は植物その他農作物の調査使命を有つもので、近くハルビン方面に向ふはずであるが、或は前記の調査に名を藉り軍事產業交通等の調査使命を有するものではないかと注視せられてゐる

協和會事務長會議

【新京特電十七日發】滿洲國協和會では新工作方針確立豫算の決定新方針に基く組織機構の審議等を行ふ爲め十五日より十六日まで各主要地外全滿各地事務局の事務長會議を開催中である

滿洲煙草會社創立總會

【東京十六日發國通】日滿合辦にて滿洲煙草會社は本月末乃至八月上旬創立總會を開く段取となつた而して第一期計畫は新京に年產六萬箱二億五千萬本の加工々場を設置、ハルビンにも工場を建てる豫定で新京工場は明年七月頃までには完成せしむる筈である

水路會議延期

【新京十七日發國通】十四日再開に決定してゐた滿蘇水路會議正式會議は蘇聯委員長メッテリッツァ氏は病氣のため延期された、尙次回開催日時は目下のところ未定である

度量衡器配分

【新京特電十七日發】實業部權度局では豫て注文中の尺度、衡、量器等がいよいよ兩三日中に着荷を見るのでその上は先づ財政部管下の各稅局、警務署その他に三萬臺の衡器を配給することを初め漸次地方各縣の總商會にも配給、新度量衡の普及に努力することゝなつた

蓮沼門三氏

來連中の修養團主幹蓮沼門三氏は十八日出發、陸路朝鮮を經て歸京する筈であるが、更に本年九月頃來滿する豫定である

臨時競馬 第五日目

臨時競馬第五日は天候並びに馬場のコンディション良好なるもファンの入場少なく活氣に缺けてゐたがその成績左の如し、尙ほ最終日たる十七日は優勝レース終了後役員選手一同參列の上勇退馬に對する記念品授與式が擧行される

第十三競馬(新古呼五頭)千八百米 1右左光(騎手石田)二分二四秒三 2筑波二馬身3天翔一馬身 配當單四十一圓三十錢、複1六圓二十錢2五圓

第十一競馬(春抽四頭)二千米 1南海(騎手石田)三分二秒一 2紀州三馬身3扶桑大差、配當單五圓九十錢

第八競馬(古抽四頭)二千米 1旋風(騎手長友)二分四五秒2 2馬身3多嘉保三馬身、配當單三十九圓四十錢

第四競馬(四頭)三千二百米 1浪花(騎手田中)七分二七秒三 2大福3初門、配當單二十三圓二十錢

第五競馬(古抽六頭)千八百米 1宇治(騎手石田)二分二六秒一 2瑞寶七馬身3鳥海七馬身、配當單八圓八十錢、複1八圓七十錢2十二圓

第六競馬(春抽六頭)千六百米 1啓運(騎手保利)二分一二秒二 2松綠一馬身3玄海一馬身、配當單十四圓四十錢、複1七圓九十錢2十圓四十錢

第七競馬(古抽十頭)千六百米 1豆(騎手山下)二分一〇秒四 2一姫一馬身、3天光三馬身、配當單三十四圓二十錢、複1九圓七十錢2七圓六十錢3八圓卅錢

第三競馬(春抽十頭)二千米 1寶生(騎手青柳)二分五五秒2 2寶榮一馬身、3淡州牛馬身、配當單五十圓、貳馬二圓八十錢、複1八圓九十錢2五圓四十錢3六圓四十錢

第九競馬(古抽八頭)千六百米 1寶山(騎手山下)二分一〇秒四 2加州六馬身3萬昌三馬身、配當單七圓六十錢、複1五圓四十錢2六圓3七圓六十錢

第十競馬(古抽七頭)千六百米 1小濱(騎手石田)二分一〇秒四 2龍驤一馬身3陽炎大差、配當單三十五圓七十錢、複1十圓二十錢2六圓七十錢

第二競馬(古抽八頭)二千米 1小車(騎手石田)二分四二秒三 2具里子牛馬身3光明三馬身、配當單十一圓十錢、複1七圓五十錢2十圓八十錢3十五圓四十錢

第十二競馬(古抽九頭)千八百米 1吉林(騎手內村)二分二七秒 2王將二馬身3七星大差、配當單七圓九十錢、複1五圓六十錢2五圓八十錢3八圓四十錢

第一競馬(春抽九頭)千八百米 1瑞寶(騎手青木)二分二八秒二 2名星二馬身3天州四馬身、配當單五十圓、貳馬二圓五十錢、複1十二圓九十錢2十五圓3九圓二十錢

後場市況(十七日)

株式 內地株軟り

內地主力株軟りを入れ當市の日當六七十錢高、新東七十錢高、地場株は概ね保合であつた

◇定期(單位十錢) ◇延取引 ◇轉取引 土木企業 一七六、一七七

錢鈔 鈔票保合

材料薄で氣配變らず前場より十錢安に止め商內閑散

◇定期 ◇現物

商品 綿糸軟り

綿糸 大阪三品後場軟りを入れ當市も新規買物あり相當手合せをみせた

奧地市況

市場電報

大阪(短期) 東京(長期) 東京(短期) 期米 大阪綿糸(單位十錢) 横濱生糸(單位十錢) 神戶特產

樂土と變る時世に 分水の無念デー

二年前は引揚げの危機迫る 日滿人の深き思ひ出

【大石橋】滿鐵本線分水驛は滑石の輸出驛として又夏季西瓜の名産地として知られてゐるが、一面事變直後より列車事故の頻出に依り中間驛中屈指の危險驛と目され驛員、家族其の他特産商、警察方面五十邦人は幾度か引揚げを餘儀なくされてゐたが

日滿軍警 の徹底的掃匪と鐵道愛護村の活躍とに依り今は全く賊影だに認めず住民は安居して耕作に精進し背後地虎庄屯の治安確保と相俟つて分水驛構内は特産の山積みを見るに至つた、特産、滑石も倍增し金鑛も砂金も一齊に復活し名に負ふ

分水西瓜 も奉天、新京方面に輸出を開始した

昨十五日は二年前匪賊脅威の爲め引揚げの止むなきに至つた無念日に相當するので松田驛長は愛護村長五十を招集し、治に居て亂に備へる意味の教訓を爲すと共に滿鐵慰安車を呼び日滿融合大慰安デーを開催した、二年前の混亂の分水を想起し轉た今昔の感に浸ると共に日滿協力一體旭日昇天の國運隆昌に貢献すべく杯を擧げて自祝の宴を張つた（寫眞は分水の慰安デーの賑ひ）

鴨綠江採木公司 存續交涉順調

但し九月までには成立不可能 一、二ケ月期限延長か

【安東】鴨綠江採木公司は昨年九月二十五日で創立二十五年に達し條約規定の存續期限が滿了したので、日滿兩國政府は條約を更新して同公司存續を延長せしむる諒解の下に、取敢ず舊條約の效力を一年間延長しこの一ケ年内に新條約を成立せしむる方針に兩國間の意見が一致した

依つて存續延長と伐採區域擴張に關する條約案を審議するため今春來新京において駐滿大使館特務部及び滿洲國側外交、實業兩部等の專門家に同公司の八木理事長、飯野主席參事等が加はり頻繁に折衝が續けられてゐたが、種々の事情のために意外に手間取り或は本年九月二十五日以前の條約成立を危ぶまれる狀態にあつたので安東商工會議所市民會、木材商組合等も安東の繁榮に至大の關係ある同公司延長問題の急速な解決を日滿當局に要請するところあつたが最近における交涉經過は頗る好調を示してゐるもの如く、八木理事長は十六日午後四時五十分發急行で新京に向つたが或はこゝ數日中に日滿兩國當局の意見の一致を見、條約案の大綱を決定するに至るであらうと期待されるに至つたたゞ豫想の如く進展するとしても外務省條約局における條文の作成に相當の時日を要すべく、且つ樞密院も暑休に入るので九月二十五日以前の條約成立は不可能で早くとも十月中と見られてゐるが、然る場合は新條約成立までの一、二ケ月間現行條約を延長することにならうと云はれてゐる

雨に祟られた 東邊道調査

縱貫鐵道に机上工作

【安東】さきに寬甸縣を踏査した東邊道縱貫鐵道鴨綠江港灣期成委員會の幹部島安東地方事務所長、瀨之口商議會頭、大津地方委員會議長等は引續き桓仁、通化、柳河、海龍等の縱貫鐵道關係諸縣を視察し各縣官民有志と鐵道敷設促進運動の連繫を圖る筈であつたが、先月來の降雨で各地とも道路が破損し交通困難となつたゝめ今に至るも出發出來ないが、現狀では何時天候が恢復するか見込みが付かないので或は奧地視察は秋口まで延期するの已むなきに至るであらうと觀られてゐる、なほ現在は地方事務所の坂田勸業係長を中心として鐵道、港灣に關する各般の資料を蒐集し、專ら机上工作を急いで

營口盂蘭盆會

【營口】七月十三日から盂蘭盆會とて一般の家もさる事ながら取分け新佛のある家では御靈を迎へて慰靈祭を行つてゐる各寺院に於ても三日間精靈に回向し檀家の巡教に暇がない十五日は營口各宗寺院は讀經後各檀家から集まつて來る精靈提灯に火を點じ新に調へた小形の船に數十の精靈提灯を飾つて街路を曳き讀經しつゝ午後九時から僧侶先き立ち遼河に燈籠流しを行つた之れに附添ふ善男善女隨喜の涙を流しつゝ本年の盂蘭盆會を送つた

竣工近づく二道河子水源池

堰堤を中心に進められつゝある二道溝子（州内牧城子附近）水源池工事の昨今

救はれた女性が 報恩の金一封

奉天署に愉快な便り

【奉天】十六日奉天署保安係に一通の封書に十圓の小爲替を添へ送附して來た一婦人あり、その裏面には「藤山なつ」とあり文意によると

私は一昨年六月御署の御厄介となつて色々御惠み下さいました上仕事まで御世話下さいまして この御恩は決して忘れられません、私は只今一生懸命働いてゐます、同封の金は誠に些少ですが私が以前困つてゐると同樣な人が外に澤山あらうと思ひますからこの人にどうぞ惠んでやつて下さい

と認めてあつた發信局は新京となつてゐるが、同人は現在同地で働いてゐるものらしくこれを受取つた係員も報恩の念厚きに感激してゐる

工業大學生が 樂土の宣傳に

日・滿・支を徒歩旅行

【錦州】ハルビン工業大學卒業生劉鐵民君（二五）は王道政治の滿洲國を普く天下に認識せしむ可く滿支日の三國徒歩旅行を思ひ立ちハルビン出發以來、新京、奉天、營口、山海關を經支那に到り天津、北平、太沽、灤州、秦皇島各地で滿洲國の建設由來を明かにし且つ民衆の安居樂業を說いて國是、國體を紹介する等講演行脚を續けてゐたが、十六日午後一時ヒヨックリわが錦州支局を訪れサインを求めて立ち去つた、劉君はこれより奉天を經

大連 に出で渡日の豫定であるが道中の感想を左の如く語る

◇……◇

營口から山海關へ行く途中土匪に襲はれ所持の寫眞機から身廻り品まで悉つかり掠奪されて了ひました、支那は北平まで行つて引返したが、講演會場は到るところ立錐の餘地ないまでの滿員でした何處へ行つても滿洲國の現狀をきかれましたが、その內容を具に話してきかせると何れも羨望に堪へないと云ふ樣な口吻を洩らしてゐました、北支民衆が如何に滿洲國の建設に

關心 を持ち王道政治に憧憬てゐるかと云ふ事をほゞ想像する事が出來ました

◇……◇

私は日本に行つても日本語は出來ませんが、或ひは筆談により或ひは通譯を介し友邦日本の力により獨立したわが滿洲國が未だ未完成な國ではあるが

王道 の光り國內に普く民は平和に惠まれてみな業にいそしんでゐる現狀を紹介し滿洲國に對する正しき認識の普及につとめると共に、將來とも生みの母として御支援を乞ふやうお願ひして歩く心算でゐます云々

北鮮農作 大減收？

雨量超過して

【淸津】濃霧の北鮮は每年五、六、七の三ケ月は殆ど天日を見ず霽晴の數い事は例年の事ながら、本年は單に濃霧ばかりでなく、降雨頗る多く平年五月から八月迄の北鮮の雨期を通じ三百ミリ內外を例として居るが、本年は五月始めから七月十三日迄に四百九十ミリの降雨があり、この分ならば平年の三倍以上の降雨を見る事となるべく、且つ氣溫も非常に低く七月中旬に至るもなほ袷またはセルを離せない狀態であり、日照時の少なきと冷氣のため農作物果實等の大減收が憂慮されてゐる

錦州小學校の 講堂落成式

皇太子殿下御降誕記念

【錦州】皇太子殿下御降誕記念として新築中であつた錦州日本小學校の講堂落成式は十四日午後二時より同講堂において擧行された、來賓として伊田○團長、春見守備隊長、馮縣長、後藤副領事、宇井署長を始め百餘名の出席あり式は神官の修祓、降神祝詞朗讀に次いで後藤副領事の挨拶、瀨口民會長の經過報告、伊田○團長、馮縣長の祝辭朗讀後昇神の儀あつて閉式したが終つて花街方面の手踊り餘興あり頗る盛大であつた

濛江の匪團 蠢動を開始す

滿洲國軍追擊に向ふ

【奉天】阿片收穫期を目睫に控へて蠢動し始めた濛江縣々下に蟠居する紅軍約七百名はその對岸撫松縣第四區を脅かし、同方面の警備手薄に乘じて最近行動を開始せんとして居り一方、その別働隊たる同縣第四區太平川にある匪賊二百名は濛江縣松樹江子溝方面に旣に南下し省境を越えんと機を窺ひ南方より押されて北上した合流匪六百名もこれに策應松樹侯の牽制に努めて南下、北上の各合流匪は省境附近に大合流せんとして漸次接近しつゝあるので、滿洲國軍は急遽北上吉林軍と相呼應して一擧にこれを殲滅せんと兩軍は行動を開始した

鳳城煙草組合 役員を決定

【鳳凰城】鳳城煙草耕作組合では去月二十四日の創立總會において組合長に縣長董漸基氏、副組合長に參事官宮崎專一氏、理事に佐藤榮三郎氏、副理事に于永綱氏が推擧されたが右のうち于永綱氏は辭退につき本月十五日の臨時總會において副理事に縣財務局長郭彥碩氏推擧され評議員及監事は投票に依り左の諸氏當選した

△理事 佐藤榮三郎 △副理事 郭彥碩 △評議員（滿人）周明禮、鄂文明、譚瑞五、綦符亭、車子昇、王德文、袁永吉、張芳齡（鮮人）金聖允、李允實、金昌坤、趙玫厚（日人）大道益夫、森八三、小柳嘉八、村田義乘 △監事 劉春榮、明文翼、小林三郎

醫大と協力して 保健衞生委員會

國線從業員のために

【奉天】鐵路總局では沿線從事員の健康に特に意を用ひ鐵路醫院分院、診療所等の充實をはかる外福祉施設の增進につとめつゝある、十四日總局伊澤次長、下津總務處長其他衞生、建築、福祉各係員と滿洲醫大側の間に保健衞生に關する打合せをなしたが、近く再び兩者の打合せ會を開き特に滿洲醫大は總局と協力し國線從事員の保健に努力するものとなる模樣で、保健衞生に關する委員會が生れるのではないかと見られてゐる

咸北道山間の 採盡せぬ松茸

販路と加工に大車輪

【淸津】咸北道內山間地方に於ける松茸はその最盛期に入ると殆ど採り盡せない程夥しく發生し、從つて市價殆どゼロとなり採取日當にも足らぬ樣になるので、各地に於てその販路及び加工保存法等が講ぜられ昨年度は富寧郡農會が販賣指導に乘出し好成績を收めたので、本年は明川郡農會もこれに倣つて販賣加工の指導を爲す事になつたが、更に道農務課に於ては根本的に生産增額、販路擴張に就いて指導を與へる事となつた

醫大施療班 熱河へ向ふ

【奉天】熱河における風土病の研究と患者施療のため施療班と研究班を組織し奉天を出發した滿洲醫大高森久保兩博士一行十五名は錦州からスッカリ準備をとゝのへ北票線から朝陽に向つたが降雨で道路は泥河と化してゐるため交通機關は杜絶し進むことが出來ず全く困窮の狀態に陷つてゐたところ十五日萬難を排し一同元氣で凌源へ向つたと

内容充實した 體育相談所

更にレントゲン設置

【旅順】關東廳體育研究所が大連運動場內に開設の準備中である體育相談所は、山本主事、加藤技師その他關係者において着々進められて居り、諸種の檢査、機械類も順次到着し目下据付中であるが、更に旅順關東廳醫院からレントゲン器具一式を讓り受け近く同相談所に据ゑつけるはずで、同設備によつて運動家の體質については一層適確に診斷され體育指導の實を擧げ得ることゝなり、同相談所の內容は充實を見るわけで開所の曉における成績について多大の期待を持たれてゐる

洋車を大整理し 數個所に駐車場

鐵嶺滿洲國側の計畫

【鐵嶺】當地滿洲側警務局では市內整備、交通安全等の見地から各所に隨意散在客待してゐる洋車を大整理し數ケ所に駐車場を設定して全部一定の位置に駐車せしむべく計畫しつゝあり交通整理上誠に適切な計畫であるが居留地の駐車場として公會堂前の空地を指定し設置の可否を民會に問合せて來たので民會では各議員に回章し意見を纏めつゝあるが公會堂前は居留地日鮮滿兒童が何等の設備なきも唯一の遊戲場として日滿親善の縮圖かのやうな樂天地となつてゐるので此の慰安の地を取上げ駐車場とすることは議員間にも相當意見があるやうである

役人の麻雀嚴禁 近く知事から布達

【淸津】咸鏡北道では從來道內官吏は麻雀に耽り風紀及執務上面白からぬ影響あり事に鑑み今後は麻雀賭博は勿論、假令金品を賭けぬ競技だけでも、麻雀に耽溺する事を絶對に禁止する旨近く知事の訓令として道內全體の官公吏に對し布達する筈である

滿洲生產資源展覽會

會場 奉天千代田通日滿貿易館

期間 七月廿日から卅日迄

主催 滿洲國協和會

後援 奉天省公署實業廳 滿洲日報社

東記銀號整理

【營口】營口商業銀行內に設けられてゐた東記銀號整理會もいよいよ整理一段落を告げ右銀號關係の七十二名の人々に國幣二十八萬一千二百五十元を營口商業銀行の手より十六日それぞれ交付された、これで營口の商界も大分潤ふ事であらう

あと十日間 流筏不可能

【安東】六月初め以來連續の降雨で鴨綠江增水し流筏が危險となつたので七月に入つてから殆ど着筏を見ない、最近上流方面も連日豪雨が降り十五日長白における增水八、九尺を示してゐるので、今後降雨が無いとしてもこゝ十日間位は流筏不可能と觀られてゐる

羅病者やまず 赤痢豫防週間

【奉天】匪賊よりも恐ろしい赤痢は奉天を襲ひ患者は每日の如く續發するので、奉天署衞生係では衞生隊と協力して之が防疫に努力してゐるが、それでも六名、七名と現れるので更に市民の注意を喚起するため十六日から赤痢豫防週間となし、午前十時から宣傳ポスターを貼付した自動車二臺に奉天署引地衞生主任、滿鐵阪東衞生隊長が便乘し市中各要所を巡行し宣傳ビラを撒布し、一方係員は檢病的戶口調査をなすなど宣傳に大童となつてゐる

尙ほ本年以來赤痢患者數は二百六名に達しそのうち二十一名も死亡して居る

五龍背の 溫泉デー 廿二日擧行

【安東】五龍背宣傳會主催の五龍背溫泉デーは最初七月一日に擧行する筈であつたが天候不良のため延期し次いで八日の第二曜十五日の第三日曜も雨に祟られて中止したので二十二日の第三日曜に開催することになつた

仏子兒

滿洲國文教部の全滿孝子節婦一百二十二名追加表彰は其地々々で表彰式を擧行、其中新京では節婦二名、九日市政公署で行はれ、彰狀と事蹟を刻した銀の盾が授與された。

◇

或る滿洲小學校の一生徒の國旗說明——黃色は黃金の富、藍色は山川の秀麗、白色は米麥農の豐富、黑色は文明、紅色は發展無限の光輝を表徵するものである。

◇

安東の最近人口——奉天省總務廳統計科の調査、五月末現在

總戶數 一五、八二七（四月に比べて五十五戶減少）

總人口 九八、三八〇

男 六六、一六九

女 三二、二一一

（四月に比べて四二四名の減少）

◇

不正工事がひんぴんと暴露するので、滿洲國民政部は政府の土木工事に對し、嚴重に監督取締るべき旨の通令を各省市に發した。

◇

南京財政部では、新生活運動を徹底せしめんがため、強制儲蓄法を規定することゝなり、目下中央銀行と協議の下に着々準備中。

◇

孔子さまの後裔で今年十五歲の孔德成さんは、曲阜の衍聖公府で四書五經ばかり讀んでゐらつしやる爲に、ちつとも新知識がなくそしてまた運動しないので健康がすぐれないのを心配した南京立法院長の居正氏、先づ餘りに頑固な家族の包圍を打破して新學を受けしめ、行く〳〵は外國に留學させねばならんとあつて、孔祥熙、戴季陶氏らの贊同の下に或は遠からず何等かの方法を講ずるらしい。

マラソンの 能美君訪旅

【旅順】臺灣新京間マラソン走破の山口縣生れの臺灣花蓮港玉里街能美進（二四）君は去る十三日來旅順[illegible]問東鷄冠山、爾靈山その他の戰跡を巡り更に關東廳、民政署、市役所始め要塞、要港部兩司令部、學校、醫院その他主要方面に挨拶のため歷訪したが十七日朝旅順各方面の好意に對して謝意を表して旅大北道路を一路大連に向つて走り去つた

竊盜犯人御用

【奉天】奉天署では最近空巣狙ひの被害が頻々とあるので司法刑事係は八方に飛び捜査中十六日午後一時頃北海道生れ住所不定福士清松（三七）を取押へ目下嚴重取調中であるが彼は本月十日竊盜罪で奉天監獄を出獄したばかりでその後今日まで二十數件に亘る竊盜を敢行したもので餘罪多數ある見込みである

函館罹災義金

【奉天】奉天署では第三回目の函館罹災義捐金千三百四十四圓九十三錢を十六日坂本函館市長宛發送したが奉天署だけで取扱つたこのあたゝかい義捐金は合計三千九百五圓九十七錢の多きに達してゐる

會と催し

◇旅順衞生取締 十七日各飲食物器具、塵芥、便所、接客業者の戶別臨檢等を施行した

◇伊村一座 十八、十九兩日旅順昭和園で

◇鐵嶺商議定時總會 二十日午後三時會議所樓上で

◇脇坂中佐時局講演會 十八日午後六時鐵嶺演藝館にて

沿線往來

▲西尾關東軍參謀長 十五日午前八時七分遼陽着、各所を巡視、午後一時五十九分發北行

▲御影池大連民政署長 十五日遼陽着、午後歸連

▲岩朝關東廳技師 同上

▲波多江滿鐵道場劍道敎師 十五日着遼、滿鐵道場で稽古

▲上庄司直輔氏（鐵嶺大矢組專務取締役）母堂危篤の報に去る九日鄕里鹿兒島縣に歸省したが母堂は十一日長逝

▲小宮關東廳經理課長 十七日から二日間管內各民政署の初度巡視

▲水谷秀雄氏（關東廳地方課長）約一ケ月の豫定で十六日出發上京

▲秋山關東軍參謀 長官隨行滯旅中十六日夜行にて新京へ歸任

▲橋口日出男氏（貔子窩民政署庶務主任）十六日午前九時三十五分發にて赴任

家庭

滿洲文化の向上線・打診
さすがは新興滿洲國
お膝もと大連の悲しき現象
全滿圖書館に現れた統計

滿洲 文化の向上線と並行したコースを辿るべき全滿の圖書館(滿鐵地方部學務課所管)に現れた諸統計は次の樣に語つてゐます。先づ大連、奉天、新京の三都市に於ける日本人の讀者層を示す圖書閲覽者の本年五月に於ける總數は大連に於いては大連圖書館以下八つの圖書館で一萬九千二百五十七名であるが、奉天では一萬一千百八十一名で大連よりは八千七十六名少い。更に新京に於いては一萬三百八十四名で大連に比すれば八千八百七十三名、奉天に比すれば七百九十七名少いといふ結果になつてゐます。

藏書 册數についても斷然大連圖書館が群を拔いて十九萬九百六十九册に對して奉天では分館まで合せて六萬七千七百七十三册新京は更に少く二萬一千四十二册で大連に比すれば約九分の一しか藏してゐない、それにも拘らず藏書册數に對する閲覽者數の割合は斷然新京が群を拔いてゐるといふ現象は新興滿洲國の國都の文化水準が急速に高まりつゝあり、從つて讀書層がにはかに増加してゐることを證明する何よりの證左であると考へられます。大連圖書館の

一日 平均閲覽册數は一六二册、奉天圖書館では二百三十一册、新京では六百二册、此の平均閲覽册數から見ても奉天、新京の二都市に比すれば滿鐵のお膝下大連市民の讀書に對する關心が非常に低いことを示してゐます。更に大連圖書館に現れてゐる一つの不思議な現象は殆ど婦人の讀者が無いといつてもいゝ程少いものであることです。今年七月二日から十二日までの婦人讀者を見るに二日は一人も無く三日が一名、四日が三名、五日が三名、六日が二名、七日が一名、八日が一名、九日が二名、十日が一名、これが十九萬册の圖書を藏してゐる圖書館の婦人閲覽者の數であるかと思へば全く慨歎に堪へない次第です。

黑髮ゆたかな 夏の洋髮
新しい二つの型

いゝいきりつきのスッキリした黑髮豐かな若奧樣にふさはしい夏の洋髮をこの二つを選んで見ました。

一つ は大分前からある七三の型ですが額から髷までの線を思ひ切り長くして髷の位置を下げ前の方はおだんごを使はないで逆毛だけでフンワリと低く形をつくり、後は小さいおだんごを使つて髷もあまり大きくせず全體を小ぢんまりと輕やかに結び上げました飾りは右の七分の方に翡翠の珠か眞珠或は翡翠の輪を一つとしませう。

もう 一つは御覽の通りモダン向です、前は全然鏝を當てず引つめにして右耳の後あたりから ゆるやかなウエーヴを斜に半面に殘し、左のびんはピッタリとかき上げて耳を出し、右は耳を半分位ご見せやはらかな線で落着いた氣分を出しました、まげは極く無造作におちて丸くつくつただけ、この髷は中心に眞珠を一つはめ込んだ硬磁ですが玉なども惡くないと思ひます。(井尻やす枝氏案)

魚の中毒
かうして見分る

魚は死んでから硬直期にある間が新鮮なので、この硬直期を過ぎると肉の自己分解が始まります更に夏のやうに氣溫の高い場合には之と同時に細菌作用も加へて、蛋白質は細菌のために分解して中毒の直接原因であるプトマインを生ずるのです。從つて細菌自身はこれを食べても危險はないのですが細菌の作用して出來た分解生成物が中毒の原因となるのです。生きた魚が腐敗するまでの徑路を示すと死といふものを分離して筋肉收縮し肉を硬直させます、次いで共に乳酸を生じてこれがミヨシン自己分解と共に細菌作用が加はり腐敗するのです、今生きてゐる魚を殺して華氏百度の氣溫であれば直に硬直してその時間も極めて短いのですが六十八度の氣溫では三十五分後に初めて硬直が始まり五十度では四時間の後に硬直が始まりその時間も長いわけです。次に自然のまゝに死んだのと、頭を切つて殺したのとでは何れが腐り易いかといふに前者が二十二時間後に腐敗する一方後者は三十六時間も保つといふ結果を見ます

奥さまの手帳

着物についた酸類 着物に酸類をこぼした時にはすぐにその點をアンモニア水でしめして置き、それから水洗ひをすれば損傷を防げます。これは酸をアルカリで中和するからです。

滿日婦人團・見學

滿日婦人團では左記の如く見學を行ふ事になりました、奮つて御參加下さい

時 十九日午前十時より

場所 常盤町(電園下)大連製氷會社

團員は午前十時迄に製氷會社前に集合されたい、雨天の際は翌二十日に順延

昭和九年七月

滿日婦人團

安井哲子女史
十九日來連

東京女子大學學長安井哲子女史は十九日定期船扶桑丸で來連、滿洲各地で講演を催す筈であるが、大連に於ては女史の來連を好機として東京女大同窓會滿洲支部發會式を星ケ浦ヤマトホテルで午後五時より擧げることになつてゐる、なほ同日午後八時より同女史の放送を行ひ、二十日は滿洲國婦人との座談會及び市内女學校に於て講演を開き、二十一日は三時半より協和會館に於て一般婦人の爲に「國民教育と家庭」の題下に講演會を開く事になつてゐる、一般婦人の來聽を歡迎すると、因に女史は二十三日午前七時旅順へ向ひ營口、奉天、撫順、新京、ハルビン、安東に赴き朝鮮經由で八月初旬內地へ向ふと

家庭顧問

生後一年四月で齒が生えぬ

【問】 一年四ケ月の女兒ですが下齒二枚は生後十ケ月頃生えたのですが爾後六ケ月を經過した今日上齒二枚は勿論他の齒も一枚も生えないので心配してゐます、榮養狀態も普通と思はれますのにどうしたわけでせう、この儘放任して置いてよろしいでせうか?それとも何か療法があるでせうか?御教示下さいませ(大連・佐藤カノ)

【答】 先づ大した心配はありますまい 少しおくれてゐるやうですが榮養や發育狀態が普通以上に行つてゐるとすれば先づ大した心配はありますまい、或は既に齒が內部に出來てゐて齒齦やその他の具合で萌出(表面へ出る)が遲れてゐるのかも知れません、一應專門醫に診て貰つて齒が出來てゐるならば飲藥、注射などで萌出を促進した方がよいでせう(日下卓四郎)

甘酒の作り方 殘り御飯をお粥に炊きましてなまぬる位に冷やします。これに同量位の麴を入れてよくよく攪きまぜ、瓶などに入れてぎゆつと蓋をし、なほその上をハロトン紙のやうな紙を重ねてかぶせ、きりきり縛つて置きます。そのまゝ二、三日たつと、とても美味しい甘酒が出來てゐます。

戸棚の中のしめり 藥屋から生石灰(苛性石灰)を買ひ求め、箱にいれてこれを戸棚の中にいれて置けば、この生石灰がすつかり濕氣を吸收して硝石灰となりますが、これを鐵製の皿の上にでものせて加熱すれば水分を蒸發して又もとのカサカサした生石灰に戻ります。かうすれば始め の生石灰を何度も繰り返して使用出來るわけです。

食鹽の防濕法 食鹽の濕けるのを防ぐには壺に入れる前に底に吸取紙を敷いて下さい。かなり長い間べトつきませんから。

人造香料の話
一キログラム僅かに五十圓
天然香水はシミが殘る

今日 における人造香料の使用範圍は極めて廣い、わが國における此の香料の需要は年額約七百萬圓で內五十萬圓程度は香料の王座香水の原料となる、薔薇の花を分析するとゼラニオール、シトロネロール、ロヂノール等五〇%、フエニルエチルアルコール、オクチルアルコール、ノニルアルデヒド等少量づゝを含んでゐる、だから右の化學藥品を調合すると薔薇の花と同じ匂ひが得られる譯だ、ところがバラの花以外のシクラメン、鈴蘭、ヘリオトロープ等の化學分析は今日の處では未だ完成してゐないために薔薇以外のものになると、どうしても自然と同樣の匂ひが得られない

薔薇 の花から一キログラムの香料を採らうとすれば約千五百圓の費用がかゝる、ジヤスミンに至つては八千圓といはれてゐる所が合成香料で作るとバラでもジヤスミンでも僅か五十圓で製造出來るといふから驚く、人造香料が歡迎される所以であらう、專門家の語るところによると天然香水は一般にシミがつき易く匂ひも永く殘るさうだ、匂ひを永く殘すには定着劑を入れると合成香料でも或る程度加減することが出來るが餘り多く入れるとこれも亦シミがつき易い、殊に伊達好みの人は匂ひの永く殘るのを嫌ふ、チエッコスロバキア製の香水には瓶だけで三四十圓もするものがある、しかも中味は四、五圓などといふ、こんなのは全くどうかと思ふ、然し何といつても

合成 香料だけでは矢張り天然の花の香には勝てぬ、麝香などを薄めて混ぜて其の感じを出してゐるのもあるが、それでも天然の香料を混じたものとは比較にならない、結局今日の高價な香水といふのは此の天然の香料を混じた%の多いものを指す譯である(理學博士堀內利器氏)

劇界斷想【上】
學藝 空梅雨

額田六福

又しても「寶塚」である。

去年以來、私はあまり度々「東寶」問題を論じた。何か含む處があるかの如くにも見られるが、決してさうではない。たゞ、こゝが一番新しく、一番澤山の問題を我々の目前に提供してくれるからである。語をかへて云へば、こゝが尤も激しく時代の波に乘つてゐるためである。

◇

そこで、歌劇の方は別として芝居に關する限りにおいて、この劇場はど恐ろしく不人氣な劇場はない。作家、劇評家、一般劇場關係者等々……凡そ私の知つてゐる範圍において、この劇場に對して何等かの不滿を持つてゐない人は一人も無いといつていゝ。全く四面楚歌である、六月の猿之助の興行など內容はさまでつまらなかつたのだが、劇評はさんざんだつた。したがつて成績も思はしくなかつたさうである。

◇

「何が一體さうさせたのか」

それには二つの原因がある。一つは社長小林氏の一般劇團人に示した態度――たとへば新聞劇評無價値論なぞ――に對する反感と他は、氏がかつて理想として唱へた大劇場主義の沒落とである。前者は積極的に反感を生むし、後者は消極的の反動を生む。

◇

小林社長の腹中に入つて見れば「從來芝居者は(弱い者)として必要以上卑屈になりすぎてゐた。この際舊弊を除いて、平等な交際までに引上げるのだ」と云ふのにあるらしい。だから「云ひたい事はどしどし云つたらいゝ」と云ふのであらう。この心持には私もある點まで同感が出來る。しかし、そのやり方があまりに急進的、あまりに爭鬪的でありすぎたと考へる。小林氏は所謂押しの一手で、ぐんぐん押して押して、押切るつもりらしいが、敵もさる者で、容易には屈伏しさうに見えない。

◇

他方、氏の大劇場主義、新日本劇創立の大理想論に共鳴をしてその實行に絶大な希望をつないでゐた者は、三月の八重子一座、六月の猿之助一派の興行上演目錄の中から、何者も氏の「創作」を發見する事が出來なかつた。「吉田大八」でも、「川島芳子」でも、從來松竹が試みてゐた芝居と大差はない。激しい幻滅を感じた劇團大衆は、次第に不平の聲を高めて來た。これも自然の成行である。

◇

大劇場主義の崩壞は、更に急いで中劇場「有樂座」を建設せんとしてゐる事に徵して明白である。氏は大劇場は歌劇に明け渡して、この有樂座で、再擧する心組であるらしい。が、その俳優は?作者は?監督は?當分、尙多事多端であらう!

二川新氏の似顔繪展

…十八日から幾久屋で

郎席鉛筆肖像畫を以て正確な似顏繪行脚に終始する二川新氏來連、十八日より幾久屋三階にて畫囊に納める現代評判人をオンパレードし作品五十點にて展覽會開催、猶肖像スケッチ希望者には出張描寫すると

外語嚴禁

鬪牛と情熱の都マドリッドは元來がスペイン人特有の保守的性格に抗して近年は近代文明の侵入著しきものがあるが之に對して一部保守派は依然として反モダーンの氣勢を揭げて反對し續け遂に之が勝を制してスペイン文部省は法令を以て外來風習の阻止を圖るに決した。卽ち此の法令に基いてマドリッドに於ける凡ての藝術的、歷史的記念物保護を目的とした保護局が設置されマドリッド市の風格に合致しない近代風習は凡て排擊される事になつた。建築物は悉く前以て此の保護局の承認を經なければ建築に着手し得ないからアメリカ風なデパートなどは今後姿を消すだらうしマドリッドの街店には外國文字で書いた廣告も一切見られなくなるだらうといはれてゐる

新刊紹介

日本之貿易 漢文版大阪を中心としたわが國貿易狀態に關する權威ある論說、資料を蒐めて四季に發行される英和文誌であるが夏季號は特に日滿貿易の近勢に鑑み全頁漢文を以て書かれ日滿貿易の機構、貿易館主事段野忠次氏、日貨の世界的進出は東方文化の勝利、東方文化聯盟主事戶田芳助氏論文の外富山、新潟、山梨、岡山三重、鳥取各府縣の產業貿易狀況日本名所案內など將來に一層緊密さを加へんとする日滿貿易の發展に資するところ頗る大いなるものがあらう、菊倍百五十頁總て高賣アート紙を用ひ優雅な寫眞版を多數挿入してゐる(大阪市本町橋詰大阪府立貿易館編輯、非賣品)

●廣島商工會議所日報(七月號)發行所廣島市猿樂町官有一四同所價十錢
●上海(七月五日號)發行所上海北四川路安慎坊二七其社、價四十仙
●神道の友(八月號)發行所東京澁谷區穩田一ノ一四四双人社、價二十錢
●俳句雜誌「露」(七月號)發行所西宮市川添町一一關西藝術新聞社、價十五錢
●ぷろふいる(八月號)「カジノ殺人事件」大庭武年「幻のメリーゴーラウンド」戶田巽「セルを着た人形」山本禾太郎「扇遊亭怪死事件」山城雨之介等(發行所東京澁谷區代々木深町一六一三其社、價卅錢)
●秋田(七月號)發行所東京本鄉區駒込神明町八五其社、價廿五錢
●ごろつちよ(八月號)發行所東京豐島區雜司ケ谷三ノ二七其詩社價三十錢
●健康日本(八月號)發行所東京芝區南佐久間町二丁目一其社、價廿五錢
●實業旬刊(七月號)發行所東京小石川區大塚坂下町二〇五其社、價三十錢
●東方之國(七月號)滿蒙投資研究號と題し村上鈑藏博士、細見健三、雲竹榮、篠崎透、松島鑑の諸氏執筆(發行所東京麻布區笄町六八其社、價三十錢)
●文學建設者(七月號)創作欄に林房雄「追跡」五十公野清一「夫婦」安瀨利八郎「老校長の死」橋本正一「谷間の村」等あり(發行所東京芝區新橋四丁目二〇步行社價二十錢)
●くぐひ(七月號)發行所千葉縣東葛飾郡八幡町古八幡一九七〇其社、價三十錢
●婦女新聞(七月八日號)發行所東京淀橋區角筈二ノ九三其社、價十二錢
●廓清(七月十日號)發行所東京小石川區大塚仲町四一其會本部、價三十錢
●滿洲通信俳句(七月號)發行所大連市山縣通三一大連俳句會、價十錢
●法律新報(七月五日號)發行所東京麴町區丸の內三丁目一二其社價二十錢
●螢雪(七月十日號)發行所大連語學校螢雪會、價十錢
●滿洲(七月號)發行所大連市大江町四滿洲俳句會、價二十五錢
●滿洲短歌(七月號)發行所大連市桃源臺二九六滿洲鄉土美術協會價三十錢
●日本講演通信(二四二號)益田豐彥氏の「ヒットラー政權一年半の業績」を揭ぐ(發行所東京赤坂區青山高樹町一二ノ一其社、價廿錢)
●土木建築雜誌(七號)發行所東京神田區鍛冶町二ノ二二其社、價六十錢

彼氏を語る (E)
鼻に禍あり
◇…野田九浦畫伯

帝展審査委員野田九浦氏は機嫌がいゝと鼻を撫でる癖がある。こいつを門下生が皆呑みこんで中々見のがさない、「しめた、今日は親父鼻の調子がいゝぞ」と、たちの惡いのが、何んの、かんのと彼氏を誘ひ出す、目ざすところは新宿(彼氏、荻窪に畫室がある)のカフエー街、今日はドル箱がついてゐる、いつも紅茶一杯で半日ねばつてゐるのとは理が違ふぞ、と中々皆氣が荒い。

「おいビールだつ。」

「ウイスキーがいゝぞ。」つて工合で、大騷ぎ、さて會計となるとしめて五十圓、チップが五圓、彼氏はうんうんの態で外へ飛出して曰く

「ウッカリ、弟子共の前で、鼻も撫でられないよ。」

武田一路繪並文

一月續きの豪雨に 甚し熱河の窮乏
交通杜絶に食糧の輸送困難 惡疫さへ流行し始む

【錦州特電十七日發】約一ケ月に亘つて降り續いた豪雨のため熱河省一帶は家屋及び農作物の流失、人畜の死傷、鐵道並に道路の損害と言ひ被害頗る甚大で、忽ち洪水地獄と化し悲慘な水禍の跡は見るも慘澹たる光景を呈して居るが、就中交通機關の杜絶は直に物資の缺乏を招來し價格も突然昂騰したのみか灤源、平泉、赤峰、承德、灤平等の都市は食糧品を得ることへ困難な狀態になつた

而も鐵道の流失により列車の運行は斷たれ道路の破損にトラックは運轉不能となり、之が修理班は赫々と照りつける雨後の炎天に晝夜の別なく血みどろの苦闘を續けて居るが度々の大雨に工事意の如くならず復舊は少なくとも今月一杯かゝると見られそれまで救濟の道もなく飢餓線上に喘ぐ地方民の慘狀は實に言語に絶するものがあり、のみならず天候の不順は各地に赤痢、疫痢等惡疫の發生を見、今後流行の傾向さへあつて二重の災禍に或は自暴となり高粱繁茂期を控へて匪化するもの出でざるとも限らず、熱河治安のため大いに憂慮されて居る

第三艦隊の艨艟 八月二日來る
旅大、營口に碇泊豫定

今村信次郎中將の統率する帝國第三艦隊は旗艦出雲を初め第二十七驅逐隊（菱、蓮、葦）及び第二十六驅逐隊（柿、楡、栗、栂）を連れて來る三十日上海發、八月二日午前六時旅順着、二日間戰跡を見學し六日午後七時旅順發裏長山列島に寄港、十日午後一時大連へ入港し十六日午後五時發營口に向け出港する豫定であるが、大連碇泊中は今村中將以下幕僚は新京、ハルビン方面の視察を爲す由

主な乘組員氏名

八月上旬旅大を訪問する帝國第三艦隊は久方振りの珍客で、旅大兩市でもそれぞれ歡迎準備を爲す筈であるが、艦隊全部の乘員數は准士官一三一名、下士官兵一三六四名、合計一四九五名である、尚司令部並に主要職員の氏名は左の如し

艦隊司令部
▲司令長官　今村中將
▲參謀長　高須大佐
▲參謀　近藤中佐、湊少佐、小野田少佐、小關大尉、山田少佐、副官三好少佐、參謀兼副官下村大尉
▲機關長　田崎大佐、軍醫長鈴木大佐、主計長笠間大佐

出雲
艦長高須大佐、副長大島中佐、井上少佐、小山少佐、鳥居少佐、尾田少佐、深江少佐

二十七驅逐隊
▲司令　須賀大佐、長谷川少佐▲蓮艦長　中村少佐▲葦艦長安武少佐▲菱艦長桝少佐

二十六驅逐隊
▲司令　西村中佐、相宗少佐▲栂艦長脇田少佐▲栗艦長中原少佐▲柿艦長久保田少佐▲楡艦長井上少佐

濁酒密造頻り

大連市中の朝鮮人間には絶えず朝鮮濁酒（米と麹の一種たる麯子で作る）の密造が行はれるため、民政署間税係にて内偵中であるが、この程も西町一〇三宣彦秀が二斗四升を密造してゐるのを發見罰金を課した、左記の三名は罰金を納めざるため地方法院に告發された
▲乃木町一四金仁吉密造五斗一升
▲同上金福伊同上二斗
▲同上安一求同上二斗

米濠デ盃戰 一日から

【ロンドン十六日發國通】デ盃戰米インターゾーン濠洲對米國の試合は來る二十一、二十三、二十四日の三日間ウキンブルドンで擧行に決定した、米國に稍々分があると觀られてゐる、かくて米濠戰の勝者は七月二十八、三十、三十一日の三日間同じ場所で英國と對戰試合を行ふ筈である

正副兩將を殘し 全滿軍快勝す
伊勢五段の鋭鋒冴ゆ

東京學生聯合軍對全滿洲軍の對抗柔道は必死の意氣に燃えて物凄い白熱戰となつたが十七日朝刊所報後の試合によつて全滿軍の奮闘物凄く殊に伊勢五段敵の副將大將を見事屠つて遂に勝ちこれで二勝二敗の過去の戰績は破れて全滿軍再び勝越しとなつた、經過左の如し

五段佐藤茂（引分け）五段佐々木
足業を以て對戰し、佐々木強引に内股を以て攻めるも佐藤好く防ぎ裡引分けとなる

五段尾崎（崩横四方）五段石川○
石川一時尾崎を押へ込んだが尾崎場外に出でしためものにならず漸く第一呼鈴直後寢業に引き入れ崩横四方成つて一勝

五段岡村（引分け）同上
岡村左右連續の拂腰を以て攻めたて石川危く見えたが巧みに逃れ却つて寢業に引き入れんとするも岡村さかず引分けとなる

○副將五段高橋（左内股）五段秋元
立ち上るや高橋強引な左右内股で攻め立て秋元また大外刈で猛烈な立ち業戰となる裡五分十五秒高橋の左内股見事きまる

同上（崩上四方）五段伊勢○
立ち上るや伊勢直ちに横捨身より寢業に移り崩上四方きまつて勝つ所要タイム五十秒

大將五段葉山（崩上四方）同上○
伊勢盛んに一本背負ひを試みるも葉山巧みに逃れ葉山もまた大外刈、小内刈と立業もつて對戰する裡三分二十秒またも伊勢横捨身より寢業に移り崩上四方成つて快勝す

（不戰）副將五段　日浦
（不戰）大將六段　小谷

【寫眞】兩軍入場式と肉彈相搏つ熱戰

戰ひを終へて 滿洲軍は寢業に長ず
學聯理事長 高廣三郎六段談

滿洲軍は強かつた、寢業に優れた選手が多かつたので學生軍は意氣揚らぬ模樣だつた、それに期待された新進五段が拔けなかつたのでの結果は止むを得ない、福田、村山が業アリをとりながら引分は學生軍の爲め殘念だつたらう、双方に一二遺憾な試合があつた事は光榮ある歷史の上から見ても悲哀を感ずる、學生軍は寢業を練習せねばならぬ、明年滿洲軍の遠征に對しては精鋭をすぐつて必ず報復する、元氣を失つた學生軍は敗けて語るの資格なきものだからこの邊で勘辨を願ひます

實に眞劍の勝負だつた
全滿洲軍監督 遠藤盛彌六段談

一、結果に於て學生軍が勝を滿洲軍に讓つた形となつたけれど元來遠征軍側は選手の環境上支障あり勝ちにてベストメンバー作成困難となり從來のレコードに見るも常に遠征軍に不利の結果となつて居る
勝敗は兵家の常、要は正々堂々の戰にあり勝つて傲らず敗けて卑下せずして更に精進の道を進むにある

二、學生軍中慶大の岡崎四段早大の高橋五段は姿勢態度技術共に堂々立派で全滿洲軍中の奥野三段伊勢五段と共に今回の試合中の花形であつた

三、選手中眞劍昂奮の餘り不用意の言を洩らし又他に向つて言葉をなげかけて居つたが、よし結果に於て勝者であつても感心出來ない
將來のため反省を望む、又觀覽席中よりも熱狂の餘り野卑な彌次の出るのは今後注意して頂きたいものである

保存の聲たかまる 故中村少佐の遺蹟
當局、經費捻出を協議

【新京特電十七日發】華々しくも興安の露と消えた故中村少佐の遺蹟保存の聲が次第に昂まつて來た——興安警察廳福原警務科長は六月下旬管內初巡視の際故中村少佐の遭難現場に至りたるところ、當時少佐の殺害せられた箇所と推測せられる屯墾軍兵舍及び大隊長宿舍がそのまゝ現存してあるため、今般これを修繕して永遠に記念すべく當局に對し左の意見書を提出した

蘇公五府北端約六百米の地點こそ我が中村少佐の遭難場所である、巡視中の福原科長は凄慘なる少佐の遭難當時を偲びつゝせめて亡き英靈を慰めんと禮拜せし所、前記の如く屯墾軍兵舍及び大隊長宿舍が現存し、內部は破損してゐるが現場を保存せば殉職當時を追懐し且つ滿洲帝國の創立の導火線となりし英靈を慰め得るものと、今回東京に於て鈴木大將發起人となり中村少佐遭難の該地點に記念碑を建立せんとの計畫に呼應して、兵舍の外圍に柵を構築し士民の出入を禁止し舊蹟を永久に保存すべく、今後國道の開通によつてその多數の參拜人もあり急激實現の必要あり

目下當局ではこれが經費約二千圓を當局より支出するか乃至は一般者の寄附金に仰ぐかについて目下協議中である

秋山少佐の記念碑建設
八月末除幕式

【奉天特電十七日發】日露戰役當時首山堡東方で敵軍をなやまし偉大な功績を殘した騎兵第十八聯隊秋山助六少佐の英名を後世に傳へるため、同隊の聯隊長石原少將が發起人となり工費四千圓を以て戰死の箇所である橋山東方一千五百米の山上に建設することになつたが、八月三十一日の記念日に除幕式を行ふ豫定である

樂土を憧れる外蒙
滿洲國へ合併を望み 蒙古馬百六十頭贈る

【新京特電十七日發】察哈爾省東西烏珠穆沁王は滿洲國が建國以來堅實なる歩みを辿り眞に王道樂土となりつゝある現狀に羨望已み難く、最近旗民間に滿洲國への合併論頓に擡頭し一日も速かに內蒙旗民と同樣の恩惠に浴せんと憧憬しつゝあり、今回右東西兩王はこの旗民の熱意を代表し蒙古馬百六十頭を滿洲國皇帝及び關東軍司令官に獻上せんと六月二十五日察哈爾自衞團員輸送のもとに同地出發、林西、林東、天山、開魯等を經て七月十四日通遼に到着目下同地駐屯軍の手に保護し近く新京に輸送されるはずである

なほ前記馬中一頭は死亡したる爲、五十五頭を皇帝に百四頭を關東軍司令官にそれぞれ獻上するはずである

佳木斯一帶 被害少なし

【新京特電十七日發】十六日省公署入電によれば樺川縣佳木斯一帶は今のところ被害なく、富錦附近は增水五尺に過ぎず、今後の增水なき限り秋の收穫には影響なしとのことで關係當局では愁眉を開いてゐる

滿洲國佛教代表者の歡迎
京都の日程

【大阪特電十七日發】來朝中の滿洲國各省代表佛教青年團一行は十八日より東京における第二回汎太平洋佛教青年大會に出席して二十二日再び京都に引返してくるが京都府市その他の一行の歡迎は熱烈なもので文字通り下へもおかぬ歡待ぶりである、確定せる日程左の如し

△二十二日午前五時二十分大津に歸着、滋賀縣の招待で琵琶湖舞子の遊覽を了へて比叡山天台宗宿院に到りケーブルで延暦寺參拜近畿協會の招待晩餐會に臨む△二十三日は再び京都相國寺に到り各本山に代表者を送つて正式參拜し、午前十時から東京より引繼いだ岡崎公會堂の大會閉會式に參列、同所に於て京都市の歡迎午餐會に臨み引續いて慰安講演音樂會（文博谷本富氏講演）夕刻より枳殼亭の園遊會に臨む△二十四日午前八時十分京都驛發大阪に向ふ

劉匪と激戰

【錦州特電十七日發】匪賊討伐に向つた滿洲國朝陽警察隊五十名は十六日午前三時頃南方省境の二十家子において約百五十名の劉振東匪と遭遇直に戰闘を開始したが激戰數時間の後衆寡敵せず遂に敗退した、兩軍相當の死傷者ある模樣

富士登山團員募集
七月廿八日 うすりい丸

大連吉野町崇敬會主催の富士登山伊勢參拜團は來る七月廿八日大連發下關上陸、宮島、高松屋島山栗林公園、大阪、奈良、伊勢大神宮參拜なし、二見、名古屋、日本ライン、富士登山御來光を拜し、箱根溫泉入湯、鎌倉、日光、中禪寺湖、東京、天の橋立、城崎溫泉玄武洞、京都にて自由解散出來ると云ふ至極便利に出來て居ます

靈峰富士を始め日本ラインは勿論其他特に貴重な學術研究や教育資料の蒐集に便なる地を多く選びました、此の期會を利用なし母國見學故鄕歸りも出來、すべて安心して參加出來ます團費金百〇八圓で團費外は要りません御希望の方は崇敬會電話七九七四へ願ひます

敦化邊に胃腸病
病原調査に醫師派遣

最近敦化圖們を中心に京敦線建設線一帶に赤痢症狀に類似した胃腸病が流行し建設事務所關係者土木業者が多數罹病するが病原判明せず益々猖獗を極めるので滿鐵で衞生研究所醫師を現地に派遣し病原を調査せしめる事となつた、多分水質によるものとみられてゐるが病原が赤痢と異るものとすれば新風土病として醫學上興味を以て觀られてゐる

充分豫防出來る 今年のペスト
手廻し早かつたゝめ

本年の北滿におけるペストは初發六月二十九日以後僅かに四日目の七月二日に發見したため、防疫施設が行屆き現在まで僅かに初發箇所の腰成興、隆富堡の廿五名及び農安の七名に喰止めてゐるが、十六日鐵路總局では通遼、鄭家屯、彰武、大虎山、錢家店、洮南、四平街の七ケ所に防疫醫及び衞生係員を設置して望診を行ひ、惡疫の鐵道沿線進出を絶對に阻止することに努めた

昨年のペスト發生を發見した當時は吉林省政府の怠慢によつて發生を發見した時には既に二月前から蔓延し、數百名の死亡者を出してゐたためつひに全滿に跳梁をみて終滅まで半歲以上を要したが

本年は日滿防疫網の完備によつてこのまゝ推移すればこれ以上の發生を喰止め、鐵道の旅客貨物の取扱は支障なく行はれる模樣で、防疫當局では昨年程の脅威はないと觀てゐる

萬全の豫防策
醫師防疫員配置

【奉天特電十七日發】鐵路總局の通遼方面におけるペスト防疫陣は傳染病患者取扱ひ規則に基き積極的に行ふことになり、從來診療所員等によつて望診してゐたが新たに總局から醫師二名、臨時防疫員二十二名を配置して萬全を期してゐる

有菌鼠族の侵入
警務廳安藤技師の談

【奉天特電十七日發】通遼方面のペスト防疫調査の爲に派遣された警務廳安藤技師は十七日朝歸奉したが語る

患者の發生地は腰成興隆富堡といふ所で夜八時頃現地に到着、早速死體三個の解剖を行つたが何れも敗血症性で檢査の結果眞性と決定した、系統は判然しないが多分昨年の有菌鼠族の潛伏してゐたのが這般の大洪水で遼河を經て侵入したものではないかと思はれる、罹病部落は全戶二十戶八十二名で中一家八名全滅し、罹病戶數は十戶で死體と共に全部燒却したが稍々小康を得てゐる、現在十九歲の一名が發病してゐるが腺ペストであり若いから助かると思ふ

深き感銘與へた 下位氏の講演會
きのふ協和會館にて

下位春吉氏の講演會は十七日午後三時半から協和會館にて開催されたが、聽衆堂に溢れて氏の熱辯に聽き惚れ非常な盛會であつた

氏は非常時日本と關聯してムッソリーニ獨裁下の伊太利の現狀を說き、ファッショ運動の誤解された點を辯明し、その潑剌たる愛國運動を例に邦人の發奮努力を望むところあつたが多大な感銘を聽衆に與へて同六時閉會した（寫眞は聽衆と下位氏）

一高劍道選手

滿鮮武者修行の途にある第一高等學校劍道部一行は十八日未明入港の近海郵船笠武丸で着連するが上陸は午前七時頃の豫定である

死を選ぶ若い女
奉天で昨日二件

【奉天特電十七日發】人の心を惱ます梅雨空に若い娘の厭世自殺二件、市內松島町十三番地飲食店三笠に同居中の中野ユキヱ（一七）は十六日午後三時頃カルモチンを嚥下して苦悶中を家人に發見され佐竹病院に收容應急手當の結果生命には別條なき模樣である

◇

又加茂町梓山の藝妓小染事古橋チヨ子（一九）は十六日午後十一時頃アダリン二十錠を嚥下して就寢したが今朝に至り苦悶を始めた所を家人に發見されて牧病院に收容應急手當を施した結果生命は取止める模樣である、原因は家庭に複雜した事情があるらしく樓主の壓迫も一因をなして居る模樣

各線の水害狀況
辛うじて部分的運轉

【新京特電十七日發】十七日入電による各線の水害狀況左の通り

拉濱線　國線の水害は依然として復舊せず、目下鐵道隊の應援を求めて晝夜工事を續けてゐるが未だ見込たゝず

北鐵南部線　十六七日ハルビン新京間三、四列車は水害現場を中心に折返し運轉を開始し十七日は現場新京間一七、八列車ハルビン現場間一九、二〇列車は運轉を中止し現場の復舊工事未だ見込み立たず

平齊線　嫩江の氾濫益々惡化の狀態を加へ江橋大興間五〇五粁の橋梁は十六日十三時二十分全く危險に陷つた爲トロリー以外の一切の車輛は通行不能につき徒歩連絡を行ふことになつた目下チチハル機務段では乘客の交通を安全ならしめる爲めに現場橋梁の兩側に砂或は板等を張り、橋梁には適當なる間隔を以て警備員を配置し乘客の交通を保護してゐる、夜間の徒歩連絡は危險につき中止してゐる

同志社歡迎會

同志社大學、高商滿洲研究視察團一行は二十一日入港のあめりか丸で來連するが、校友會大連支部では二十三日午後五時より滿鐵社員俱樂部に於て歡迎會を開催することゝなつた、會費三圓申込は牧野（電四三九七）石村（八一三八）

女子選手倫敦着

【ロンドン十六日國通】萬國女子オリムピック競技會に出場する我代表選手九名は南部中澤兩コーチに引率され十六日午前白山丸でロンドンに到着した

燃料補給に海軍機着水

【吉林十七日發國通】北滿方面訪問の海軍機は午前十一時松花江々岸に燃料補給のため着水した

●訂正●　十七日付夕刊學生相撲聯盟理事野田光一氏とあるは野崎光一氏の誤植に付き訂正す

安樂椅子

大連で活動してゐる人士のうち陸軍幼年學校出身の人は案外多い、そのうち主だつた人達を擧げると——

……◇……

おなじみの[illegible]柳中將は前關東軍司令官武藤將軍の一年先輩であり岩井少將は同じく一年後輩だといふから現役たる現關東長官菱刈大將よりは先輩だ。

……◇……

話をハッキリさせるため、見るからに幼年學校時代やんちやであり、士官學校時代隨分とあばれただらうと誰しも思ふ鍋島中佐を中心に話すとその一年先輩に武勳輝く長谷部少將や河本滿鐵理事（退役大佐）や井上少將（現電々會社總務部長）がある同期には岡村關東軍參謀副長や土肥原奉天特務部長（少將）や現在北滿で勇名を馳せてゐる周山少將が居り、これらはいづれも幼年學校時代からそれぞれ特色のある人達だつた。

……◇……

次期の後宮少將（現滿鐵囑託特校）瀨田中佐（現電々會社文書課長）山本少佐（同上總裁秘書役）のうち特に後宮少將について云へば同氏は幼年學校時代から一番丈は低かつたが靴磨が大變うまくて教官から生徒一同に「後宮みたいに磨かなあイカンー」と引合に出されたものだ。

南蠻彩船 (192)

鈴木氏亭作　布施長春畫

迷妄の峠(八)

坤齋の船は、ぐらぐらと搖れてぐつと引戻されさうになりながら危く顛覆しようとする。

「無禮者！」

と聲高に罵つたが、相手は一向に感ぜぬらしい。

また、づしんと衝き當てゝ來た。

するさ、横合からも一隻の輕舸が走つて來て、暗雲にぶつつけて來る。

「氣をつけろ！」

「危ない！」

夕暗の中に、怒聲やら罵聲やらが飛び交ふ。

坤齋の船は、二隻の輕舸の中に挾撃されて、進むも退くも、どうすることも出來なくなる。

「ド乞食奴等、氣をつけろ！」

坤齋は、居丈高になつて罵つた。

「おゝ、坤齋！こんどこそは遁れぬぞ！」

頬被りをさつて躍り上つたのは遠里小野三郎だつた。

餘りの無念さに、骨を削る苦心と、生爪を剝すやうな辛酸が、こゝまで二人をつき止めさせたのだ。

「ウハツハツハ……何に、三郎！もう遂うに亡者の列に入つたかと思つたが、よくも浮んで來たな。こんなに廣い川の上で、坤齋をどうしようと云ふのだ」

「どうしようとはしれたことぢや生命と靈を貰ひに來たのだ」

云ふなり、三郎は、輕舸を捨てゝ、どしんと乗り移つて來た。

船は、左右上下に搖れる。

さつきから、この光景にあつけにとられてゐた五右衛門、盗みにかけては天才だが、かうなると、どうしたらいゝかわからなくなる。

それでも、早速の氣轉、苫屋の中へ這入つて二つの靈を守らうとする。

だが、坤齋悠々たるものだ。

「何をこのこわつぱが！」と云ふ顔をしてゐる。

三郎、乗り移るなり、腰に隠してゐた一刀拔き放つて、坤齋目がけて斬つて下す。

刀身に星影をうつしてキラリ！火花が飛ぶ。

まごまごしてゐたのでは、坤齋得意の南蠻傳來神變無想の幻術、何が飛び出すかわからないからだ。

刀下に、坤齋は悠々たるもの！が、三郎の刃影、疾風と降つて下りる。

あはれや、坤齋、刃の錆と消えたかと思つたところが、さにあらで

「カラカラカラ！」

と、三郎の後の方で小面憎い笑ひ聲――

三郎、すぐさま、方向を轉換、直に敵に向ふ。

だが、餘りに力を入れ過ぎたので、危ふくよろけて水の上に身を投げ出すかと思はれた。

するさ、後から來た輕舸に乗つてゐた人間、これも飛び乗りさま苫屋の中へ拔身のまゝ、腰をかゞめて悠々と入つて行く。

五右衛門の生命は絶體絶命だ――

だが、坤齋これを見ても、救はうとしない。自分はと云ふと、船の縁へ腰を掛けたまゝ空嘯いてゐる。

何處までも憎き面魂だ。

だが、この時、松明を持つて逮捕に向つた石田三成部下の面々、船を五隻に、矢間形の陣を敷いて取り圍む。

かうなつては、如何に神變無想の秘術をつくしても坤齋に、五右衛門、水に潜るとも遁れることは出來ない。

松明の灯は、水に映つて、四邊は白晝と選ぶことなしだ。

凄慘な顔してゐる遠里小野三郎面上いくらか快心の笑みが浮んでくる。